滿洲日報

支那軍の撤退次第で喜こんで調停に應ず
英佛公使との會見において重光公使意思を表明

(上海十二日發)イギリス公使は午後一時フランス公使は午後三時半重光公使を訪問約一時間宛會見停戰交渉の可能性につき懇談したが重光公使は支那軍が租界を脅威せざる線迄撤退せば喜んで調停に應ずべしとの意思を表明したと確聞する、アメリカ公使ジョンソン氏は明朝重光公使を訪問の筈である

【東京十二日發】英米佛各公使はそれぞれ自國軍艦で十二日上海に到着した、之がため重光公使を加へ公使會議が開かれるとの報道に關し外務省は重光公使よりの報道に接せぬが**外務當局は何れ公使會議が開かれるであらうと信じてゐる、右會議は過般の三國調停案とは別個のもので上海事態收拾のため支那軍の撤退日支軍の停戰並びに暫定的中立地帶設定等權限された會議と解してゐる**

【上海十二日發】イギリス公使は午後六時停戰調停のため吳鐵城、郭泰祺、宋子文、顧維鈞と會見午後九時米佛兩公使と共に總領事館で前記四氏と協議した

【上海十二日發】吳鐵城は米領事を介し非戰鬪員の救出は正午までに完了困難につき期限を延長し度いと申込んで來たが、野村司令官は休戰時間内に支那側が發砲した以上その誠意認め難いとしこれを拒絶した**併し我軍は事情に鑑み午後二時に至るも應戰發砲を避け自重してゐる**

支那軍各陣地を固む

【上海十二日發】支那軍は本日の停戰期間を利用し且つ強いて之を延長せんとする意圖をみせてゐるが、之は**多數の便衣隊を虹口一帶に潜入せしめ、邦人密集地帶に放火せんとする計畫**なる如く、近く我軍はこの神聖なる停戰期間を利用して支那側がかゝる卑劣なる手段を弄するにおいては斷乎として支那軍を膺懲するに決し嚴重警戒中である

【上海十二日發】卑劣極まる敵軍は停戰期間中を利用して**各自己の陣地を固めつゝあつたが、右翼四明公所前方に新しく土嚢を構築中**なる事を發見し我野砲隊は午後二時二十分より之を撃破すべく砲撃を開始した

【上海十二日發】本日の停戰を利用し住民を出來るだけ引揚げせしめ其後において虹口一帶に放火せんと計畫し、支那人に對しては本日午後六時までに全部引揚げ、殘る者は賣國奴と見做すべしとの通告を爲したとの流言盛んに流布され其間本日の引揚げの混亂に乘じ多數の便衣隊を潜入せしめたとの報あり、我陸戰隊では嚴重警戒中だが若し支那側が虹口方面に放火擾亂を爲すが如き事あらば假借なく之をやつつける決意を示してゐる

停戰時間延長を拒絶

【上海十二日發】英米總領事は支那側の意を受けて午前十一時過ぎ我司令部を訪問**停戰時間を午後六時迄延長せんことを求めた**が、司令部においては時間延長は却つて事態を惡化せしむる惧れありとの理由でこれを拒絶した、一方本朝來我公使館三階にある**陸軍武官室は俄然異常なる緊張を示した**、午前九時半參謀長田代少將以下各將星鳩首密議を凝らしてゐる

支那側から攻撃開始
わが軍もこれに應戰す

【上海十二日發】休戰期限を過ぐるや**寶興路の敵は戰鬪準備を開始し午後一時半我陣地に砲撃を加へて來た**ので我戰鬪機爆撃機〇機は一時五十分出動目下敵狀偵察中である

【上海十二日發】敵は午後二時十五分に至り野砲を以て我警備線に**攻撃の火蓋を切つて來たので我軍も直ちに砲門を開き應戰した**

【上海十二日發】江灣停車場西方に約二個小隊の敵が盛んに壕塹を構築するを發見二時過ぎから砲撃を開始したが**三時頃には殆んど全部之れを潰滅せしめた**

支那軍地雷火埋設

【上海十二日發】支那側が三國に縋つて極力停戰和議を懇願してゐる、一方において第十九路軍の對日反抗を援助し着々戰備を進めてゐるは既報の通りだが、最近更に南京から地雷火を送り來り閘北の要處要所に埋設して我軍進出せば一擧犠牲にせんと策して居る、支那軍の地雷埋設は寫眞もあり生きた證據歷然たるものがある

山西軍抗日軍編成
閻錫山第一線に立つか

【北平十二日發】太原來電によれば、山西軍は五ケ師を以て抗日軍を編成し閻錫山第一線に立つべしといはれてゐる、山西軍は手榴彈戰が得意にて廣東派から極力懇請せる結果といはる

北平軍事整理委員會成立

【北平十一日發】北平軍事整理委員會は本日正午成立張學良は複雜せる北方軍隊の編成訓練の統一を述べ協議の結果
一、中國の舊有道德を以つて軍隊を整理す
二、國恥教育を以つて軍隊を訓練す
を決定、張學良以下理事を推薦した

支那司令部の虛構發表

【上海十二日發】南京警備司令部は今朝四時わが飛行機一機南京上空の偵察飛行を爲せるを發見機關銃で射撃したと出鱈目な發表をなしたが、艦隊司令部は我飛行機は南京方面に飛行したる事絶對なしと否定してゐる

金家祠堂を占據した倘本日の戰ひで三輪軍曹以下四名負傷した

吳淞鎭攻撃

【上海十二日發】吳淞河下流に對峙中の我軍は十二日未明より敵彈下を勇敢に前進、河邊の堤防まで進撃し吳淞鎭の敵に向つて機關銃の猛撃を開始した

支那吳永安紡工場に放火

【上海十二日發】敵は今朝吳淞西郊外の永安紡績工場に放火し午後六時に至るも盛んに燃えてゐる

我夕張を攻撃 我軍三名死傷

【吳淞十二日發】敵兵約一小隊昨夜々陰に乘じ我軍艦夕張を攻撃したので〇〇隊の一中隊は敵を撃退した、吳淞縣からは敵を掩護の爲め機關銃を發射し我軍は戰死一名負傷二名を出した

湖南省より五千の兵出動

【東京十二日發】陸軍省着電、湖南省より約五千の支那兵上海出動に決定し一部は出發した

中立地帶設置案に支那拒絶決定
南京外交部へ訓電

【北平十二日發】洛陽政府は昨日の中央委員談話會で日本の提議せる上海その他主要都市五ケ所に中立地帶設置案を拒絶に決し南京外交部へ訓電した

不法射撃事件抗議

【上海十二日發】高橋船長射殺事件、軍艦不法射撃事件に關し村井總領事は昨夜上海市長吳鐵城に嚴重抗議したがこれに先立ち野村第三艦隊司令官の聲明もあり、支那側は我軍が南市、龍華を復讐的に攻撃する前提なりとし昨夜來同方面は大動搖を來してゐる

佛工部局警部 支那の不信憤慨

【上海十二日發】虹江路を視察した工部局フランス人ジョン警部は支那の不信行爲を憤慨して語る十時頃前線に達し一分も經たぬ内に支那陣から發砲したが、日本軍は應じなかつた

南叢庵占據
吳淞附近の交戰續き わが軍に死傷者數名

【上海十二日發】今朝七時敵の一小部隊は南叢庵の一部隊を増員し我軍に逆襲したので我軍は邁進し停車場から機關銃を猛射し敵を潰走せしめ午前七時半確實に南叢庵を占據した、わが軍の戰死者一名負傷者二名を出した

柳家屯占據

【吳淞十二日發】我左翼部隊は午前十一時前進を開始し午後四時吳淞の西約一キロの地點で敵前渡河をなしクリークを越え午後六時最左翼部隊は吳淞西一キロ半柳家屯を占據した

上海引揚の邦人
八千五百名に上る

【東京十二日發】村井總領事發外務省着電、上海方面の邦人內地引揚げは一日より十一日迄八千五百名に達した

西本願寺を新病舍に充つ

【上海十二日發】陸戰隊本部及び福民病院內の海軍病舍にあつた吳淞方面よりの陸軍負傷者二名、在郷軍人三名を含む陸戰隊負傷者全部は今朝乍子路角の西本願寺建物を新病舍とし之に移された

わが司令部に便衣隊襲來

【上海十二日發】十一日午後十二時上弦の月落ちた闇夜に乘じ吳淞河對岸より小船を操り十名の便衣隊襲來、〇團司令部五六間前まで潜行し來り猛烈なる射撃を開始した、よつて久保大尉の率ゆる〇〇隊は吳淞河下流の部落を包圍し家屋に點火、烽火となし、便衣隊掃蕩を開始した、敵は對岸より迫撃砲を發射、久保大尉の間近に落下炸裂した、斯くて十二日未明迄物凄き戰鬪が續けられた結果、壕塹內より便衣隊四名を捕縛した、我軍には損害なし

對日感情は更に惡化
邦人の通行不可能の狀態

【上海十二日發】支那人の避難民の租界入りは益々租界における對日感情を惡化せしめ日本人の通行は殆ど不可能の狀態にある

北四川路邦人 引揚命令は無根

【上海十二日發】北四川路地先の在留邦人に對し海軍側より引揚命令を出した如く傳へられ人心動搖したが、さる事實無しと判明した

孫、陳兩氏へ上洛命令

【北平十二日發】孫科、陳友仁は十九路軍を煽動し上海の事態を惡化せしめてゐるので最近洛陽政府は孫、陳の上洛を命じたが之を肯かず之を機會に洛陽側と絶緣し廣東獨立の烽火を揚げるであらうと見られる

支那紙の侮日的態度

【東京十二日發】海軍省着電、支那新聞が支那側戰勝すと逆宣傳をなす爲め侮日的態度現はれ領事館門前は糞尿で穢され通行邦人に投石するものあり汕頭港口の二砲臺は對日戰備のため十二日より消燈し出入船艦は午前七時から午後五時迄と限定した

郭次長辭職

【南京十二日發】外交部次長郭泰祺は昨日辭表を提出した外交部長羅文幹も辭表を持つて居る郭は第十九路軍を支持し武力對抗を主張して居たが蔣介石、汪精衛等が平和解決を強ひた爲で羅部長は郭次長を支持して居る

敵軍緩漫に砲撃

【上海十二日發】午前四時より約一時間虹口クリーク西南の六三花園附近の敵軍は我陸戰隊本部に迫撃砲の緩漫なる砲撃を行へるも我軍には少しの被害もなかつた

敵一個中隊撃滅

【上海十一日發】陸戰隊發表、我野砲隊は本日午前四明公所の北方約千六百米突にある南路會館を破壞し同所に籠つて居た約一個中隊の大半を撃滅し殘つた敵は閘北方面に向け逃走した

便衣隊狩開始

【上海十二日發】休戰中に閘北から虹口に入り込んだ支那避難民は約五千に達し便衣隊も此の間に紛れ込んだらしく午後四時頃より我軍警備區域內各所で拳銃騒ぎ起り爲めに軍は四時半から便衣隊狩りを始めた

河北省政府移轉
天津を引揚げ保定に

【北平十一日發】張學良は天津の河北省政府を平漢線保定に移轉せしめた

南京砲兵學校學生上海へ

【鎭江十一日發】南京砲兵學校學生約百(山砲四門を有す)は鎭江を通過し上海方面へ向つた

田代少將の參謀長就任披露

【上海十二日發】公使館附陸軍武官田代少將は第〇師團參謀長に就任本日非公式に披露した

滿洲事件費支辨案樞府審查會可決
十五日本會議にて可決

【東京十二日發】樞府は十二日午後一時半滿洲事件に關する經費支辨緊急勅令案審查委員會を開き政府からは犬養首相、芳澤外相、荒木陸相、大角海相、黑田大藏次官、島田法制局長官外關係官出席黑田大藏次官より勅令案を説明し次で芳澤外相よりも説明の後、原、水町兩顧問官より
一、滿蒙に關する方策
一、七年度分經費
一、七年度分も公債に依るか
と訊し芳澤外相より
一、滿蒙の根本問題は治安維持と權益保護にあり目下なほ考慮中なるも具體的方策に就いては今直ちに言明し難い
また黑田大藏次官
一、將來の財源も公債に依る方針である
と答へ櫻井顧問官重ねて帝國政府の滿蒙問題に對する方案及び根本方針を問ひ芳澤外相之に答へ午後二時四十七分政府側退席の上原案を可決し三時十分散會した、なほ同案は十五日樞府本會議にて可決の筈

樞府委員會 上海事件費審議

【東京十二日發】樞密院の上海事件費に關する緊急勅令案の審查委員會は十二日午後一時半より樞府事務所に開會、倉富、平沼正副議長、金子委員長以下各委員二十輸長、政府側より首相、外相、陸相、海相、拓相其他關係官出席、滿洲事件に關する經費支辨のため公債發行に關する緊急勅令案追加の件(三月末迄の上海事件の軍事外交の經費に當てるため三千四百萬圓を限り公債の發行又は借入金をなすもの)右につき先づ犬養首相より諮詢奏議の理由につき高橋藏相より案の內容並に陸、海、外務の經費割當額につき詳細説明し審議に入つた

關東廳官制改正
一部局課を改廢せん

滿蒙新國家の樹立に伴ひ關東廳では近く官制を改正し制度の改廢を斷行して一部奉天に進出する一面財務部の權限を擴張して財務局となし部長を局長に改め大連阿片專賣局を專賣課とし事務官課長を置き更に殖産課を商工および農林の二課に分けそれぞれ課長を置く事に決定の模樣であるがなほ之れと同時に內務局側の第二次大事異動が行はれる樣子である

各派別候補數

【東京十二日發】立候補届出數十二日午前十時現在
政友三四八、民政二七九、社民一六、大衆一三、革新三、安達派一一、其他五、中立其他二二
合計六九七

定例閣議々事

【東京十二日發】十二日の定例閣議は午前十時三十分開會、中橋內相、高橋藏相、鳩山文相、三土遞相缺席の外全部出席大角海相より上海方面その後の經過、今後の方面を報告、次で荒木陸相は滿洲各地の狀勢及びハルビン方面が平常に歸した旨報告しその後人事を決定し十一時散會した

八雲大連出港

大連埠頭三十八番バースに繫留中だつた軍艦八雲は十二日午後二時半出港東方面に向つた

戰鬪艦は一萬噸以下
西國代表基本的軍縮方針開陳
きのふの軍縮本會議

【ジュネーヴ十二日發】一般軍縮會議は本日午前十時本會議を開催し引續き各國代表の基本的軍縮方針の開陳を續けた、先づスペイン代表ルイスツルエタ外相は陸海空軍の制限に關し左の諸項の實行を提議した
一、潜水艦の制限を一千噸以下として且その航續範圍をも制限する事
一、戰鬪艦は噸數一萬噸備砲口徑二〇三ミリメートル以下に制限する事
一、商船に大砲を裝備、その他軍事用に改裝することを禁止する事
一、軍事飛行の禁止
一、非軍事飛行の國際化
一、行使武器彈藥製造の國際的管理
一、純粹に侵略的武器の廢止

チエック代表の演説 制裁組織主張

【ジュネーヴ特電十二日發】スペイン代表に次ぎチエッコスロヴァキア外相ベネシュ博士は左の如くチエッコの態度を演説した
チエッコは佛タルジユ氏の提案を受諾すべき用意を有す一定の戰爭手段禁止には之れに對する補助的制裁組織を隨伴せしめなければならぬ、之を條件としてチエッコは左の如き戰爭手段の禁止を提議する
一、科學的細菌學的戰爭手段
一、非戰鬪市民特に交戰國首府の市民に對する空中爆撃、チエッコは實戰鬪員數、半減軍備および武器製造および取引に對する監督案に同意を有すまた聯盟軍縮準備委員會の軍縮條約草案を受諾するものである
と述べ最後に極東の戰鬪狀態、各國不安増大、國際組織に對する信賴の缺除に遺憾の意を表した

丁抹代表演説 國際軍案反對

【ジュネーヴ特電十二日發】チエッコ、ベネシユに次ぎ丁抹代表ミユンヒ外相は自國軍縮政策を披瀝した、先づ佛の國際警察軍設置案の實行不可能なるを斷じた、ただし國際空軍設置の可能性は之れを容認する旨を述べ更に曰く
既に重要各國全部が侵略的武器廢止に就き事實上意見一致を見たるは注目に價する、今や近代文明が深淵に陷らんとする瀬戸際に之れを救ふものは賠償問題および軍備問題を解決する事にある

攻撃的武器全廢を主要國支持に一致
軍縮代表演説の要點

【ジュネーヴ十一日發】軍縮會議本會議で一般的演説の要求をなせる國は十七ケ國で內十一ケ國は既に濟み後六ケ國を殘すのみであるから演説は今週で終り來週から討議に入る見込である、列國のこれ迄の演説を綜合するに
一、フランス以外の主要國は攻撃的武器の全廢を支持するに一致するも、具體的範圍につき意見を異にす
二、米、英、伊三國は潜水艦全廢を要求す
三、陸軍の長距離射程砲、爆撃機、毒瓦斯の使用禁止
を要求する事が明である、佛の國際軍隊案については今迄公然反對はないが十一日のリトヴイノフ氏の演説は暗に論理的反駁を加へたものと見られてゐる

英外相提案は政府承認のもの

【ロンドン十一日發】本日の英下院で八日の軍縮會議本會議席上、英代表サイモン外相がなした軍備最大限決定、科學戰の禁止並に潜水艦の全廢に關する提案に關し、右は英政府が承認したものであるかとの質問が出たが、之に關し樞府議長ボールドウイン氏は左の如く答へた
サイモン外相の提案は同氏のロンドン出發に先立ち英政府が承認したものである、その後英の軍縮代表に對しては何等特別の訓令は發せられてゐない、英代表は政府の一般政策實行のためにはロンドンに請訓する事は條件として自由に行動し得る權能が與へられてゐる

家庭

〜メートルを〜

あげるも下げるも
主婦の心掛け一つ
一般に不經濟に陥りやすい
ガスの得な使ひ方

▼…大連 に ゐる日本人の九割以上が今日瓦斯で炊いた御飯を頂き瓦斯で沸かしたお茶を飲んでゐるわけですが、朝晩ガスをいぢつてゐる婦人方であり乍らずい分不經濟な不合理的な使ひ方をしてゐる方も尠くないやうです、でそれに就いて瓦斯會社陳列所主任田中稔氏のお話を紹介いたしませう

▼…ガス を使用する上に先づ氣をつけて頂きたいのはガスの出口から鍋までの距離です、あまり遠すぎれば鍋底に充分焔があたりませんし近すぎると完全な燃焼が出來ないために臭がしたり、無駄な瓦斯を發散したりしますから先づ一寸位のところが適度です焔もまた火力に大へん影響しますが元來瓦斯が具合よく燃えるのは手前の空氣入の穴から適當に空氣が送られるからですがこの穴の開き方が少くて空氣が不足しますとガスが完全に燃えきらないために焔が長くなつて赤い焔が出ます反對にガスに對して

▼…空氣 の量が多すぎますと焔があまり勢ひよくはれさばかれる爲に完全な燃焼を妨げられわるくすると手前の穴の方へ引火(バツクするといひます)してボウ〱と不氣味な音を立てます、瓦斯と空氣との調和のされた焔は外焔と内焔とがはつきり別れて靜かな音で勢ひよく燃えますから、無用な瓦斯を發散することもなく從つて臭もしませんし火力からいつても勿論一番強いわけです、時として瓦斯の性質によつて空氣を澤山必要とする時とさうでない時がありますからいつも焔の色に注意して空氣の入口の

▼…ネヂ を加減して下さい、次に申上げたいのは火のつけ方消し方です、つける時には先づ鍋をかけてからマッチを擦り片方の手でネヂを開けて下さい、かうしますと一ぺんに七輪全體に火がつき瓦斯が無駄になりません、これと反對に鍋もかけないでガスのネヂを開けそれからマッチをつけるのでは火をつけるまでのガスは徒らに逃げてしまふ上にマッチをつけてもなか〱火が全體につきませんし、さてそれから鍋をかけるのではかなりの瓦斯を無駄にするわけで

▼…大變 不經濟です、これに反して火を消す時には鍋を下してから火を消しますと其間のガスが無駄になるわけですから必ず火を消してから鍋を下すことです、よく食事の用意をなさる時に面倒だから火をつけたまゝで鍋を上げ下しなさる方がありますがこれもマッチと手間をおしまないで一々火を消してかけかへるやうにして頂きたいものです、又風の吹く所では火先が横にそれて火力がへりますからなるべく風をさけるやうにし小さい鍋をかける時にはネヂを一ぱいにあけますと火が周圍にあふれてガスに

▼…無駄 が出來ますから ネヂを加減して火を小さくしたり煮物をする時一旦煮立つたら沸騰をつゞけるだけの程度に火を小さくしたりすることも上手な使ひ方です、この他ガスにかける物の底はよく拭いて水氣を去りガス器具(特にガスの出口)は時々きれいに掃除して使ふこともまた大變ガスの消費を少くします

お米は増えて美味しく炊ける
ガス會社自慢の國粹飯炊法

▼…春先 のお米は不味いものと相場がきまつてゐます、ことに滿洲米などよほど上手に炊かないとボロ〱の味も粘りないまづい御飯が出來上ります、この滿洲米をガス火で美味しくたくのはちよつと容易ではありませんが、ガス會社で研究した國粹飯炊法によりますとふつくらとねばり氣をもつた美味しい御飯が出來しかも普通の炊き方より約二割もふえるといふのでガス會社では大變な御自慢です

▼…水の 加減は米一升に對しとぎおきの米なら一升か一升一合、といですぐの米なら一升二合乃至一升三合の割合にします、この割で水と米を釜に入れ天竺木綿を水にぬらしたものを二重にして釜の上にピッタリとかぶせその上に蓋をかぶせて蓋の上に二貫匁位の重しをします用意が出來たらガスを一ぱいにあけて火をつけ強い火でドン〱炊きます、十二分乃至十五分たちますと眞白い湯氣が少し出て重湯が布の間から噴き出さうとしますからその時火を消します消して五分たつたら再び火を點けて始めと同じ様に強い火で一分間焚いて

▼…今度 は火を弱くして四五分間焚き火を消します、かうして適當に蒸れた時分を見計らつてお櫃にとるのです、この方法で炊きますとふきこぼれる筈のおねばは全部御飯に吸收されますから粘り氣があつて美味しい御飯になります

われらの陸軍

作歌 石森延男　作曲 園山民平

♩=88　cresc. poco rit.　♩=76

われらの陸軍
石森延男作歌

一、朝日に映ゆる
日の御旗、
隊伍堂々
地をすゝむ。
ひびきは強し
いさぎよし、
われらの陸軍、
雄々しき威力。

二、山野をかけり
大空をゆき、
仇なすものを
せめふせて、
皇國を護る
光輝こそ、
われらの陸軍、
雄々しき威力。

三、高く輝く
きら星を、
象徴となして
益良男が、
正義のために
銃をさゝる、
われらの陸軍、
雄々しき威力。

アサヒノボル
中澤しんいち作　河野ひさし画　(50)

㊀ソシテ ミンナ ダイナマイト ヲ ツンダ ウヘ ニ テツパウ ト カタナ ヲ モツテ バゾク セイバツ ニ

㊁イセイヨク カケダシタ タイチヤン ノ アトカラ サル ガ コレモ イチニンマヘ ノ ヤウナ カホ

㊂イワヤ カラ デタ ゾクタチ ハ ラクダ ノ セウニン ヲ ヤウヤク ミツケテ テツパウ ヲ ウツテ キル

㊃ラクダ ニ ノツタ セウニン ハ ニハカニ バゾク ガ デタノデ イソイデ ニゲタ ガ トウトウ トリマカレタ

春の装ひ
缺點を覆ひかくす事より
己が美點を生かせ

窓ガラスに美しい氷の花が咲いたりつめたい風が吹いたりはいたしますけれど二月の聲を聞いては春の迫つてゐるのが感ぜられます、やがて春を迎へやうといふこのごろ、おぐしの形、お化粧、お召物のお着附にまでさうした氣持のあらはれるのはごく自然なことでお正月前とこのごろでは日本髪の格好まで變つて來るのが當り前なのです、從つて

お化粧 も冬の華やかなコツテリしたのでは氣分にそぐはなくなりました、春のお化粧はあつさりと綺麗にあか抜けのした自然の潑剌さがほしいものでございます、ことに追々あたたかさに向ふにつれて荒れ易いお肌のためにも濃化粧はおすゝめ出來ません、何よりも先づお肌を荒らさぬやう、それにはおやすみ遊ばす前に白粉や垢を洗ひおとしてコールドクリームを塗つてお置きになることです、お肌がさゞのひましたらお化粧ですが、先づヘチマコロンのやうな刺激の少い化粧水をつけてあとに

水白粉 をごく薄く塗るのです、次に頰紅ですが冬の間は華やかな小豆色を帶びたものをやゝ濃目に用ひた方が冬の御衣裳にも似合ひますが、春先の淺い色には明るい柿色系の頰紅の方がいかにも春らしい若々しい氣分がいたします、この柿色は色の白い方なら三十過ぎの方にも可笑しくありません、頰紅をぬつたらその上から粉白粉をうつすりと刷いて上をクリームでおさへておきますと頰紅も白粉もよく落付いて自然の色に見えお化粧が永保いたします、唇紅や眉墨も目立たぬ程度に輕くぼかすだけにいたしませんと

明るい 春の花や若葉の臉ではいかにも重くるしく下品にさへ見えます、ことに二十前後のお孃樣方がかうしたレヴューガール式のお化粧をなさる事は上品なお孃樣としての氣品をなくしてしまふやうに思はれます、現代は個性美の時代でございます、聰明美の時代でございます、昔の婦人たちは自分の容貌の缺點をかくすために滅茶苦茶に脂粉を粧つたのでございます、そこにはたゞ技巧で造り上げた人形に近い美しさしかありませんでした、昭和の女性は、聰明な今日の婦人は

缺點を 覆ひかくす事より先に自分のうちのすぐれた點を活かして個性美を強調しやうといたします、從つていたずらに技巧的な粉飾は個性を殺すものとして却けられなければならないのです、どんな人の顏にも多少の美點はある筈です、その美點を強調することによつて丸顏の人は丸いなりに長い顏の人は長いなりに、顴の廣い人も、頰の張つた人も他の人に眞似の出來ない活々とした美人になることが出來ませう(内田秀子さんの話)

眼鏡や鏡の曇りふせぎ

熱いうどんを頂く時、或はお風呂へ入る時など眼鏡や鏡がくもつて見えなくなることがあります、ことに冬分はこれがひどいのですが濃い石鹸水を造つてそれを鏡や眼鏡にぬりつけ暫くそのまゝに置いて、あとを乾いた布でよく拭きとりますと絶對に曇ることがありません

各地で行はれた紀元節の拜賀式

【奉天】十一日奉天の紀元節當日は午前九時から奉天署で署長一同の遙拜式が擧行され關東軍司令部では午前十時から中央廣場記念碑前に於て本庄軍司令官兼職以下參集し莊嚴な遙拜式が行はれた、又奉天神社並に各學校でも十時から夫々拜賀式を擧行した、尙市民側は各戸に日章旗を樹て建國記念の祝意を表した

【鐵嶺】當地に於ける紀元建國祭は麗かな天候に惠まれ鐵嶺神社祭典を始め各所の拜賀式も參列者多く正午からの公會堂に於ける祝賀宴には百數十名の出席あり紀藤獻議會頭の式辭に次いで石塚領事、前田所長の祝辭挨拶、小野博士の祝辭、田所中佐發聲の萬歲三唱に萬安鐵嶺ホテルの美妓餘興あり盛會を極めた

【大石橋】二月十一日午前十時より小學校講堂に於て紀元節拜賀式擧行さる式終了後直に各官市民大石橋神社に參集拜殿に於て紀元節祭を施行、伊藤祠官司祭、平尾地方事務所長、小阪警察署長、齋藤憲兵分隊長、宮川保線區長、山下在鄕軍人分會長、日野驛長、山下市民代表の順に玉串を奉呈殿祓神に午前十一時終了散會した

【鳳凰城】紀元節當日鳳凰城小學校では午前十時より在住官民、父兄等多數參列の上拜賀式を擧行した

【吉林】吉林小學校では二月十一日の紀元節當日は午前十時より同校講堂に於て紀元節拜賀式を擧行し一般市民父兄の參列も多數あつた、又午後一時からは同校々庭リンクに於て兒童スケート大會を開催した

奉天の紀元節　關東軍司令部の記念碑前で行はれた遙拜式

軍の趣旨はりは迷惑するところ大
婦人聯合會の分裂問題に　軍部方面での見解

【奉天】全滿婦人聯合會の分裂問題に關し軍關係方面に聞くさ左の如く語つた

二月八日の新聞で全滿婦人團體聯合會に關する記事及本派本願寺婦人會並に佛教女子青年會の脫退聲明書を讀んだ、それによると屢々軍部の意圖とか趣旨とか云ふのが引合に出されてゐる、殊に奉天本派本願寺派の脫退を聞き今また大連に於けるそれを聞くは極めて

遺憾　とする所である、現在の如き多難な時局に於て我國民が小異を捨て大同に就き協力一致するは當然であるが、どうしても一緒にやれないといふならそれは致し方もない、併し勝手に軍の趣旨とかいふものを製造しそれを振廻されては皆が頗る迷惑する、聲明書を讀むと「聯合會の昨今の動きや計畫が何等軍部の御趣旨に添ふものでなく軍部では此軍大時局に直面し今少しく適切な婦人運動の出現を要望してゐらるゝ事を傳へ聞きましたので私共はこの上聯合會に加盟して居なければならぬ何等の意義を持ません」それで脫退するとあるが、それは全然誤解である、聯合會が軍部の趣旨に添はぬといふのが第一判らぬ、從つてそんな事を考へる譯もなく、より適切な婦人運動を要望する筈もない、時局發生以來の在滿婦人諸姉の御活動に對しては衷心感激してゐる所である、殊に在滿婦人團體聯合會といふ大同團結が生れ、軍隊慰問、傷病兵看護、罹災者救恤等の應急的方面の實行より始めて鮮支人關係事業其他の恆久的施設まで着々

計畫　せられつゝあることを聞き最も有意義な奉仕として其成功を祈り出來る丈けの御援助をしたいと考へてゐるのである、その際斯の如き記事に接して些か驚かされるのである、殊に大連新聞によると本派本願寺のある人によつて「軍部に於ても賣名的に宣傳のみを事とする全滿婦人團體聯合會の形式的存在よりも云々」と語られて居る、その人がどんな人だか、又どんな積りで喋つたのか知らないが、此言にして眞ならば此人は何か考へ違ひをしてゐるらしい、嘗て聯合會を以て賣名的宣傳を事とすると認めたことはない、形式的存在だと考へたことはない又そんな不謹愼な言辭を弄した覺はない、彼の言葉は縱令故意ではないにしても軍部を誣ひ聯合會を侮辱するものである、こんな馬鹿らしい放言は常識では考へられない位だから問題にはしない積りである、只そんな記事の爲に全滿の婦人諸姉が迷つたり勇氣をなくされたり或ひは其結束を紊されたり種々

迷惑　されることを遺憾とする、御紙を通じて誤解なきやう御傳へを願ふ、尙若し本派本願寺の婦人方が此際翻然として協力一致の行動を採られるならば此上の滿足はない

勸告に赴いた邦人を拉去
姚千戶屯の匪賊事件

【奉天】既報安奉線姚千戶屯、陳相屯間の支那部落に十日朝四百名の匪賊襲來し放火掠奪の上日本人篠原、北村の兩名を人質として拉去せる急報により奉天署より直に大津、重利兩警部補以下五十名の警官隊が現場に急行し賊團を擊退し一部を同地に殘し同夜歸奉したがその話によると十日朝　千戶屯北方八支里の小苑屯に右賊團が來り支那人一名を射殺し老婆一名を人質として拉去した其際投降勸告に赴いた篠原、北村の兩名は頭目の歡待を受け連日優遇されたがその部下が投降に反對し于芷山の許に走ると稱し移動中同地方の自警團と衝突激戰し北方に潰走したもので賊團は史家溝に於て豪農于方を襲擊し長銃二挺、彈丸百發を奪ひ北方に敗走續いて王家二道勾子及び佟家二道勾子に於て掠奪放火し遁走した事が判明した尙邦人の篠原、北村の兩名の消息不明で賊は渤海泉の率ゐる日章軍であるさ因に同地方の居住民は戰々恟々として安住出來ず馬車で陳相屯及び姚千戶屯に避難しつゝあるさ

八棵樹は平穩

【鐵嶺】去る六日開原縣下八棵樹の領事館出張所に歸任したる日高巡査一行は開原守備隊援助の下に八日より管內各地の情況視察に出動したが各地とも兵匪の影なく極めて平穩支那官民の對日感情又極めて良好殊に上肥地支那地方民は一行に對し衷心歡迎の意を表し少くも一週間位の滯在を懇願して止まず同地にも日本官憲駐在を切望してゐる程であるさ、尙同地方には五六十名の鮮人より支那人間さの感情も圓滿なるが何れも窮迫してゐる事とて今後永住し得るや否や水田の經營なども資金難の爲めに氣遣はれてゐる有樣であるさ

鐵嶺避難同胞

【鐵嶺】當地三ケ所の鮮人避難民收容所には現在百九十八戶九百四十六人を收容してゐるが此外市中の友人宅に或は一戶を構へて避難生活をしてゐる者が八十九戶四百五十四名あり全部で千四百人からの避難民が居る譯である

避難同胞內に傳染病流行
この儘放置せば由々しき問題　當局對策に腐心

【安東】我軍の威に恐れ續々と馬賊頭目の歸順申込みあるとはいへ奧地在住の鮮人は身に多大の危險を感じ安全地帶を求めて續々と避難するものあり之が收容救濟方については當局側に於ても種々協議され、又一般の同情は慰問金品となつて現はれつゝあるが近日來特に猩紅熱發生し爲めに滿鐵醫院小池醫師は七日

早朝　鳳凰城避難鮮人豫防注射の爲同收容所に出張同日午後九時歸安したが同地に於ても避難し來る者益々增加し現在では實に六百名に垂んとしてゐる模樣であり、安東に於ける如く收容所狹隘と衞生設備不完全は諸病の發生、蔓延を見この儘放置するときは患者死亡者の續出は到底避け難く現狀では如何に豫防注射を施すとも其の效果すら失ひはしないかと憂慮されてゐる程であるから結局何等かの對策が講ぜられるとしても若し今種々的何等かの方法を講じない場合は或は人道上

許し　難き由々敷問題を惹起せずとも限らず一般に亘つて之が改善收容は刻下の急務だとされてゐる、此の際鮮人會支部としても當局としても何等かの對策を熟考善處すべき立場にある

全鮮赤誠の結晶　愛國朝鮮號建造
迸り出る國民の愛國心

【安東】全國民赤誠の結晶に成る愛國號が今や滿洲の空で目醒ましい活躍を續け幾多の勳功は燦然として輝き此の愛國號に刺戟されてか內地に於ては日本乙女號建造の議が女學生間に於て擡頭、それに滿洲號、又朝鮮に於ては愛國朝鮮號獻納が策され軍部に於てもこの燃ゆるが如き國民の

愛國心　の發動に感激し喜んで之が取扱ひに當つてゐるが新義州地方に於ても特に現今これが話題の中心となり、愛國朝鮮號獻納の氣運は日一日と高潮し全鮮各地に於ても自發的獻金の申出等あり、新義州に於ても六日常盤町橫江軍助氏が建造費寄附として一百圓を當地憲兵分隊に委託して先鞭をつけたが其後高野山布教所伊藤師も旅行者一同が得た淨財二十圓を、道立新義州醫院堀越院長以下同院職員一同も三十圓を醵出し何れも之が獻金取次方を憲兵分隊に委囑したが同分隊では非常に喜び是等

獻金を　早速朝鮮軍司令部に發送した、歲寒うして松柏の凋むに後るゝを知る、國危うして忠臣出づの格言の如く今回の突發事變に際し國民の愛國心は澎然として迸りでる海に感激の極みであると憲兵分隊長は欣んでゐる

避難同胞の副業
指道委員部の骨折りで　漸次好成績を擧ぐ

【鐵嶺】鐵嶺鮮人民會では收容避難鮮人に對し獨自の生活乃至生活費の一助と爲すべく指導委員部を設け研究の結果去月中旬製叺機七十臺を購入し材料其他總てを貸與して製叺を獎勵したが矢張り無智な者が多く進んで業に勵む者少く製叺機も七十臺中僅かに三十臺を運轉し從業者も千人近くの避難民中僅かに六十名のみであり指導委員部では機械全部を運轉するやう勸誘してゐるが仲々意の如く捗どらぬやうである、併し漸次彼等も他の從業者に刺戟されてゐるやうであるから遠からず從業者も多くなるであらう、殊に製叺成績は頗る良好で開始以來八百枚を作り檢査の結果は不合格品十四枚を除く外全部を賣し一日平均五十枚の能率に從業者增加せば百枚以上は容易であらうと觀られてゐる

滿洲號獻金を續る美談

【安東】全滿在留同胞の熱誠の下に企圖された愛國號「滿洲號」二機建造の氣運愈々過般米澤領事、多田地方事務所長、明石在軍分會長等に依り協議の結果我安東からは金七千五百圓を集めさなり、之が募金に就いては各方面代表者と協議を進めてゐる……

戰跡に拾ふ（3）

馭者の暗淚

◇華やかなる戰鬪の陰に絞る馭者の苦衷、昂々溪附近の陣地本攻擊に先だつ五日、敵陣地左翼前に廣く前進陣地を占領し我が地上部隊は、輕快なる騎兵の運動に附隨を殆ど不能ならしめある敵騎兵を掃蕩すべき命を受けたる騎兵聯隊に終始協力したる野砲兵第二大隊は、

◇特に十一月十三日は砲大隊に先だる大隊は既に前方八粁にある騎兵隊より速かに來れとの命を受け連續速步を以てしたが當時馬は列車より卸下して間もなく輓曳圓滑でない、濕地に近い道路もあるが特に最後に陣地に進入する時の如き急斜坂の畑地を橫斷しなければならぬ

◇馭手も後押しに一生懸命だがともすれば止りさうになる、鞭、拍車、ハイ！シレツ！と叫ぶ聲と共に馭者の瞼に淚が光る、生死を共にしやうと云ふ愛馬に此の鞭、此の拍車、此の苦痛を誰が知らう

愛馬心

◇新立屯の戰鬪に於て負傷せる十一頭の馬の中得夏號の腹部貫通銃創は最も重傷だつた、獸醫官は撲殺の外なしと云ふ、成程ひどい負傷だ、なんとかして助けてやり度いとは中隊全員の齊しく願ふ所だつたが、特に得夏の飼付者たる一等兵は淚を流して曰く「こんな看病でも厭ひませんから暫く撲殺を待つて下さい」と、

◇之に依つて辛うじて撲殺を免れた得夏號は一等兵の手篤い看護と病馬收容班の手當の效あつて三週間後には再び丈夫な姿を中隊の馬の中に交へたのだつた、美しい話である、

馬の敵愾心

◇夕暮宿營についた馬繫場小屋一寸したはずみに一人が支那馬に蹴られた
甲「支那馬は支那人より餘程氣が強い」
乙「何故？」
甲、支那兵はすぐ逃げるが支那馬は日本人と見るとすぐにける、矢張り馬にも敵愾心があるんだね」

二分の一の入浴

◇吉林で民家に泊つたある兵隊さん宿の小母さんの心盡しで沸かして吳れた風呂へ幾日振りかで這入ることが出來た、安隊さした良い氣持で石鹼の泡を流して居る時戰友が駈込んで來て大聲一呼「出動だ」

◇サア困つた、面白くなつた身體へ熱いやつを二、三杯頭からかぶり體を拭くのもそこく身を包み始めた、一分、二分でも五分とかゝらず飛び出すことが出來た、併し其の日一日シャボンの臭に鼻がクンく

時局寫眞展覽會

國民精神の涵養と學生教育の參考に供するため奉天、寬城子、南嶺、錦州、ハルビン其の他滿蒙各地に於ける皇軍の活躍、皇軍を惱ます匪賊生活の實況、上海陸戰隊の活動等を本社特派寫眞班がカメラに收めたる貴重なる時局寫眞四百餘點の展覽會を左記各支局の主催の下に開催する事になりました、參觀隨意、日時及場所は左の通りです

◇日時及場所

二月十三日	本溪湖小學校講堂
二月十四日	公主嶺小學校講堂
二月十六日	撫順中學校講堂
二月十七日	開原小學校講堂
二月十八日	遼陽小學校講堂
二月十九日	鞍山……場所未定

右每日午前十時より午後四時まで開會

主催　滿洲日報各支局

（前略）私事昭和三年八月……されました太平洋橫斷飛行……國の材料で建造され我國の……操縱するのだと聞き……空軍を氣遣つてゐた我は……喜び心強く思ひました……附された

沿線往來

▲首藤滿鐵理事　十一日朝……
▲和田中將（帝國在鄕軍人副……）十一日鐵嶺へ
▲日下關東廳內務局長　十……
▲田代長春領事　十一日朝……

◆池田理學博士發明
◆各地大博覧會金牌

萬能的調味料

登録商標

味の素

原料は植物性の蛋白質

池田博士苦心の發明 理學博士池田菊苗先生が久しい間飲食物の味に就て苦心研究の結果、甘い、鹹い、酸い、苦いの四味の外に「旨い」と云ふ味がある事を發見せられ更に之れを植物性の蛋白質を原料として製造する事を發明せられました。

◆**味の素獨特の効用** 凡そ物を召上つて不旨いと云ふ物がありましたらそれは其召し上り物に**味の素**と同じ成分の分量が少いからです不旨い物には**味の素**さへお混ぜになれは立處に美味くなります素より湯にも水にも亦酢や醬油にも容易く溶けますから何へでも便利に使へて無益な手數や重重な時間が省ける萬能的調味料で御座います。

普通の使用法

◆**汁お吸物** お正月のお雜煮味噌汁お吸物清美汁或は天ぷら、蕎麥等に用ゆる八方汁でも、一椀に付**味の素**アルミ匙（小瓶に付いてゐます）四五杯を加へれば著しく美味くなり、すまし汁を仕立てる時ならば七合五勺（五人前）の水に茶匙に輕く一杯（約五分）位の範圍でお使ひになれば充分で御座います。

◆**付醬油** さしみ、燒海苔、お浸し、鮨、香の物などの付け醬油、注け醬油等にアルミ匙三四杯を加へると醬油の香味は五六倍も引立ち、浸し物などに**味の素**を振り掛けますと美味いばかりでなく花鰹節や罌粟代用の色彩ともなりますから一擧兩得です。

◆**煮物** には普通の煮汁を用ゆると同樣に使ふのです。また既に煮上たるものなれば**味の素**を振りかけて召上り下さい鰹節昆布などの煮汁で煮上つた物でも**味の素**を振りかければ不思議な位美味くなります。

◆**酢の物** 甘酢胡麻酢等何でも砂糖を少し利かして、**味の素**をお使ひになれば美味くなり、酢飯、五目鮨などを和へる酢の中へ混ぜると、よく酢に調和して美味さが增します。

◆**鷄卵料理** たまご燒、炒り卵、オムレツ等を料理するにも卵一個を一人前と見て**味の素**アルミ匙四五杯をお混ぜ下さい又御飯にかける生鷄卵にも是非お混ぜ下さい

◆**豆腐** 冷奴には鰹節代りに用ひて頗る美味く卵豆腐、ぎせい豆腐、湯葉卷、炒豆腐など各 適宜にお試し下さい、豆腐一丁につきアルミ匙七八杯の割でお使ひ下さい

◆**蒲鉾** 寄せ物などを拵へる時は必ずお使ひ下さい。魚の摺身、鷄肉の叩きの中へも同樣美味くなる事請合です、分量は一人前アルミ匙四五杯お入れ下さい。

◆**飯** 松茸飯、筍飯、五目飯、豌豆飯、小豆飯、茶めし鮨飯等は勿論普通の米飯、麥飯等を炊く時又は炊上る時分に適量に入れば美味い御飯が出來ます。

◆**饂飩** うどん、そば等お拵への時捏粉の中に少量を混ぜれば誠によい味となります。天麩羅精進あげの衣の中に小麥粉一合にアルミ匙十杯程入れると誠によい味となります。

◆**茶、酒** 茶には急須一杯にアルミ匙一杯程を入れますとよい風味が出ます。酒にも少量を入れゝば辛味を調和し味を引き出します。麥湯、梅干湯、玄米ソップ、昆布湯等は頗る妙です。

◆**大根おろし** 大根おろしは多量のヂアスターゼを含んでゐて食物の消化に効がありますが、殊に**味の素**を混ぜますと味をよくし大根の辛味を消します。また大根おろしに**味の素**を混ぜ熱湯を注ぎ風邪藥として用ゆる向も御座います。

◆**粥、重湯、牛乳、豆乳、** 粥や重湯は隨分召上りにくいものですが**味の素**を少量入れて用ひますと非常に美味いばかりでなく滋養分を增します。牛乳や豆乳などに入れて用ひますと味を引立てるばかりでなく其持まへの臭を消し牛乳等のきらひなお方にでも喜んで飮れます。

◆**スープ** 西洋料理のスープ物には是非**味の素**をお試し下さい。殊に薄いスープに力を附るには適當です。又シチュー、ライスカレー等も**味の素**を使ふに適當したお料理です。其他鹽辛、納豆、辛子漬など何でも**味の素**をお混ぜになれば美味く召上れます。

◆**味の素** は世の中の有りとあらゆる飲食物に加へて濃くも薄くも自由自在の味が附きますから毎日三度の食卓は勿論旅行鞄に「ポケット」に**味の素**一瓶を携帶すれば天下到處で美味いものを召上れます。

種類

種類	價格
小瓶	十五戔
特小罐	五十戔
小罐	百戔
中罐	二百戔
大罐	四百戔
特大罐	八百戔
金色罐	千百二十五戔

贈答用化粧函：小瓶二本入、小瓶三本入、特小罐二箇入、特小罐三箇入、小罐二箇入、小罐三箇入

御家庭用には罐入がお徳用です

宮内省御用達

本店 東京市京橋區京橋一丁目六番地 株式會社 鈴木商店
支店 大阪市北區樋上町十番地
出張所 名古屋、福岡、臺北、上海、紐育
工場 神奈川縣川崎市

剿匪軍寢返り兵？ 石頭城子襲撃
邦人二名の生死不明
わが出動部隊も氣遣はる

十二日午後一時半頃寒門へ命からぐ\遁のびて來て石頭城子（三岔河驛東方支那町）は四千餘の匪賊のため襲撃されつゝあると訴へ出た邦人二名があつた、同地守備隊では事情を調査したところ剛山子にあつた剿匪軍の寢返へり兵らしきものと附近匪賊と合流し石頭城子を襲つたものと解つた、石頭城子在住邦人は全部で四名であるが中二名は逸早く線路傳ひに逃げのび他二名の生死は不明である、尚右急報に接して三岔河驛守備にあつたわが守備隊はこれが討伐のため出動したが兵數僅かなため頗る憂慮されてゐる、然しこの報に接し東支沿線にある各守備隊をして續々應援のため三岔河驛に目下集結中である【長春電話】

實彈の皇禮砲で遙かに宮城を拜す
紀元節當日の在滬各艦
十二日長春丸にて　加藤特派員發

上海における目下の形勢を見るに一進一退、夜になると敵は小癪にも虬江路あたりより機關銃、小銃の亂發をなし即時撃退されてゐるが夜明けと共に我軍は偵察機爆撃機を出動せしめ轟々たるプロペラの爆音を前奏曲として殆ど規則的に敵陣爆破といふ大掃除を行ふ時折血迷つた

敵が 反撃的に潜入を試みやうとするが蟻の這ひ出る隙もない我前哨線で難なく撃退されて居る十一日は紀元節だ、朝からカラリと晴れて虹口一帶の日本人家屋にはハタハタと日の丸の國旗がハタめいて居る、陸戰隊本部で植松指揮官の發聲で萬歳が三唱され敵の第一線を僅かに二百米の地點で大膽な祝杯があげられる、一方在留邦人保護のため來滬中の我海軍各艦では正午皇禮砲を發射し遙かに宮城を拜し皇室の御安泰、國運の

發展 を祈る、愉快なのは呉淞砲臺附近に出入し日本艦の戒にあたる軍艦夕張では實彈を皇禮砲代りに敵の塹壕線に打ち込む痛快極まりない、斯くて紀元節當日は緊張した裡にも一脈の和やかな氣分が漂つて居た【長春丸無電】

硝煙けぶる中を救出された群衆
我總領事館は大混雜

【上海特電十二日發】日本軍警備區域内から外國人の家財道具持出しのため支那人が、我總領事館に證明書を請求に來る者引き切らざる有様で、本日の休戰中に持出さんとする者、朝から總領事館では多數殺到し大混亂を來してゐた、外國人に對してはどしぐ\發行し

騒々しい世相をよそに 玻璃の中の平和な世界

溫室は今田舍娘のつゝじとシネリヤが滿開だ、つゝましいヒヤシンス、シクラメン、お洒落娘のやうなチューリップが色さまぐ\の美しさを競ふのもこゝ一劃の中であらう狂人のやうに氣まぐれな爽暖も騒々しい世相さへよそに玻璃一枚でかぎられたグラスハウスの内は静かならん漫の春を展開しやうとしてゐる（その溫室にて）

尼僧の安否 氣遣はる

【上海十二日發】避難民救出のため廢墟の閘北に赤十字旗を押立てて勇敢に入込んだカソリック教尼僧は正午までに大部分歸來し、中には可愛らしい支那の女の子を二名婦人數名を伴つて歸つて來たものもある、尼僧等の言明によれば閘北一帶に約一千名の負傷者があるとのことである、停戰期後に至るも尚六、七名の尼僧が歸來しないので教會側では停戰の延長を希望したが遂に決定に至らず、之が安否を氣遣はれてゐる尚支那兵は停戰期間中にも亘つて時々小銃を發射して我航空隊は彼等の行動を探く暫時過ぎから偵察飛行中

數百名に下附し支那人に對して身許確實な者には支給してゐるが殘つた者數十名ある、トラックに護られながら兩手に多數の荷物を持つた老若の女子供が硝煙と彈痕にけぶる煉瓦の中をよぼよぼと歩いて我戰線から敵の塹壕陣の方に逃ろる姿は流石に哀れを催すものがあつた、我陣地の方に救出された者は僅かに數名であり他は全部敵陣地の後方に送り込まれた、自分の家族が殘つてゐる筈と思しき當りにかけつけて見て只一面の燒野原に茫然自失する大きな男の姿も哀れである、尚敵は例により停戰約束を無視し避難作業中に銃彈を浴せかけて自分の避難同胞を震ひ上らせてゐる

地盤 はどうなつたか

何處へ行く、我が苦心して得た呪ひとあわただしさに困憊してゐる邦人の聲を如實に聞いて、一日も早く實相を傳へるべく記者（加藤特派員）は十一日午前九時發長春丸で歸連の途に就く、昨日長崎丸が呉淞で敵より、小銃の洗禮を受けた事實を知つてゐるだけにかなり不安だ、折柄〇〇方面に向ふ軍艦「龍田」の艦尾に續いて本船は黄浦江を下航する、船のブリッヂには土嚢が積み上げられてゐる午前十時半呉淞通過、同所警備の軍艦「夕張」から「危險船室に入れ」の警報が飛ぶ、記者は連日爆破されつゝある呉淞を詳細に見るべく船橋に立つ、同所には敵前上陸をした我が陸軍の兵士の姿が點在してゐる、敵兵が集結してゐると云はれる永安紡の二際は一面火の

海で 呉淞鎭の廢墟に等しい街の各所では未だにチョロぐ\燃りを出してゐる「能登呂」から舞ひ上つた爆撃機が突然爆彈を投下する、とたんバンぐ\と小銃の一齊射撃をうける、何處から來るかわからない、すると目前三百米突の邊を下航中の「龍田」から大音響を立てゝ海上攻撃が始まつた正に空陸海三方面からの大攻撃だ本船は幸ひ無事煙硝臭い空氣の中をくゞり一路大連に向つた

わが汽船 亂射さる

【長春丸十二日加藤特派員發】十一日午後二時避難邦人を多數乘せしめ神戸に向つた長崎丸は三時半呉淞驛に司令部を置く我〇〇部員に敬意を表すべく乘組員一同甲板に出て帽子を振りハンケチを振つて萬歳と絶叫陸上の兵士等もこれに答へ頗る和氣藹々たるものがあつたが突然前記呉淞砲臺より機關銃小銃彈が敵の塹壕から船上めがけて亂射され一同船室に逃げ歸り大騒ぎとなつた、續いて日滿汽船の岳陽丸も射撃されたが我軍でも夕張より艦上射撃をなし四時敵の陣地を木ッ端微塵に粉碎したなほ同方面通行日本船は正に同個所を鬼門として恐れてゐる【長春丸無電】

きのふ青山齋場で 井上前藏相の葬儀
御弔問の聖旨を賜ふ

【東京十二日發】井上前藏相が果敢なくも兇手に殪れて四日今日其次で德川貴族院議長の弔辭を捧げからの御使は靈前に進んで燒香し各方面から送られた弔辭弔電は靈前に堆高く積まれた、東京高師の制服を着けた喪主四郎君は未亡人以下近親は靈堂の献欲の裡に燒香し午後四時から告別式に移つたが會葬各方面の名士を網羅し四千數に達した、絡つて遺骸は午後四時から青山墓地加藤高明伯濱口雄幸氏の墓所に隣りて埋葬され午後七時漸く葬儀を終了した

全國で慰靈祭

【東京十二日發】民政黨は十六日午後一時を期し全國各府縣支部主催で各地に故井上準之助氏慰靈祭を行ふ事となつた

官吏の俸給は復活
物價既に三割方騰貴したので
或は總選擧後決定

【東京十二日發】官吏俸給に就いては若槻内閣當時物價低落を理由に百圓以上官吏の減俸を斷行したが最近樞府方面に大養内閣に依り金輸出禁止され物價指數は若槻内閣當時に比し約三割方昻騰したために官吏の打撃多く一方貴衆兩院議員の歳費減額されざるは不公平であるから當然減額前の俸給に復活すべしといふ意見有力となりつゝあり殊に滿洲上海に於ける軍人には速かに俸給を復活す可しとの説が主張されてゐるが之に對し閣僚與黨幹部にも同意見多く選擧後の閣議で決定右經費を追加豫算として特別議會に提出するものと觀られてゐる

避難者、暴利、米騒動
混亂の捲起した波紋
上海にて 日森特派員發

支那正月が來ても市内はいさゝかも正月らしい氣分はない、いつもなら鬼を追拂ふてふ爆竹の音で賑やかな筈だが、戒嚴令下の今年の正月ばかりは租界と云はず支那街（城内）と云はず、爆竹の音一つだもしない、お正月氣分どころか閘北及楊樹浦一帶から、フランス租界乃至城内に避難せる支那人は假作りのアンペラ小屋やテントの内に寒さに凍え食に飢ゑてゐるのだ。

◇

閘北及び楊樹浦一帶の支那人避難民は殆どフランス租界乃至城内方面に收容されてゐるが、其の數は優に五十萬人はあらうとの事である、勿論正確な統計がある譯ではないが、元來閘北及び楊樹浦方面には六七十萬の支那人が住んでゐた位だし、其八九割が避難したらうと云ふのであるからだ、これらの避難民は、旅館と云ふ旅館、空室と云ふ空室には溢るゝばかり詰め込まれ、其の餘りは假作りのアンペラ小屋、天幕、川縁等に收容されてゐるのだ、しかも中には寄る邊なく街頭に彷徨ふてゐる者も少くない

◇

斯かる混亂の時に物價が騰貴して來るのは、蓋し當然の現象ではあるが、おまけに所謂奸商なるものが居て、一般の商店が閉鎖してゐるのを奇貨とし、驚くべき暴利を貪るのであるからたまらない、本日筆者がフランス租界について調べたところによると、日常必需品が左の如く騰貴してゐる

家賃は三倍、旅館は三倍、白米は三割、野菜は二倍、肉類は二倍、魚類は五割

右はフランス租界のみについて小供の手を取つて彷徨ふてゐるものさへある。

◇

あるが、避難民の最も多い城内方面はヨリ高く騰貴してゐる筈である、これは多數避難民をしてヨリ悲慘な狀態に突き落すことになるが、而して之ばまた市内の治安に非常な關係がある、論より證據、支那街の二三ケ所には既に細民の米騒動が行はれ、多數の暴民が殺到したのだ。

◇

暴利を貪る奸商は支那人方面ばかりではなく、我邦商の中にもザラに居る、特に邦人街と云はれる呉淞路筋及附近一帶の食料雜貨店に於いては、其の暴利の程度も甚だしく、事件以前に仕入れた商品をさへある、そこで邦人間には之等五割乃至十割高に賣りつくるもの奸商に對する非難の聲が囂々として起つてゐるが、右に鑑み總領事館警察に於いては奸商の内偵を行ふてゐる模樣である。

鮮人の滿蒙移住 今後增加しやう
殖積總督府外事課長視察談

殘亂後のハルビン方面視察中であつた朝鮮總督府事務官穗積外事課長は十二日午後一時二十分着列車で歸奉したが出迎への記者に語る僕は今後總督府の要件で度々こちらへ來ればならぬと思ひ一應參考のためハルビン方面を視察して來た、總督府の滿洲進出問題に關して最近種々噂が有るやうだがまだ拓務省のそれと同じく何も具體的には決定してゐないがいづれ

何等かの 形式によつて現はれて來るものとは豫想される、滿洲における鮮人の移住問題は從來支那官邊や地主の不當壓迫によつて折角丹精した土地が收入のある頃となると奪還されて鮮人は非常に苦しめられた、然し元來朝鮮民族は日本民族のやうに島國育ちでなく半島育ちで大陸關係また歴史的關係には大陸移住には根強い力を持つてゐる、吉林方面の如きは

朝鮮民族 によつて開發されたといふ歴史もあり親しみもあり新國家が建設されれば移住も盛んに行はれ中には歸化する者も相當あると思はる總督府の方針も移住は重要な植民政策として考へてはゐるが從來支給してゐた農事資金が救濟資金として消えてしまふやうな事が屢次あつたがこれは鮮人の

依賴心が 強いことを示すも

紙幣僞造事件の犯人ツルの素性
明治四十一年頃來旅

大仕掛な紙幣僞造事件の犯人である旅順末廣町居住の蓮尾ツル（五〇）は永い間關東廳旅順醫院の附添婦として働いて居り旅順市民の多くはその顏を見知つてゐるだけに今回の事件に依つていづれも驚異の眼を見張つてゐる

ツルは從來別段惡い女とも見へずただシッカリした女らしい大まかな體格の持主で旅順には明治四十一年頃本夫の蓮尾藤五郎と共に

來旅し 博徒の親分としてかなり鳴らしてゐたが間もなく退去處分に附せられ三年後蓮尾夫婦は青島に渡り土木請負業をしてゐた、しかるにツルは當時その配下で今は内縁の夫である吉永又市と馴合ひ遂に吉永は首尾が惡くなつたので仁川へ向ふ途中船中に於て支那人と共謀強盜を働き京城の法院で十年の懲役を受け服罪した、その後吉永が出獄に當つて情婦のツルが本夫の蓮尾を振り棄て、態々監獄迄出迎へに行きそのまゝ旅順に來て居住し

前記の 如く附添婦を勤め吉永は關東軍兵器部其他で臨時雇として働いてゐたものである

この間ツルは昨年十一月頃より盛んに旅大間を往復してゐたといはれ今回發覺した僞造事件に干與してゐたものらしい

凱旋部隊一部 豫定變更

〇〇聯隊〇〇〇名は十三日午後一時準頭着同第〇聯隊〇〇〇名は十四日午前九時五分準頭着各軍用列車で凱旋する事は既報の通りであるがその中十四日到着の分は十五日午前九時五分到着に變更された

村井〇團の麾下に屬し遼西の曠野に轉戰し武勳赫々たる野戰重砲第……ので將來大いに考へたいと思ふ【奉天電話】

スキー複合試合
日本選手振はず

【レークプラシッド十一日發】スキー複合試合日本側成績坪川十五位、栗谷二十位、山田三十二位で結局日本選手は一人も入選出來なかつた

日のコンビネーション、ジャムプスキー競技の結果ノルーエー選手グロッツムス、ブラッテンは一位となり二、三、四位もノルーエー選手に依つて占められ最長不倒距離はノルーエー選手ヴィンジャレンゼンの六十二米五である我選手は坪川第十五位廣川第二十位山田第三十二位で全部落選した

小崗子署 異動

小崗子署では門脇警部補主任の大連署榮轉に伴ひその後任として獨服司法主任が警務に廻り木内衞生主任が司法主任その後任は新たに着任する三澤警部補が衞生主任にそれぞれ異動決定した

久下沼氏寄附

沙河口警察署長より本廳詰めに榮轉した久下沼英氏は赴任に際し沙河口神社に參拜し金一封を寄進すると共に沙河口署内にある簡易救濟會並に共友倶樂部に各々金一封を寄贈した

少女が獻金

市内大黒町四〇日新仁子（一一）さんは十一日の紀元節に小崗子署へ「滿洲號」製作費にと小使錢に蓄めた金五圓を持參して寄附を申出たと

我討伐隊 歸還
匪賊の損害大

新民西北地區、匪賊討伐隊は大三河子附近に進入後直に行動開始し途中若干の匪賊を掃蕩しつつ十一日夜半までに原地駐屯地に歸隊した、敵の遺棄死體十四名斃馬十五頭鹵獲馬七頭其の他多數の負傷者あり、我軍の損害輕傷者四名乘馬一頭【奉天電話】

匪賊に等しい 泰安公安隊員

泰安縣公安隊員はその數三千餘あるが未だ匪賊の性質を改めず特に良民を苦めてゐる、彼等は各々私宅を有し之れに掠奪せる婦女私財等を蓄へてゐると

泰安の匪賊 歸順を申出る

泰安縣附近の匪賊は高山、老北風の麾下であるが最近兩者より代表を司令に派し歸順を申込むと共に歸順後は匪賊討伐に任ずる旨申出たと【奉天電話】

スキー競技 我選手は落選

【レークプラシッド十一日發】本

安樂椅子

「禁酒、禁煙、カフエーやめて、寄權やめて、滿洲號に獻金しなさい」といふ論者があるかと思ふと「私達だつて立派な職業婦人だわ、愛國心なら憚り乍ら殿方に敗るもンですか」と赤い氣焔よろしく、チップを割いて醵金し合ひ、獻金を申出た女給さんの群がある

◇……

さきにラッキイバーの女給一同より金十五圓也本社を通じて獻金したのもその一ッだがその話を聞きくとツイ向ふ側のカフエー京極でも敗ぬ氣で女給一同より金十五圓也を醵金して本社に屆けて來た、まさか「カフエーやめて……」の論者面當でもあるまいが。

◇……

大連署の新保安主任原田警部殿は前衞生主任だがその前は矢張り保安主任、而もその舊保安主任時代には藝者や娼妓の廢業する場合「決して二度の勤めはしないようにしろ」とよく諭したものだ。

◇……

所が豈圖らんや、こんどは自分が二度の勤め「人のことは浮つかりいへぬ哩い、ハテナ今度は何んといつて說諭したらよい

曙の鐘（195）

倉田潮
河野想多畫

疑はしき人（五）

眞逆さまに深い穴の中におちこんだよもぎは、ひどく腰をうつて暫く立ち上ることが出來なかつたが、無理に體を起して、手さぐりに一方の壁にいざりよつた。コンクリの厚い壁だつた。それが一間四方の塔になつてゐる。長さは一丈半もあるかもしれない。云はゞ四角の煙突が空に向つてゞなく地の下へ眞直ぐに突き下したやうな冷藏穴庫だつた。

冷藏裝置の完全を期する者は、たゞ單に冷藏庫を勝手の隅においておくことに滿足しないで、かう云ふ穴倉を勝手の牀の下にほつて其の中に冷藏庫を入れておく。それなら此の穴倉の中にも必ず冷藏庫があるに相違ない、あつたら踏臺にしてよぢ上らうと思つたが、手にふれるものはコンクリの壁ばかりだつた。今はまだ春なので、冷藏庫は穴倉の外に出してあるのかもしれない。

よもぎは絶望して、夢中に四壁を叩つた。が厚いコンクリートの壁は微動だもしなかつた。まるでよもぎは瀬戸物のびんの中に入れられた蟻か蚤のやうなものであせつて狼狽へて、抜け道を亂暴にさがし廻ると、靴の下に小兒の頭が這入れさうな可なり大きい圓い穴があつた。よもぎはそこから外にぬけ出さうとあせつたが、その周圍は同じコンクリの壁で、恰も巨岩にうがたれた蟹の穴のやうに、とてもそこから外へは出られなかつた。仕方なく大聲に救ひを呼んで見た。が、穴庫の上の厚いコンクリの戸を閉じてしまつたらしく、向壁に聲がくゞつめくだけで外には聞えて行かぬらしい。

よもぎは狼狽と焦慮に湧き立つ體を、放りつけるやうに投げ倒した。何と云ふ不注意な輕率なことをしてしまつたのだらう。はかりごとがあるとも知らずにいゝ氣になつて話に聞きふけつてゐて、手答へもなく穴の中にとぢこめられようとは……

今から考へると、初めから疑念をさしはさむ餘地はあり餘るほどあつた。特に勝手にはいつた時、山うばの面はこちらから話しかける言葉に返事もせず、背後に廻つて牀をいびつてゐた――あの時何故自分はその場から逃げ出してしまはなかつたのだらう。

それにしてもあの山姥の面は一體何處の何者であらう。洋館には女ばかりゐる筈だのに、あれは女裝をしてゐても、女ではない、男である。それに駿太郎が殺したと云つたことは……それは謀にはめこむ爲つなぎの出まかせであるとしても、事件の經由は可成り知つてゐるものに相違ない。さもなくば、あゝまで、筋絡の立つた話の出來る譯がない。

それよりも一番大切なのは、よもぎをよもぎ自身と思つて穴倉にはめたのか。それともよもぎをあけみと間違へて謀におとしたのか何うもあけみと間違へたと思ふ方が正しいらしい。誰れがこの舞踏會に平津やよもぎが這入りこんでゐるのを見破ることが出來るものか。それによもぎは山姥の假面の聲を今迄外で聞いた記憶はない。全く聞き覺えのない聲だ。全く知らぬ人なのだ。その知らぬ人が知らぬよもぎを此の穴倉にはめて何うするのだ。

「開けて下さい。私はあけみさんではないのです。淺草のよもぎですわ」

聲を限りに叫んで見たが、四周の闇にも壁にも、何の變化も起らなかつた。よもぎは絶望して再びごつと倒れ伏し、唇をかんで身悶えした。

すると其の時急に冷いものが熱した彼女の足にふれた。手さぐりをして見ると、水だつた。牀の小兒の頭ほどあの穴の中から、水がこんこんと湧き出して來るのだ。水に溺れさせて殺さうと云ふ考へか――さう思つてよもぎはひやりとした。水は容赦なくかさをまして、くるぶしを浸し膝にかかつた。もう十數分の中彼女は水殺しに逢ふ鼠のやうに溺れて死ぬるのは解り切つてゐた。

新刊紹介

▲日滿評論（二月號） 定價五十錢 東京市本郷區三組町八十一番地 日滿評論社發行
▲旅（二月號） 懸賞歡名所合せ、日本旅行協會で旅行普及のために出版してゐる、この雜誌はよき編輯と輕い讀物とで立派な雜誌になつてゐる（定價四十錢、東京市神田區鍛冶町神田驛前日本旅行協會發行）
▲海外（二月號） 定價四十錢、東京市外落合町文化村海外社發行

けふの放送

大連 JQAK　二月十三日

▲午前七時 ラヂオ體操
▲午後六時五十分 ニュース
▲獨逸語講座「テキスト第三十五課」大連語學校講師萩榮
▲合唱 新滿蒙建國歌」（村岡樂童作歌）大連羽衣高等女學校生徒有志、伴奏村岡樂童
▲筑前琵琶「堅田落」法遇山廣瀬加榮
▲義太夫「攝州合邦辻合邦住家の段」太夫淺見猿玉、三味線鶴澤叶治郎
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK

二月十三日午後六時三十分
▲選擧講座「選擧の罰則」司法省刑事局長木村尚達
▲清元「梅柳中宵月」淨瑠璃清元梅太夫、同梅美太夫、同梅子太夫、三味線同松三郎上調子同和三次郎
▲新小唄（一）おかよ、隊長さん、さんぽつり、能代音頭、佐世保メロデイ、唄小梅、三味線三代吉、寿美榮、洋樂伴奏（二）高崎小唄、菅平高原の唄、百萬石行進曲、モダン越後獅子、スピード娘、唄久龍、三味線豊吉、色千代、囃子住田又三郎社中、洋樂伴奏
▲掛合噺「二人旅」たぬきや金朝、靜奴、喜よし、やまさ、囃子連中

第卅九回 滿日勝繼碁戰（湯淺氏二回勝 三回目）

先二二子番 湯淺唯二氏
初段 井上太市氏

○四一カの八　●四二への三　○四三ヌの九　●四四ルの九
○四五ヌの十　●四六ルの十　○四七ヌの十一　●四八ルの十一
○四九ヌの十二　●五〇ヌの二　○五一ルの二　●五二ワの二
○五三への二　●五四ホの二　○五五トの一　●五六ルの一
○五七テの一　●五八ヌの二　○五九リの二　●六〇チの二

▲清水三段講評 白四三は五二に綽れ黑い白五七と活を確實にして置くがよい、さすれば右上隅の黑に劫味を殘す、黑五二は（ろ）に綽れ白は黑五三白五二黑（い）の（は）白五八黑（に）と劫となる處です

―【3】―

新學說
梅毒治療の眞髓を語る
近世驅梅療法の中心となつた沃素療法の驚異

潜伏梅毒の禍害

人間四十、五十の年代は、其の手腕に於て、分別に於て、最も洗練された時代であり、又一面多年の功績いて實を結ぶ重大な收穫時であります。

然るに潜伏梅毒は、この意義に富む年代を最も多く狙つて現はれ而も其の症狀は概ね、神經痛、動脈硬化、腦梅毒か或は半身不隨の如き病勢が大部分を占めて居ります。若い時代に不倫の快を追うた經驗が、殆と忘れた頃に斯くも怖るべき結果を招くといふ事を思へば、假令初期の「よこね」（ひえ）「下疳」と雖も決して輕々視する事は出來ません。然れども梅毒は肺病等と異なり、現代の進歩した醫學に依つて

確かに根治する

病氣であります。即ち患者が眞に自覺して新知識を得、正しい治療を施へば、百人が百人殆と根治出來るのであります。世人の多くは「六〇六號」の二三本も注射して初期の下疳が消失すれば、それで完全に癒つたものと思ひ込み治療を中止する人が多い、これが即ち將來腦梅毒や脊髓癆等の致命症を引起す基となるのです。最近國際花柳病學會に於て發表された新學說に依ると六〇六號や水銀注射の如き、單なる殺菌力だけしか持たぬ藥物では絶對に根治出來ぬ事が明かとなりました。何故斯く治療が至難であるかと云ふと、元來梅毒菌は一種類の殺菌劑には忽ち慣れて了ふと云ふ

特種な性質を

有して居り、從つて單なる殺菌劑だけで治療したものは、早晩再發を免れぬ事が判明したのであります。殊に六〇六號や水銀は、內服では殆んど效力なく、總て注射に依らねばならぬと云ふ缺點があるため、患者にとつては非常に不便があります。ドクトル青木大勇氏は「最近黴毒療法」の著書中に於て左の如き論說を發表されて居ります。

水銀の▼▼▼

內服は吸收不確實にして、これを第一の缺點とす。又その性質上消化器を害し、出血性下痢を來し易く、これを第二の缺點とす。從つて內服用水銀劑はその何たるを問はず胃腸下の性質を有するを以つて胃を刺戟し、且つ消化機能の工合に依り常に同一程度に吸收せられず、不完全なるを常とす。之れを以つて水銀の內服は、黴症は勿論第二期と雖も適せず」と極言されて居ります。

×　×　×

以上の

如き新らしい學說が次々と發表されて現代の治療界は年々非常に進歩して來ました。故に現今の治療方針は、こゝ四五年來、從來とは大變にかはつた斬新な治療法が出現して居ります。即ち從來の如く單に殺菌のみを主眼とせず、同時に變質法即ち發殺法を施ひ、病菌をして生存の餘地を與へぬ方法が發見されたのです。これ即ち最近の醫界に一大センセーションを起せる沃素療法なのであります。

沃素の特異作用

左の三大特長は最近相續いて決定した學術的定說であります。

一、沃素療法は、人體中に於て容易に分解し、蛋白と化合して茲に病的組織吸收及び排泄作用を合理的に營む。

一、從來の殺菌吸收力の最も顯著なるは、一八二二年の發見以來數多の學者に依つて既に定評を有するところにして、殊に二期、三期梅毒の治療に際しては、眞に凡ゆる藥物を斷然凌駕する特種の偉力を合法的に發揮するを常とし、而も水銀劑の如く危險性毒もなきは

一、沃素は啻に殺菌の效顯著なるのみでなく、各組織の細胞に特種の発殺性（變質作用）を賦活し、病原菌の生存に適さぬ體質に變化させる特殊の作用を有す。

之れ即ち國際花柳病學界にて一致確認された所以であります。

又先年第八回日本醫學大會の席上に於ても、各國の大家に依り沃素療法の偉大にして根本的なる事が一決し、殊に二期三期の黴症梅毒は、常に沃素が主力となつて根治を期し、六〇六號や水銀は其の從に屬するものであると、學術的に發表されて居ります。茲に於て沃素療法は

梅毒根本療法の

最後の鍵を握るものとして各國醫界の一致を見るに至りました。然るに我が國に於てこの沃素を最も至便確實なる內服藥として應用する獨特の製藥法が完成し、患者自から根本療法を容易確實に施ふ事が出來るやうになりました。これ我が國最初の沃素劑として今回發表された「重症用毒掃丸」であります。

本劑は其の科學的理論に於て、多年の治療功績に於て、現代の醫界を風靡する沃素の極精を配し、獨自の製藥法に基き完成せしめたる稀有の發明藥にして從來の單なる殺菌劑に斷然見る事の出來ぬ「発殺、殺菌」の二重作用を遺憾なく發揮する特質を有して居ります。殊に

二期三期の重症

の如く、比較的長期に亘つて治療を必要とする場合、本劑は病原菌に絶對慣れないと云ふ沃素の特長を合理的に發揮し、眞に完璧を期した著效を持つてをります。これ即ち、本劑が他劑を斷然凌駕する眞の長所であり、生命であります。現在六〇六號や水銀注射等で、如何にしても根治の出來ぬ患者が、本劑に依つて續々短期間に治癒された實例は、全國を通じて實に驚くべき多數に上つてをりますが、殊に「よこね」や「下疳」、「ひえ」の如き混合梅毒の治療には、眞に何物にも優る著效を現し、常に患者が之れを證明して居ります。黴梅毒や脊髓癆の前驅症として現れる頭重、頭痛、眩暈、不眠、關節の痛み等は、概して二期より三期に至る特異症狀にして、これ等の重症には恐らく沃素劑程、眞に的中する藥物は他に皆無であります。從來の療法にて根治し得ぬ人、これから初めて驅梅法を施さんとする人は先づ安價にして確效を奏する本劑の眞價を御實驗あれ。

普通用藥價五十錢、一圓、重症用藥價三圓、五圓、十圓、二十圓、三十圓。因に重症用は新製品につき一般藥店に品切の節は左記本舖へ直接御注文を乞ふ。

發賣元 山崎帝國堂
大連市濱町 日本賣藥會社

滿洲日報
發行人 [illegible] 編輯人 [illegible] 印刷人 [illegible]
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

英、米、佛三國駐支公使 日支間の停戰を斡旋

本日中に重光公使と會見し 支那の意嚮を傳へん

【上海十二日發】駐支フランス公使は既に昨日南京より來着し英、米兩公使も正午頃には到着の筈で、三公使出揃はゞ直ちに本日午後か今夜中に重光公使と會見し、支那側の意向を傳へて停戰成立に斡旋の筈

米軍に陳謝 永安紡事件で

【上海十二日發】永安紡爆彈事件は全く過失なる旨艦隊司令部は發表し取敢ず米軍當局に陳謝の意を表した

調停應諾の用意あり

【東京十二日發】駐支英、米、佛三國公使は上海事件解決斡旋のため十二日上海に集合、重光公使と重要會議を行ふ事となつたが、我國としては三國公使の調停案を應諾する用意を示してゐる、而して右會議の要目は差當り日支停戰及び上海中立地帶設定案に限らるべしと見られ、會議の成行きによつても支那政府代表の參加を期待されその前途は頗る有望視されてゐる

實業團體の和平運動

【上海特電十二日發】閘北一帶の戰線區域内に殘存せる支那婦女子救出の爲の一時的休戰はカソリツフ宗教團體により提議され、日支兩軍に容れられたのに勢ひづいた支那商人殊に銀行工會はこの一時的停戰をして單に戰鬪區域内婦女子救出のみに限られず相當長期の停戰たらしめ、日支兩國政府に事件全體のために交涉の餘地を作りたいとの希望を表明するに至つた、この希望は銀行工會のみに限らず總商會、支那銀行總會、取引所聯合會等も同樣の意思を表示して今明日中に英、米、佛公使等の調停に大なる囑望を抱き近く以上の團體が各國出先官憲等と協議を開始する事となつた

けふ午前四時間休戰 英總領事の提議に應諾し

【上海十二日發】閘北戰線に殘存する婦女子を主とする非戰鬪員救出に關しブレナム英總領事は野村司令長官に停戰提議をなしたので野村中將は支那側の不信行爲に鑑み長時間休戰は不可能なれど短時間なれば差支へなしと應諾し支那側も應諾したので十二日午前八時から正午まで四時間の休戰が實現することゝなつた

【上海十二日發】昨夜の北四川路北端から閘北一帶の戰線は事件發生以來最も平穩、時折銃聲が響くのみ、北停車場から本部附近に亘る休戰區域では一時間前から全く銃聲が起らなくなつた

軍縮本會議 ベルギー、勞農、スエーデン 三國代表の軍縮方針表明

【ジュネーヴ十一日發】軍縮本會議は本日午前十時から開かれ、先づベルギー主席全權イーマン外相の演說あり次いでロシア代表リトヴィノフ氏は軍備全廢論を振翳し午前十一時から三十五分間を要し今迄の各國代表中最も長く**フランスを籠弄したり、日支紛爭を皮肉つたり**したが、從來と異り眞面目で穩かな態度が現はれてをり議場内に非常なセンセーションを喚起し各代表共その演說振りを賞讃してゐた、更にスエーデン代表ラメル男の演說あり、午後二時本日の會議を終り金曜日午前十時よりスペイン代表ズルエタ氏の演說を以て再開の筈である、而して各國代表は何れも**軍備の全般的縮小は不成功に終つても少くとも侵略的戰鬪機材の廢止には成功するであらう**との意見が濃厚となつて來た

軍備全廢主張 フランスの提案を反駁 勞農代表の演說要旨

【ジュネーヴ特電十一日發】本日の軍縮本會議において勞農聯邦主席代表リトヴィノフ氏はソウエートの軍縮態度に關し左の如く述べた

ソウエートは**完全なる軍備撤廢を斷行する**ことが軍縮を克服する最も確實なる方法なりと信じてゐる、勞農聯邦は既に他國に率先して第一に最も侵略的なる軍備を完全に破壞すべきことを提議してゐるのであるが、その種類は左のものを包含する

一、戰車、長距離射擊用長頭砲
二、一萬噸以上の軍艦
三、十二インチ以上の軍艦備砲
四、航空母艦
五、軍事用航空船
六、重爆擊機及び空爆用爆彈
七、化學的、傳染的並びに細菌學的化學戰爭のため總ゆる手段及び裝置

而して勞農聯邦代表は現在の段階において軍縮の最も公正且つ公平的方法として**侵略の危險に曝されてゐる弱國のために便宜と例外とを認めて比例的軍縮方法を勸告**せんとするものである、また勞農代表はソウエートの提案に接近して又はこれよりも進んだ提案をも熱心に歡迎するものである、また本會議參加國の全部に對する平等の權利および總ての國家に對する平等の安全保障を支持するものである、勞農政府は安全保障の點につき他の諸國より惠まれてゐない、余の國は一切の國境で武力攻擊の目標となり、政治的、經濟的ボイコットの目標だつた、既往十四年間に亘り名狀すべからざる誹謗と敵對鬪爭の目標になつて來た、今日でもなほ**世界最強海軍國の一**（アメリカを指す）**は余の國と正常關係を樹立することを拒絕する程度においてその敵意を隱さうとしないのだ**、蘇聯邦は大軍が行動しつゝあり、且つロシアの移住民がその軍隊を動員しつゝある極東の事件の舞臺に地理的に接近してゐるが故に**現に一般的注意を喚起してゐる極東の事件により特別の憂慮を感ぜしめられざるを得ない**、しかしそれにも拘はらず余は本國政府より他の列國特に我と國境を接してゐる諸國と同等の率まで蘇聯邦の軍備を縮小する用意あるを宣言する權限を與へられてゐる、大戰以來極めて深刻化した各國の政治的經濟的確執は必然的に且つ迅速に新なる武裝紛爭に導きつゝある、而して窮迫せる戰爭の脅威は一般的驚愕並に疑念をよび起し、更に巨大なる偉力の維持により國民の上に課せられてゐる**租稅の重荷と共に現在の經濟恐慌を育て且つ強化し之が主として勞働階級の重荷**となりつゝあるのである、從つて今回の會議の事業は總括的一般軍備撤廢によつてのみ實行され得べき戰爭に對する有効なる安全保障を創設するでなければならぬ**蘇聯邦代表はこの意味の決議案を提出するであらう**、勞農政府の唯一の目的は蘇聯邦領土内に社會を樹立することで何等の軍備を要しない、安全保障は一般軍備撤廢によつてのみ確保せられ得る唯一絕對的平和の保障は社會主義諸原理の勝利のみにある、聯盟規約とパリ條約の拘束を受けてゐる兩國は既に五ケ月間事實上の戰爭狀態に陷つてゐる、**條約上の國際義務は極東の軍事活動を阻止することも終熄させることも出來なかつた、輿論は更に無力であつた**、次にフランスの提案は現會議を輯じて更に多年の討論を必要とする準備會議たらしめんとするものである**又フランスの國際軍設置問題は十三年前に提議され否決されたもので**あるのみならず、蘇聯邦が大部分敵對關係にある國家の軍隊より成る國際軍に對し果してその安全保障を託すことが出來得られやうか（寫眞はリトヴィノフ氏）

無防備國の安全保障 自國代表の演說

【ジュネーヴ十一日發】本日の軍縮本會議でベルギー主席全權イーマン外相は自國の軍縮政策を披瀝して左の如く演說した

ベルギーは爆擊機及び長距離射程砲の如き最も強力な且つ最も殺人的な攻擊的武器並に化學的細菌學的戰爭の廢止を要求すると同時に、非戰鬪員保護のため戰線の制限を提議するものである

さて各國軍備競爭による戰爭破壞又は革命に論及し屢々した銀髮をふるはせながら感情的な口調を以て更に國境防備なきベルギーの安全保障を強調し侵略國に對しては急速且つ有効なる協力が行はれるといふ保障が各國民に與へられるならば世界の政治的、道德的上如何に鞏固になるであらうと指摘した

軍用機等廢止 豫備役兵制限 瑞典代表の演說

【ジュネーヴ十一日發】リトヴィノフ氏に次でスエーデン代表ラメル男はタンク、重砲、軍用飛行機の廢止を主張し更に軍縮條約草案中訓練されたる豫備役兵の制限に關し何等言及されゐないを遺憾とし豫備役兵の制限問題を提議した

居住者救出で大混雜

不信の敵依然我陣地射擊

【上海十二日發】午前八時から停戰といふので我○軍は一時間前七時から小銃を始め一切の射方をやめてゐるが、支那軍は寶興路、三義里方面から我陣地に向つて時々小銃を發射してゐる、支那は自國人の救出しの停戰ですらこの不信行爲を繰返してゐる、然し我軍は沈默を守つて支那軍の行動を監視してゐるのみだ、停戰時間に入ると共に虹江路からメソヂスト會員、外人十數名が閘北に入り込み目下救出に努めてゐるが、事件勃發と同時に驚いて避難した交戰地帶の住民は勿論我警備區域内の支那人は我れ先にと家財道具を持出し、トラック、自動車を繰出して北四川路筋始め虹口一帶は混雜を極めてゐる、特別勤務の在郷軍人は交通整理、身許證明の檢査で聲を嗄らして立働いてゐる、一方閘北から南市に通ずる寶山路方面でも赤十字旗をたてたトラックが朝來ひつきりなしに避難民や荷物をつんで南市方面に移動してゐる

なをなしたる事實あり、本日の短時間停戰後に敵は一層猛烈に我軍及邦人居住區域に對し攻擊を開始する事疑ひを容れず警戒を要すと

【南京十一日發】南京と鎭江に駐屯せる新編八十七、八十八兩師は十九路軍增援のため今朝上海に向つたこの外義勇隊百廿五名も今朝眞茹に向ひ支那兵約一萬增加せり

低空飛行を行ひ 分散の敵を掃蕩 わが軍がけふから

【上海十一日發】敵は從來大家屋又は兵舍で抵抗してゐたが、我飛行機に破壞されたので一般小家屋に分散する戰法を探つてゐるので我軍は明日から冒險的な低空飛行を行ひ此等狡猾なる敵を虱潰しに掃滅する事に決した

吳淞砲臺に敵兵八百 ドイツ人が指揮

【上海十二日發】吳淞砲臺近くの某國砲臺ホテルに一泊し歸來せる某國士官の談によれば砲臺の野砲十二乃至十門は我砲擊により破壞された、なほ二門と八百の支那兵殘り、ドイツ人これを指揮し西方約二哩に二千名の支那兵ありとのことなり

白衣姿の尼僧が 春雨の中で活動 婦女子の救ひ出しに

【上海十二日發】十二日午前十時しめやかに降り出した春雨の中を我步哨兵を狙擊する敵彈は緩漫ながら依然飛來しつゝあるが、閘北一帶の戰鬪區域に殘存の婦女子救ひ出しの休戰は今朝八時から實施されたカソリック尼僧十八名は白衣に十字の腕章を附し上海義勇隊附カソリック僧侶、ニノー神父及び中佐ヘンリー・ベル氏に率ゐられ日本側鎌田少佐と共に午前七時虹江路アイシス劇場前に勢揃ひトラック三臺を以て閘北戰線に救出に向つた、之と共に北西川路靶子路角に殘留の荷物を休戰時間内に持ち出さんとするものや親戚中の安否を氣遣つて集まる者雲集し混雜を極め日本側はその取締に忙殺されてゐる

停戰時間經過して 再び戰鬪開始 上海北部戰線に於て

【上海十二日發】十二時五分三義里における我野砲の打出した閘北の砲聲殷々と響き渡り再び上海北部戰線異狀あり動搖を來たした

陸戰隊本部を 支那軍猛擊

【上海十一日發】敵は午後七時五十分我陸戰隊本部を目蒐けて野砲攻擊を開始したので我軍は直に應戰し八時五十分には交戰最も猛烈であつた

支那軍約一萬增援 わが軍に更に挑戰せん

【上海十二日發】支那側の消息によれば杭州にあつた第三師約一萬は本日當地へ着、直に南市の警備に就いたと、外國側を動かして支那人救出其他の名目にて停戰に狂奔する支那側が、一方かゝる增兵

敵の攻擊に 應戰せず

【上海十二日發】十二日午前九時七分北驛中山路、寶山路交叉點の敵陣地より數十發の砲彈を我中山路陣地に向つて發射し更に同十五分寶山玻璃廠前面の敵も我軍に向つて小銃五發を發射したが我軍はそのいづれにも應戰せず救出班の仕事完了を援助してゐる

廣東軍飛行機 六臺北上

【東京十二日發】長沙十一日發、海軍省着電、十一日午後三時三十分支那飛行機六機上空を經て北方に向つたが廣東軍のものとみらる

敵の死傷 千四百名 閘北方面に於る

【上海十一日發】外國側の消息によると閘北一帶の戰鬪にて病院に收容された支那正規兵の負傷數は七日までに四百名、更に八、九兩日で約三百名を加へこの内死者六十餘名あり、この外病院に收容されたる死傷數百名、遺棄された死體は少くとも三百名以上で負傷合計一千名以上、死者總數四百名に達する見込みである

重輕傷者後送

【上海十一日發】軍艦□□は十二日午前九時發重傷者十四名輕傷者十名病兵二名計廿六名を乘せ佐世保に向つた

出淵大使 歸朝說 大使館は否認

【ワシントン十一日發】駐米出淵大使急遽歸朝すべしとの報傳はりセンセーションを起してゐるが日本大使館はこれを否認した

村上滿鐵理事動靜

村上滿鐵々道部長は中川國際觀光局專務理事とともに十二日午前急行で來奉したが村上理事は一兩日後ハルビンに赴くと【奉天電話】

竹内民政署長赴旅

竹内民政署長は三浦財務課長帶同十二日朝赴旅したが近く行はれる人事異動の問題に關し關東廳と種々打合せをした模樣である

市豫算内示

大連市昭和七年度歲入歲出豫算は百八萬餘圓で既に謄寫も終り十二日午後二時過ぎ參事會員並に一般市會議員に送達内示される事になつたが市參事會は十五六日ごろ招集の豫定である

山岡關東長官 今夜入京の豫定

【東京特電十二日發】十一日夜大阪における實業團體主催の滿蒙座談會に出席した山岡關東長官は東區桃山莊に一泊の上十二日午後一時梅田驛發上京の途に就き同九時二十分着京の筈

辭令【東京十二日發】

善通寺憲兵隊 憲兵大尉 宮内善則
補關東憲兵隊遼陽憲兵分隊長
遼陽憲兵分隊長 憲兵大尉 河本太次郎
補大阪憲兵隊附

人事

▲十河信二氏（滿鐵理事）十一日發飛行機にて赴奉
▲首藤正壽氏（同上）十日夜發ハルピン、チチハル方面の金融事情視察へ
▲武部治右衛門氏（滿鐵地方部次長）十一日奉天より歸任
▲寺尾壯吉氏（關東廳警部金州警察署長）轉任挨拶のため市内各方面訪問
▲藤井準三氏（同大連警察署高等主任）同上
▲春木淺治郎氏（大連水上警察署勤務）同上
▲中島勇夫氏（同警部補旅順警察署勤務）同上
▲板垣昂氏（軍艦八雲乘組海軍少佐）十二日艦長代理として出港挨拶に各方面訪問
▲村上義一氏（滿鐵理事）十一日二十一時卅分發列車で奥地へ
▲辛島知己氏（元大連民政署長）離滿挨拶のため十二日各方面を訪問、來る十六日出帆の定期船で歸國の豫定

蛇角 1932

軍縮會議の各國代表、思ひ〳〵の長廣舌を揮ふ、原則は一致しながら、此れ程異論のある問題は他にあるまい。

◇

南京政府は洛陽に移され、天津の河南省政府は最近保定に移された、北平政府はどこに行くか。

◇

北平軍事整理委員會の決議、舊有道德を以て整理すは何の意味か國恥教育を以て訓練すは名案でもない。

◇

張學良、陳友仁廣東に據らんとす洛陽の蔣介石、汪精衛、北平の張學良、太原は閻錫山か、韓復榘の獨立運動、馮玉祥はどこに據る、上海は中立で各軍閥の緩衝地か。

◇

上海四時間の休戰、各方面の氣受良好。

東亞の謎（195） 國枝史郎 挿畫 伊藤順三

決鬪（三）

南部はヂロリと武村を見た。それはドロンとした眼であつた。すつかり力の無い眼であつた。しかし怒りと憎しみとが、濁つた眼の中に湛えられてゐた。

「さうか、そいつは名譽なことだ」

皮肉な口調で南部は云つた。

「刀永會長が黄幇會員になつたかフン、そいつは名譽なことだ」

「さようで」と武村も憎々しく云つた「名譽なことでありますとも。で、貴郎は黄幇會員なのです……ところで黄幇の會員は、絕對に會長に服從しなければならない。——と云ふことになつて居ります」

「なる程、そこで會長は誰だ」

「武村俊三と申すもので」

「貴樣か、いやはや立派な會長だ」

「はい、立派な會長であります」

「申し分のない會長だよ」

「會長の命に背く者は、私刑されなければなりません」

「ナニーイ、私刑！、生意氣なことを云ふな！」

「洪門に入るの後、大哥の命に背く者は死刑に處す。——と云ふが十禁の中にあります」

「俺には關係のないことだ。うるさいな。いゝ加減で立ち去れ」

「會長の我輩がお前に訊く、小夜子は何處に隱してある？」

「馬鹿野郎！」と荒々しい野太い聲で、南部正雄は一喝した。

「貴樣なんぞそいつを訊くのだ！一週間もの間訊きづめではないか」

「一週間もの間明かさないからよ」

「だから今後も明かさないのさ」

「黄幇の會長の我輩として……」

「小僧！」

「何を！」

「退散しろよ！」

「黄幇の會員のお前に訊いても……」

「我輩を少し睡らせてくれ」

「どうしても小夜子の居り場所を……」

「云はないれ。……休ませてくれ」

「では決定した、死刑に處す」

「俺はどうでも眠いのだ」

「永い眠り！其處へ行くさ」

「アーッ」と南部は欠伸をした。

「睡い睡い、おつそろしく睡い」

椅子のもたれへ後腦をのせて、南部は堅く眼をとぢた。ほんとに睡くてたまらないやうであつた。

さういふ樣子を見守つてゐたが武村は急に優しい聲で云つた。

「貴郎の逞しい氣象からすれば、こりやア云はない方がご尤もでせうよ。いくら私達が責め問ふたところで、一旦云はないと有仰つた以上は、金輪際小夜子の居り場所なんか、貴郎は仰有りはしますまいよ。そこで私は斷念しました。しかし斷念はしたものゝ、お許しすることは出來ませんなあ。將來の邪魔になりますからな。そこで大變お氣の毒ですけれど、中庭へ行つていたゞきませう。拳銃を一挺お貸しいたします。それを持つて行つていたゞきませう。で、其處で射合ふのです。その中庭は四方壁で、つまり人家の建物の壁で達も頑丈に出來て居ります。たしか一軒は阿片窟でしたつけ。地下に阿片窟のある家で、が、まあそんなことは何うでもいゝ。兎に角ポン〳〵射ち合つたところで、往來などへは聞えはしません。其處で貴郎は決鬪なさるんです。貴郎を死刑に處するために、選拔された一人の人間さ。……いや夫れにしても永い間、敵味方となつて戰ひましたなあ」

傷病兵の慰問に勅使を御差遣
滿洲上海の各病院に 近く聖旨傳達

【東京十二日發】天皇皇后兩陛下には傷病兵慰問のため畏くも在滿在上海の各野戰病院衞戍病院海軍病院に對し特別の思召を以て御慰問使御差遣の旨十二日御内沙汰あり宮内省では聖旨に感激目下御慰問使の人選慰問方法につき其準備を進めてゐるなほそれに先だち上海陸戰隊から内地に送還された傷病兵を收容する横須賀、呉、佐世保の海軍病院に對し十二日侍從武官出光海軍少將を御差遣の旨正式に御沙汰あり同武官は本月末一週間の豫定にて東京出發聖旨を傳達する事となつた。

可憐な戰士のため 慰靈塔建立の計畫
帝國生命戰線の犠牲となつた 軍用の動物を弔ふ

【東京特電十二日發】滿洲事件で皇軍に從ひ可憐にも敵彈に斃れた物云はぬ戰士達軍馬、軍用犬、傳書鳩の戰死も動物ではあつてもその死は將兵のそれと同じく帝國生命線確保の貴い犠牲であるところからその靈を慰するのは餘りに可哀想であるといふので中野電信聯隊各騎兵砲兵隊等の間にこれ等の可憐なる戰士達の慰靈塔を靖國神社境内に建立する計畫が起り陸軍首腦部も賛意を表したので直に陸軍省調査班の畫家で有名な今村少佐に委囑しそのデザインを作製する事となつた

清水少佐の遺骨
來る十六日内地送還

ハルビン市上空偵察中不時着し敵の兇手に斃れた飛行八聯隊第一中隊所屬砲兵少佐故清水清氏、新立屯の戰鬪に於て戰死せる混成八旅團騎兵中隊所屬通譯故軍田藤一氏及獨立守備三大隊戰死者四勇士の遺骨六體は十五日午後四時五十分大連驛着十六列車にて來連、十六日午前十時出帆のあめりか丸にて内地へ送られる

遺骨送還七回 傷病兵は八回

來る十六日出帆のあめりか丸の戰死者遺骨送還を以て事變以來大連經由遺骨送還數七回遺骨數二百七十體、傷病兵送還八回三百七十名に上る

匪賊討伐撃退

【軍司令部發表】二月初旬以來興京西北方及び東南方に於て匪賊の横行甚だしく十日約二百の匪賊團が興京東方約十キロ阿拉新屯に於て掠奪中との報に接した歩兵第〇

○聯隊の主力は十一日撫順附近一帶の匪賊を討伐したが匪賊は死體多數を殘して四散した【奉天電話】

午馬合が歸順

我錦州部隊は最近義州西方約六里の地方に蟠居してゐた匪賊午馬合を歸順せしめた【奉天電話】

奉山北山兩鐵 連絡交渉成立

【天津十二日發】奉山鐵道北山鐵道の運行交渉は圓滿に終了し連絡の件も略成立したが結局山海關で乘換へる模樣である

滿洲號に 支人献金

十一日午後八時ごろ小崗子署長三浦眞三氏宅へ三浦氏不在中一名の支那人が訪れ金十圓に左の手紙を添へて立ち去つたので三浦氏が歸宅後開封して見ると

御願

この頃一般國民は國防用飛行機滿洲號建造賛として盛んに寄附してゐるので小生僅か十圓を献金致し度御手數ながら取次被下度御宜しく御願ひ申上げます　范永才　三浦大人

と認め在滿邦人が一致して献納せんとしてゐる滿洲號献金に應募したもので支那人としての滿洲號献金は同氏が最初である

聯合軍戰死 一千八百に上る
負傷兵は約二千名

【ハルビン十二日發】第〇師團司令部發表＝ハルビン郊外並に双城堡附近の戰鬪に於て丁超並に李杜聯合軍の損害は各隊の報告を綜合するに戰死一千八百名（内一個隊全滅を含む）負傷者約二千名に上つてゐる

井上氏邸に 侍從御差遣

【東京十二日發】井上氏の葬儀は十二日青山齋場で執行に就き畏き邊では十二日午前十時勅使として黒田侍從を麻布三河臺同氏邸へ差遣され幣帛を御下賜、焼香せしめられた

あす第一回の歸還兵來る
出迎人は第二埠頭へ

村井〇團の麾下に屬し遼西平原の匪賊討伐に偉勳をたてた野戰重砲第〇〇隊〇〇〇名は十三日午後一時大連埠頭構内着軍用臨時列車で第一回歸還部隊として華々しく凱旋して來ることゝなつたが、出迎人は第二埠頭船車連絡場に集合されたしと、なほ十四日午前九時十分埠頭着臨時列車で獨立野戰第〇〇隊〇〇名も第二回歸還兵として着連することになつた

派遣社員所屬と給與規定の改正
滿鐵人事課で調査中

昨年九月の事變發生以來滿鐵本社から奉天はじめ社外線各方面に派遣された出張員の所屬變更または給與規定については滿鐵人事課で鋭意研究を進めてをり大體一月末に各關係方面との打合はせも終了する筈であつたが、皇軍のハルビン出動による北滿事變のため打合せも一時中止の形となつてゐた何分今回の滿鐵派遣社員の所屬または給與規定の決定については各方面に密接な關係があるため滿鐵獨自の意見で決定し難い事情にあるもので、從つて北滿事變の落着した今後は關係筋との打合せも順調に進むべく遠からず決定を見る筈である、なほ派遣社員の配屬箇所によつては既に發表し得る箇所もあるが、人事課當局ではこれ等諸規定については部分的な發表をやめ派遣全部の箇所について同時に發表の方針であるため未だ全然發表を見ない事情にあるものである、またこれ等總括的な規定の確定により事變前に滿鐵が四洮、吉長線等の派遣員に規定した給與規定についても一部變更をされるものと見られてゐる、因に現在奉天における派遣社員の寄宿舍については人事課にては遠からず適當の方策を講じその不足難を除くことになつてゐる

小沼正取調べ

【東京十二日發】井上前藏相射殺犯人小沼正の取調べは十一日も警視廳刑事部第一號調室で土屋、石森兩課長、東京地方裁判所檢事等の午前午後に亘る取調を受けた問題のピストルに就いては伊藤少尉が去る三日上海で負傷十一日朝佐世保入港海軍病院に收容されたので海軍省の諒解を得てピストルに就き聽取する事になつたが同少尉は二十五日下宿を出て二十九日出動したのでピストルを下宿に取りに行く暇もなく犯人に窃取されたものである

名歌手宮川美子の滿洲號献金獨唱會

來る十七、八日兩夜協和會館

會費　一般二圓、倶樂部員・讀者一圓五十錢

主催　滿洲日報社

後援　滿鐵社員倶樂部

奉天で大洋票偽造
印刷機械及び偽造券を押收し 一味四名を一網打盡

過日鐵嶺に於て王某なるものが百枚の偽造大洋票を所持そのうちの一枚を使用せることから足が附き戸澤なるものに繋まれたといふ事になり奉天橋立町五番地戸澤東太(五〇)につき取調べの結果、彼のポケットより偽造大洋票が飛び出たので更に嚴重取調べをなしたところ彼の他に主犯者、共犯者があることが判明した、卽ち主犯者は當地稲葉町十番地居住佐賀縣生れ柴田茂助(四三)共犯者柴田方同居藤井始(二九)及び藤浪町卅四番地大德満(三三)の四名が大穩方で機械を据えつけ大々的に偽造大洋票を製造してゐたもので十一日午後五時同宅に踏込み機械及び偽造大洋票を押收し引揚げた、沒收した大洋票は十元一千六百三十枚（一萬六千三百元）五角六千四百六十枚（三千二百三十元）でこの他多數ある見込み、なほ犯人は何れも逮捕し引續き嚴重取調べ中【奉天電話】

けさの淡雪

皇軍入哈で蘇生した 魔都の鼓動を聽く
當てられる兵隊さん

【ハルビン特電十一日發】上海につぐ東洋の魔都ハルビンそこにむせ返る體臭、强烈な酒臭と紫煙の渦巻き躍動するエロとグロ、歡樂の不夜城を誇るハルビンも丁超麾下の反吉林軍の暴威の前には一瞬にして享樂の赤い灯は地上より消え失せ今まで笑みかけてゐた妖艶たる容姿は灰色に塗りつぶされて

恐怖 の街死の都と化して終つた、暗黑の街に動くものは針の如き鋭い神經を尖らせて暴威の前に勇敢に立つわが義勇軍とピストル、長銃、日本刀の不氣味な閃光ばかりだつた、かくて孤塁を守りつゝ死線を彷徨すること十日間、二月五日午後一時二十分破竹の勢ひで皇軍が入市した瞬刻より再び魔都ハルビンの心臟は脈を搏ち始めた、歡樂から恐怖へ恐怖から歡樂へと蘇へつたハルビンの夜の鼓動は響き始めた

◇

皇軍入市の翌日敗走する反吉軍を追撃する砲聲が遠雷の如くプリスタン街にまで響き砲火の眞紅の焔が未だ消えやらぬに流石は魔都。六日宵からはネオンサインの

彩光 が五色に明滅して享樂の夜を囁き初め口紅濃きロシヤ女がムッチリと盛り上つた白肌、腕を大きく振つて「ヤポンスキー」と呼びかける、ハルビンでも有數なハアンタジヤ、ムーランルージ、ソンツエといふカバレーも物騒で夜歩きが出來ず、十日間の籠詰に踊りたくつてウズウズしてゐたロシヤ人が一時に押しかけ狂躁なジャズバンドに合せて夜の更けるを忘れて踊り狂ふてゐた

◇

しかし流石はポテワヤ街の日本人茶屋は一日遠慮して七日から軒燈に灯を入れたが鼻唄まじりで公然と遊ぶものはなく、忍び姿の嫖客が小路から小路へと消えてゆく、このポテワヤ街には日本の茶屋ばかりでない、近ごろはハルビン名物の

裸踊 りもあれば、○○の賓邸、野雞なども散在してをりハルビンを知らない人には想像も及ばない總てがエロで露骨で醉ッ拂はうと、踊らうと、買はうと殺やうと大洋十ドルから二十ドルもあれば萬事OKといふ享樂場

◇

こゝも日本軍入城前までは反吉軍の掠奪を恐れドアーを固く釘付にして籠城生活をしてゐたが「ヤポンスキー・ウラー」の聲が揚つた五日夜から現金にも開業し人肉と強烈な酒盃にむせ返る歡樂場に還つたところだけにヤポンスキーと見ればいやに愛嬌を惜みもなく振まき兵隊さんであらうと市民であらうと日本人と見れば笑顔で呼かける當られるのは附近警戒のため

歩哨 に立つ兵隊さんだ兵隊さんといへばいまハルビンでの持て方は一通りではない、事變前まで日本人の勢力地に墜ちて支那人までに道をゆづらなければならぬほど縮こまつてゐたものだが皇軍入市以來主客顛倒しロシヤ人たると支那人たると日本人には一歩をゆづる、例へば日本人が向ふから歩いて來れば支那人は必ず道をよけて通り日本の軍人を見れば鐵路警備處の巡警は勿論吉林剿匪軍の兵士まで慴けな直立不動の姿勢で擧手の禮をする、ロシヤ人は「ヤポンスキーの兵隊さん」といつて物珍しさうに見送り中には握手を求める親日家もあり、街頭に現れた記事にすら皇威みなぎる大和民族の有難さを感ぜずにはゐられない

◇

エロ 市場巡禮が横道にそれたがハルビンに於ける高等淫賣の跳梁も流石にと感心させられる、彼等の多くは白系露人でロシアレストランは勿論日本の高級ホテルの客引きと連絡を執つてたり旅の客をお相手に大洋二十ドルから三十ドルでOKだ、騒ぎのをさまつた三日目の夜或日本のホテルの客引が「今夜は三人お世話しましたよ」と得意さうに囁いた戰爭と女——砲火の洗禮を受けた地方へ、其後に來るものは先づ娘子軍だ、錦州、チチハル皆さうである、ハルビンの暗黑街も六日夜からロシヤ人經營の賓館も日本人料理も九時十時に行かうものならハナもひッかけないといふ盛況振りだ

◇

傅家甸の支那遊廓をのぞかうと領事館警察の某君に案内を乞ふたところ

排日 氣分が濃厚でウッカリ夜歩きでもしようものならどんな目に遭ふかも知れないと脅かされ中止した、こゝは反吉林軍の暴威を直接に受け無錢遊興位は朝飯前、掠奪、暴行を加へられることも屢々あつて早くから店を閉じ灯の消えたやうな寂れ方だつたが皇軍入市の三日目から一齊に開店、今更自國軍隊の存在を呪つてゐる……街には晝夜を分たず銃劍の閃光、タンクのれきろくたる響きに依然物々しき警備が我軍の手で張られてゐるに夜の世界はかくも華やかに繰擴げられ魔都ハルビンを大きく呼吸づいてゐる

夜來春の雪降る
しかし寒さは峠をこす

昨夜十一時半頃からチラチラと降り始めた雪は、今日まで降り續いて久し振りに大連は春の淡雪に化粧され早寢した人々の目を驚かしたが、まだ雲は低く今日一日はずつと降り續くやうな空模樣である　若草山觀測所の觀測では　永らく北滿に滯留してゐた高氣壓が一昨日から南下し始めたため、その後に七六四ミリの低氣壓が生じ、今朝は既にハルビン長春間まで下つて來てゐるのでこの影響によつて全滿始め山東の一部は降雪を見ることゝなつた、本日正午までの積雪は約二センチで奧地もこの程度で大したことはない、高氣壓が再び發展する模樣があるので雪は今後永びくやうなことはない、寒さも既に南滿洲としての大寒期が過ぎてゐるので大して低下する氣づかひもないと云ふことである

大連署の異動
四係主任更迭

大連署では大場、寺尾兩警部の轉任に伴ひ警務主任には關東廳から轉任の磯部警部、高等主任には藤井保安主任、保安主任には原田衞生主任が入れ替り衞生主任は外勤監督の蜂須賀警部が新たに就任、外勤監督には小崗子署から轉勤して來た門脇警部が据はつた、なほ高等特務の中島警部補の後には現新聞檢閲係の瓜生警部補が廻り、新聞檢閲係は高等係勤務の大井巡査部長が警部補に昇進就任するに内定してゐる

強盗は狂言
夫の賭博から

既報去る九日留守居の妻を襲つて大洋百二十圓を強奪した沙河口管内西山會東北山一三番戸王進財（四）方の強盗被害事件に所轄沙河口署では各署に手配すると共に極力犯人搜索中十一日に至り同地住民間に右被害金は神の加護によつて被害者に歸つて來たと奇怪な噂が立つたので同署では直に被害者妻王成氏（二）を引致して取調べた結果

強盗とは眞赤な偽りで同人の夫は二十歳餘も年上で最近賭博に夢中となり虎の子の貯金も段々と減る一方のところへ夫は近く殘金を郷里に送ると言ひ出したので若し送金されれば後の生活にも困るから女の淺慮から前記百二十圓を裏の土中に埋めて夫の留守中強盗の一芝居を打つたものである

理髪業組合で 競爭防止規約

最近理髪業者間で顧客を欺瞞するが如き誇大な廣告をなし次第に激甚な競爭を増長して來るので理髪業組合ではこの傾向は結局同業者の共倒れとなり、職業道德上からも矯正すべきであるとの意見擡頭しこの程總會を開き、規約のうちに「みだりに世人を迷はすが如き誇大な廣告をせざるやう」との一項を加へて消極的な競爭防止を行ひ十二日大連署衞生係へ規約追加の許可を願出た

霞小學校々長 湯下氏が兼任

新設霞小學校は來る四月一日より開校されるが同校々長は十一日附大正小學校長湯下誠一郎氏の兼補を見た

旅順籠球試合

大連フエニックス倶樂部籠球チームは十三日旅順に遠征午後三時より旅順高女屋内體育場において關東廳體育研究所チームと對戰することゝなつた

大連神社新年祭

大連神社では例年の如く來る十七日午前十時より大連民政署長幣帛供進使として參向し、大祭式により祈年祭が執行されることゝなつたが、一般市民の參拜を希望すると

天氣豫報

十三日　北西の風 曇後晴れ 但今晩雪模樣有り

	十二日午前十時	昨日最低
大連	一、〇	零下八、二
旅順	零下五、〇	同五、四
營口	同二、四	同一七、五
奉天	同四、七	同二〇、一
長春	同三、三	同二〇、〇

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一七一圓七〇錢

武門血笑記 (51)

下村悦夫作
布施長春挿畫

京洛の春（二）

七條の大通りから横に外れて、山科街道に近い場末町の、曲りくねつた路地奥にある一軒の家、それは、お蓮と源之丞が世を忍ぶ假の住ひであつた。

源之丞はたゞ一人、その六疊の部屋に、大の字になつて仰向きに寝轉んでゐる。

枕もとには、今の先まで飲みつゞけてゐたのであらう、空になつたらしい一升徳利と、食ひ荒した小皿が御膳の上に散らばつてゐる。

ぼんやりと、ともつてゐる行燈の光に照らされた彼の顔は、蠟のやうに蒼ざめて、げつそりと肉の落ちた頬の上には、蚯蚓の這つたやうに涙のあとが、淋しく光つてゐる。

春とは云ひながら、まだ花見時には間のある頃で、夜になると、ジワリ〳〵と寒い夜氣が、障子の隙間から滲み込んで來るのに、源之丞は膳の上に倒れたまゝ眠つてゐるのか、起きてゐるのか、身動き一つしない。

と、その時、表の格子戸を威勢よく開けて來たのは、お蓮であつた。

お高祖頭巾は外してゐるが、身成は[illegible]を纏つた女とそつくりその儘である。

「あなた、あらまた飲み潰れてしまつたの、仕樣がないわ、風を引くぢやないの」

と、お蓮は源之丞の枕許に座つて、輕く源之丞を揺すぶつた。

源之丞はもの憂さうに、ぼつくりと眼を開けた。

「起きてゐなさるの、また憂鬱ぎの虫れ、眠になつちまうわ」

お蓮は美しい地藏眉を、八の字に寄せたが、直ぐ氣を變へたらしく

「ね、起きて頂戴な、今御馳走が來るのよ、それで飲み直して休みませう、ね」

「うん」

源之丞は、生欠伸をしながら、むつくりと起きて、座り直した。

と、お蓮は、隣りの部屋へ。

「八公、八公つてば、ゐないのかえ」

「うむ、姐御、いやつと、お主婦さん、お歸りなさいまし」

と、もそ〳〵としながら、顔を出したのは乾分の八公であつた。

お蓮は天照院を逃げ出す時に、外の乾分達とは喧嘩別れになつたが、仲間で凄の名のあるこの男は、もとく〳〵お蓮のお氣に入りで、自然今だに連れてゐたものと見える。

「さあ、お火を起しな、その代り後で小使を上げるから、今晩は何處へでも行つて來な……」

「やあ、有難てえ」

八公小使と聞いて、元氣よく立ち上つて、臺所の方へ行く。

そのうちに、近處の仕出屋から小料理が運ばれる。やがて、八公を外に出してやると、お蓮と源之丞は、長火鉢を間に、向き合つて酒を飲み始めた。

「ねえあなた、今晩は、また夜遊びに行くんでせう？」

と、お蓮。

源之丞は、それには答へないでチビリ〳〵と盃を舐めてゐる。

「あれだけは、よして下さらない？ そりや世間並の夜遊びなら、島へ行かうと、祇園へ行かうと、妾こんな女だから、ぶつゝりとも云ひませんが、ほんとうに、あればかりは、妾あなたがゐないと、命が縮まるやうな思ひがしますのよ」

お蓮は、源之丞の盃に酌をしながら、しんみりとした調子で云つた。

「止めたい、止めたいと、俺も思つてゐるのだが……」

源之丞は頂垂れたまゝ、獨り言のやうに呟いた。が、彼の頭の中では、その時、あの人を斬る刹那の、何とも知れぬ快感を、飢ゑ渇いた者が、水を飲む時のやうな悦びを、閃くやうに思ひ浮べたのであつた。

世界の歌姫 宮川美子孃を迎へる（一）

村岡樂童

その豐麗な容姿と艶麗なしなやかの黒髪絶えず微笑める彼女の眼光昏皮膚……凡てが青春の薔薇色に彩られた嫋かしきモードな少女！彼女……その名は宮川美子、昨年の一月から四月にかけて花の都巴里國立オペラ・コミックの世界の檜舞臺で素晴らしい節りに素晴らしい出來榮でプチニの「お蝶夫人」の主役をつとめて驚嘆感激せしめた彼女、その華やかなりサイタルが來る十七、十八日の兩夜日社主催で開かれやうとする、何と光ある彼女、幸あるマドモアゼル！

宮川美子孃は千九百十二年アメリカ加州の首都サクラメント市に生れた彼女の父は常三郎と呼び藥劑師の免状を彼地にて受け同時に藥局を開業し爾來成功者として在留邦人間に纏まる、身の上となつたのである美子孃は早くも七歳の時からピアノを學び始めたが既に彼女の天禀が當時より芽ざして居つたためか三度の食事よりもピアノの前に坐る事が好きな彼女であつた、食事の時にはいつもお母樣から幾度も聲をかけられてやむなく鍵盤から離れるといふ工合で食卓についてもなほ指を動かしてキーを打つ眞似をし續けると云ふ熱心振りであつた。彼女がハイスクールを卒業してカレッヂに進んだ頃から聲樂の勉强にとりかゝつたが彼女獨自の天分はこの頃からめき〳〵と表れて來て彼女の屬するルーテル教會の聖歌隊に於ては期せずしてそのスター歌手として持て囃さるゝ所となつた

彼女がカレッヂに進んだ時大學の音樂主任教授のN氏は彼女の明朗そのものといひたい優美な純な旋律や曲線的な纖細さのある唄ひ振りとに感じて寧ろこの際一途に聲樂方面に精進することが彼女の天分にぴつたり來ることを信じて思ひ切つて學校を退き專心聲樂に直進する決心をしてはどうですかと熱心に勸誘するところがあつたが「未だ〳〵私の努力が足りません皆樣がお勸め下さる程私の天分に自信が持てません」彼女は常にかう謙遜してゐた。また彼女自身としても未だそういつた自信がその實際に持つて居なかつた、ところがその後間もなく彼女の將來行くべき途に對して決定的な暗示を下さなければならない一つの大きなチャンスが到來したのであつた

映畫界の元老 小田澄道氏死去

大連映畫界の元老小田澄道氏は昨春某事件に連坐し、月來健康を害し東京市外中野の寓にて療養中去る一月十二日遂に死去したが、この程發喪し來る十四日午後二時から若狹町東本願寺にて告別式を執行する

同氏は香川縣出身で日露戰爭に第十一師團に從ひ酒保御用達として渡滿し戰後土木請負業に轉じ泰成公司を起して安奉線工事等に從ひ、後更らに綿糸業讃州洋行を經營し傍ら映畫館經營をなし、その間日華貿易會社、電影株式會社、滿洲貯金信託會社、大連人造大理石會社等の重役たりし事がある

映畫館經營は大正元年に始まり浪速館を天野、植田兩氏と共同經營し日活映畫を上映、次いで同三年春から帝國館（花月館）を經營し日活、松竹映畫を上映し、同十年春から昭和六年春まで高等演藝館を經營、松竹、帝キネ、マキノの映畫を上映し、同時に昭和四年冬から同六年春まで浪速館をも經營し東亞を上映し、その間四館（浪速、寶、演藝、帝國館）合同を畫策し元大連署長水野氏の立會で殆ど成立まで漕ぎつけた事がある、なほ現在寶館にあつて活動してゐる小田英澄氏は氏の二男である

【寫眞は小田澄道氏】

噂話

また流言蜚語一つ、曰く寶館の好調續きに氣をよくした平田貞助氏が映樂館を狙ひ▲上映々畫を物色した末新興キネマに白羽の矢を立て大々的鳴物入りで交渉を開始したといふのである▲その交渉内容と稱するものまで傳はつてゐるが、さてどこまでホントウやら▲映樂館をめぐり策士が動き長大日活館主が上阪してゐることは事實である▲帝國館の二十錢興行に對し寶館の成績が注目されてゐたが、雙方初日の昨夜は七時に寶館が例によつて札止めした▲そして言ふことがいゝ「腐つても鯛かも知れぬが、ザコもトト混じりで封切四本立で十錢玉二つで洋畫まで見せるのだから……」▲ところで帝國館もまた腐つても鯛の日活映畫再上映の大衆興行で大入滿員▲大日活も初日より更に客足を呼び旗日らしい賑はひを見せた

淑女倶樂部 ─中央映畫館上映─

北村小松のシナリオには何處かに我々を捉へる力を持つてゐる、彼は近代人の掴れ易い感覺線の急所をよく知つてゐるのだ、この映畫は決して小松作品中の傑作ではないしかも何處かに捨て難い味を持つてゐる、この映畫を見ると曾つて發表された彼の「お嫁さん」を思ひ出すことが出來る

物語りは雑誌「淑女倶樂部」の婦人記者細田すみ子（瀧田靜枝）を廻つてインテリ青年二人と墜落常習の迷飛行家そのいとも朗らかなラブアフエマーを取扱かつたものである

所謂瀧田の中堅保俊總出の映畫であるが、スター級として瀧田靜枝だけでは淋しい、花岡菊子も顔を出すがホンの一寸だ、佐々木監督としては別に目立つ所はない、要するに北村小松のよさで持つてゐる映畫である

大連劇場の浪曲競演 樂遊師と武藏

來る十四日初日大連劇場出演の關東代表浪曲大競演會は浪曲ファンの人氣を集め就中東家樂遊は東家樂燕の先輩で今日關東派浪曲の隆盛を見たのは師の功績に與る處大にして老て益々盛んに後進者を指導しつゝあり、東武藏は東都浪界の鬼神を以て許されてゐる藝達者の聞えが高い浪界振興同盟の盟主として東都浪曲界のために氣をはいてゐるが、十三歳で樂馬の名で眞打となり爾來年少ながら關東派浪界の重鎭となり東派の宗家として一王國を作り元老として將又東都浪界隨一の藝達者として定評がある

州内移住營農者に低利資金を融通か

大連農事會社が從來の方針の根本的建直し考究中

大連農事會社では今回の事變により滿洲における移民事業等に關する母國朝野の關心が昂まり出して以來各府縣の農村から移住希望の申込みを多數受けてゐるが、同社の移住營農者の既往の實績が案外不振なるに鑑み小倉專務が昨夏就任以來これが原因につき調査した結果大體その根本原因とみるべきものは第一移住者に對する分讓地價の比較的高價なること耕作面積(現在一戶當り平均畑作六町步)の狹小なること並に農產物價格の低落等にあることが判明したので目下同社では今後積極的に州內移民を收容する前提としてこれ等の障害を除去するため從來の方針の根本的建直しにつき研究中であるが移住者への分讓地價を引下げるが如きことは會社の資產に直接影響することなので結局移住者に對し助成的に特殊の低利資金を會社より融通してその負擔輕減を圖ることになるのではないかと觀られてゐる

前年に比べて著しい増加

昨年九月以降四ヶ月間の大連港輸出特產物

世界的一般財界の不況の嵐は依然として鳴りを鎭めず、各國關稅の障壁は益々高められ、不況の色を益々濃くして居り、殊に滿洲特產物にありては銀價の昂騰により產地相場の奔騰や大豆の最大消費地たる歐洲の財界不安等に脅かされて幾度か輸出不振を傳へられたるに拘らず先年の長江筋一帶に亘る大水災の結果、必然的に本年度は大豆、豆油、高粱の

需要を喚起すると共に一方日本內地に於ても豆粕の飼料化普及による大豆、豆粕の需要旺盛等で本年特產年度の昨年十月よりの輸出高は前年に比較して著るしき增加を示してゐる、今試みに滿洲重要物產組合調查による昨年九月より本年一月に至る四ケ月間の大連港輸出特產物をみるに大豆は四十九萬五千六百四十六瓲、豆粕は二十五萬一千六百八十瓲、豆油は四萬四千五百十瓲、高粱は四萬三千九百七十六瓲であつて前年度同期の輸出高に比すれば大豆は十二萬九千六百四十五瓲の增加、豆粕は八萬九千八百十八瓲增、豆油は八千三百二十瓲增、高粱は一萬萬五千七百六十二瓲增と何れも增加を來してゐる、しかして前述の如く歐米、南洋方面にありては差したる增加を認めないが水災に起因する中南支方面への

激增を示し居り、大豆は九萬五千瓲增で約二倍强、豆油は二萬瓲增で約四倍、一萬六千瓲增で四倍强となつてゐる、仕向地別に比較せば左の通りである(單位瓲)

▲大豆

	自昨年十月至本年一月	前年度同期
日本	一三一、七〇三	九七、〇〇三
歐洲	一六六、八四〇	一五九、一〇四
米國	四六	一三
南洋	三、一〇〇	六、五〇四
中國	一七五、八六六	八一、一〇七
朝鮮	—	—

▲豆粕

	自昨年十月至本年一月	前年度同期
日本	一八七、六六六	二九、八三〇
歐洲	二三四、一六六	七、六一〇
米國	八、三六八	八、七〇一
南洋	一六九	一三三
中國	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
合計	四九七、六六六	三三六、〇〇一

▲豆油

	自昨年十月至本年一月	前年度同期
日本	一二五	一三
歐洲	一七、三〇六	一七、一〇〇
米國	四	一、七〇五
南洋	一七、三三〇	七、三三一
中國	六	一
朝鮮	四四、五一〇	三六、一九〇
合計	[illegible]	[illegible]

▲高粱

	自昨年十月至本年一月	前年度同期
日本	一七、七〇八	一三、一三六
歐洲	四、八八四	—
米國	五	九
南洋	—	—
中國	二〇、九九六	五〇、〇九九
朝鮮	三三	八
合計	四三、九七六	二八、二二四

北滿各沿線への特產出廻り不振

一月下旬穀物在貨調べ

一月下旬北滿各鐵道沿線の穀物在貨瓲數は左記の如く四十七萬一千九百六十瓲で前年同期の五十九萬一千百八十七瓲に比し十一萬九千二百二十七瓲の減少を示し、相變らず奧地からの出廻り不振を物語つてゐるが、またこのうち特に注目に價するものは齊克線滯貨の十一萬九千瓲でこれは齊克線の不通による影響である

▲沿線在貨瓲數(單位瓲)

	大豆	其他	計
哈爾區	四〇、〇〇〇	六三、〇〇〇	一〇三、〇〇〇
西部線	六〇、〇四〇	三一、四六六	九一、五〇六
齊克線	一三、〇九〇	四、一八〇	一一九、三八〇
東部線	四七、五三〇	八一	四七、六一一
南部線	九、九〇〇	〇	九、九〇〇
呼海線	三九、九〇〇	〇	三九、九〇〇
梨樹鎭	一五、六七五	〇	一五、六七五
計	三二四、一三三	九七、八六八	四七一、九六〇

尙主要驛の大豆在貨瓲數は左の如くである

安達	二九、〇八九
滿溝	一四、一四〇
泰安鎭	九〇、〇〇〇
海倫	二五、五〇〇
綏化	一四、四〇〇

特產猛騰

强材料續出で

上海時局を中心として大連特產市場は頃來仕手の活躍著るしきものがあり殊に先般の慘落により外輸向賴寄せと一方內地では與黨の大勝を豫想して買氣あり、今朝の市場は銀價の軟調を入れたると旁々豆粕、豆油は當限納會で軋轢買戾し旺盛を極むる等强材料の續出で各品とも一氣に棒立となり大豆は廿一錢乃至十六錢高、豆粕は十五錢五厘乃至六錢高、豆油は一圓四十錢乃至六十錢高、高粱は十二錢乃至十錢高とそれ〴〵一齊に猛騰を演じた、かく相場波瀾重疊で取引高も多く、大豆は三百八十車、豆粕は五十五萬枚、豆油六萬六千箱、高粱五十八車と異常の活況を示し、殊に豆粕の十五錢高に至つては未だ嘗てみざる狂騰振りであり、豆油の一圓四十錢高なども全く天井知らずの暴騰であつた

內地株一齊暴騰

當市株も騰る

最近內地主力株は上海事件を中心として對外關係の懸念から氣迷ひ商狀にあつたが其後國際聯盟も漸次日本の行動を理解するに至り國際關係も有利に展開する模樣であり、更に總選擧の結果も政府黨絕對多數を得るものとの觀測も行はれ今後における政友會內閣の積極政策期待から俄然人氣好轉し十二日前場北濱定期の寄は鐘紡株の三圓三十錢高を筆頭に大株、大新、鐘新等も一二圓高と强調を辿り東京短期の東新は前日より四圓擱み高の百六十圓ドタと暴騰を入れ、地場株も一齊高を演じたが前場引後東京定期の五品先物は三十三圓九十錢新豆先物は二十九圓七十錢と昂騰を入れたので當市地場株も先行更に一段高を示すものとみられてゐる

鈔票目先は動機待ち

當分八圓臺內外を小巾往來

最近爲替、海外銀塊とも殆ど動かず、今朝も日米第一、二、三回とも同事、米日六仙安、海外銀塊同事を報じたので當市鈔票二十五錢安と保合つて寄付いたが、あと爲替安定並に時局安定を見越して人氣弱く六十八圓六十五錢まで縺み同八十五錢に引けた、目先は全然動機待ちの商狀にて十五日舊正月や總選擧が終了するまでは新規材料の出現も一寸望まれず、當分八圓臺內外を小巾往來すると觀る向が多い

大連輸組の一月中業績

大連輸入組合一月中の業績を見るに信用貸付は前月末現在一千三百七十件、八十一萬五千八百三十二圓のところ月中貸出四百九十七件三十二萬四千百二十圓、同回收五百七十八件、三十三萬四千八百四十六圓にて月末現在一千二百八十九件、八十萬五千百八十九圓となつた、次に滯保貸付は前月末現在四件四千百圓のところ月中貸付二件二千二百五十圓、同回收九十六圓にて六件、六千二百五十四圓の月末現在である、而して商品別に見た當月中の貸付金は左の如し(單位圓)

米雜穀	二八、四一四
薪炭	五〇〇
食料雜貨	三六、九七五
海產物	九、六七三
蔬菜果實	七、五〇一
菓子及原料	五、四五八
和洋酒	五、八七八
和洋煙草	八、八〇〇
吳服	一四、六三七
毛織物	二九、一四〇
建築材料	二九、六五九
金物機械	一二、五二六
時計貴金屬	七、〇一〇
皮革	二、七五五
靴履物	七、四三八
圖書文房具紙	二八、四八六
小間物化粧品	九、二六五
藥種	七、七二五
世帶道具	一四、六三四
和洋雜貨	一三、四二三
玩具運動具樂器寫眞材料	七五、〇四一
其他	一一、四二四

なほこれを仕入地別に示せば地場二十四萬五千九百七十六圓、內地六萬九千百五十六圓、滿鮮其他一萬一千二百三十九圓である

大連會屯金融組合の業績

一月中における大連會屯金融組合の業績は預金において前月末現在金九萬三千三百六十五圓、洋十一萬一千六百八十六圓のところ本月中受入金一萬九百六十四圓、洋一萬八百三十七圓にして拂戾は金四千六百八十七圓、洋一萬六千九百七十七圓なりしため差引月末現在は金九萬九千六百四十三圓、洋十一萬五千五百四十六圓にて夫々增加した

需要期に入つて滿洲粟取引活況

相場も近年になく躍進

【京城十一日發】米の需給不足見越しから米價は强調を持續し內鮮各倉庫とも思惑米の入庫で滿庫となるの情勢にあるが、鮮內に於ては俄然滿洲粟に對する需要を喚起し昨年末以來滿洲粟の輸入が激增するに至つた、卽ち京城通關のみを見ても

	六年	五年
十一月	一、四八一石	一、四八四石
十二月	五、九二三	一、四八一

と十二月に入つて著るしく增加してゐる、從つて七圓內外の滿洲粟相場は漸騰步調を辿り昨今海城物で一袋九圓五十錢見當を唱へ(昌圖四平街物は二、三十錢安)であるが江原、忠南北三道の如きは非常なる困窮狀態にあり貧農階級はその日の食に窮してゐる狀態にあるも高い鮮米は到底買へないので自然滿洲粟に買氣殺到し商人の思惑も手傳ひ滿洲粟相場も近年稀に見る躍進振りを見せながら今後益々需要を喚起する趨勢にある、前記三道窮迫の一例として江原道寧越、麟蹄兩郡廳では當內窮民の生活應急策として電報を以て京城商議に滿洲粟各百石の買付を京城における滿洲粟の在庫數量の調査方を依賴して來た事實があり、このほか九日共益社に入つた情報によつても忠南北兩道でも非常に困窮し滿洲粟に對する需要を著るしく喚起してゐることが裏書される、斯くて漸く需要期に入つた滿洲粟の取引は滿洲事變の一段落と相俟ち非常な活氣を呈するに至つた

黄塵

◇…けさ內地市場は株式界も商品界も一齊に昂騰を示したこれは總選擧の結果が政府黨絕對多數とみて積極政策を見越しから人氣が好轉したためと報じてゐる。

◇…さきに慘落を示した豆粕の如きもその影響をうけて內地方面から成行き買ひが殺到し仲々離れ氣勢を示してゐる。

◇…前內閣のデフレーション政策に飽きた國民としては無理もないことであらうが無條件でインフレーション政策を謳歌することは考へものだ。

◇…然し相場は火事のやうなもので火の手が上つたらその方向について行くべきものと言はれてゐる。

◇…たとへ相場は衆愚のつくるものとは云へ人氣の赴くところに一步先んじて行くのが相場の常であるから人氣に逆行することは考へ物である。

◇…ただ無暗に熱狂して噴火山上に舞踏をしてゐるやうなことのないやう戒心することが必要であらう。

滿蒙における幣制と改革(三)

當分銀本位制が妥當

▼…滿蒙 における支那側金融制度の改革については種々なる意見が行はれ、或はこの機會に滿蒙中央銀行を建設すべしと唱ふるものあり、又は正金銀行發行の鈔票をもつて幣制の統一、金融の調節を計るべしとするものあり、或ひはまた支那のことは支那で處理せしめるといふ主義に基づいて、在來の官銀號を整理して之に中央銀行たる機能を發揮せしむべしと主張するものもある、果して如何なる方策を採るかは滿蒙の政權が未だ確立せざる今日、遽に豫斷すべき限りでないが

▼…結局 在來の金融機關の整理統合を行つて、內容の充實、機能を具備するものたらしめるか、眞の中央銀行たる機關を具備するものたらしめるか、或は新たに中央銀行を設立し、これに在來のものを併合して、整理するか、二途その一を擇ぶに至るべきことは想像するに難くないであらう、然しながら新たに日支合辦の中央銀行を設立してこれに金融界の統制を行はしめることは理想論としては結構であるが、實際上新規の金融機關を一氣呵成に設立することは言ふべくして容易に行ひ難いもので、之は日支兩方面より見て

▼…實現 の可能性乏しきものとみるべきであらう、隨つて支那側のことは支那側をして處理せしめると云ふ見地よりして在來の機關たる三省官銀號並に邊業銀行等を適當に改革整理して漸次中央銀行たるの機能を發揮せしめることが最も時宜に適したる措置であると共に實行の可能性あるものと考へられる、幣制改革の方法については種々議論されて居て或は鈔票本位を主張するもの、又は此機會に金本位に統一すべしと說くもの、或は新らしき現大洋本位の幣制を

▼…確立 すべしとするもの等があるが、この際金本位制採用の原則を確立すべしといふのは、永年支那民衆がその下に生活し來つた幣制に急角度の變革を與へることになり、たださへ政治的大動搖を經驗しつゝある重大時期に一層民心の不安を激成するもので決して策の得たものでない、しかして彼等の實際生活の內容は全然政治的ではなく經濟的だといふ事も忘れてはなるまい、然らば新らしく生れ出でんとする滿蒙の幣制は如何にすべきやと言ふに大體次の如き方法をとることが

▼…妥當 でないかと考へられる、新らしい幣制は現大洋を基礎とする銀本位制によるもので、硬貨としては大洋銀貨、紙幣としては兎も角も兌換準備を有する現大洋票を本位貨幣とし、小洋銀貨銀錢の外奉天票並に吉林、黑龍江兩省官帖の如き現大洋票以外の既發行紙幣(實際上殆ど不換紙幣に近きもの)を補助貨として當分流通せしめることにする、卽ち既發行紙幣の內現大洋票は完全とは言はれないとしても、兎も角近代的貨幣の形態を備へ、相當の兌換準備を有する兌換券であるが奉天票官帖等は濫發を擅にされた結果今や殆ど

▼…廢紙 に近き不換紙幣となつて居るものであつて、これを本位貨にすることは徒らに財界を紊するに過ぎないから、現大洋票以外の既發行は一切新規發行を停止せしめてこれを補助貨の地位に置いて流通せしめるときは、金融機關建直しによる急激なる金融界の動搖も防ぐことが出來るし、小洋銀貨その他現行補助貨の不足をも補ふことが出來るであらう、而して新政體の財政の基礎が確立するに從つて漸次これ等舊紙幣の回收整理を行ひ現大洋票を以て兌換券の

▼…統一 を計るべきである更に現大洋票は兌換準備を一層充實せしむると共に現大洋卽ち大洋銀貨、銀塊のほか橫濱正金銀行の鈔票をも兌換準備に充當し得ることゝする、鈔近鈔票の流通範圍が頓に擴大し滿鐵沿線各地における鈔票の流通力侮り難きものあるに至れる事實にみるも鈔票を現大洋票の兌換準備の一部として兩者の交換流通を認める必要があるであらう、要するに東三省の金融制度建直しは新に中央銀行を設立して之を統一せしむるが如き理想的方法を以て一氣呵成に

▼…實現 することは到底困難な事情にあるから、現行制度を漸次改善して行くより外途なきものと考へられる、而して斯くの如き幣制改革並に金融制度建直しの時期は滿洲に新たな政權が確立された曉を俟たなければならない、この意味においても今次の事變は多大の意義あるものであつて、時局の收拾を如何にするかといふことは非常に重要な問題である、吾人は滿洲財界の安定を計り三千萬民衆の福利增進を期するため一日も早く確固たる新政體樹立されんことを

▼…待望 するものであるが特に金融制度の建直しと幣制改革の理想を實現する好機會を逃へる意味においてその速かならんことを切望して止まない(をはり)

市況(十二日)

特產

强材料續出で各品暴騰

頃來上海時局を中心に仕手の活躍猛烈に加へ豆粕、豆油は當限納會で手仕舞商內あり銀安と相俟つて各品共一齊に暴騰を辿り取引も多量であつた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(暴騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	三〇	三〇	三〇	三〇
三月末	三〇	三〇	三〇	三〇
四月末	三〇	三〇	三〇	三〇
五月末	三〇	三〇	三〇	三〇

出來高 三百八十車

▲三等大豆出來不申

▲豆粕(狂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一六〇	一八〇	一六〇	一八〇
三月限	一八〇	一九〇	一八〇	一九〇
四月限	一九〇	一九〇	一九〇	一九〇
五月限	一九〇	一九〇	一九〇	一九五

出來高 五十五萬枚

▲豆油(奔騰)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
三月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
四月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
五月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇

出來高 六萬六千箱

▲高粱(暴騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
三月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
四月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
五月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇

出來高 五十八車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	五二〇〇	五三五〇
出來高	二百車	
普通(袋物)大豆(裸物)	五二六〇	五二八〇
出來高	五車	
豆粕	一八一〇	一八七〇
出來高	八萬三千枚	
豆油	一二四〇	一三一五
出來高	三千八百箱	
高粱	三一八〇	三一九〇
出來高	十五車	
包米	三三〇〇	三三〇〇
出來高	三車	

定期喰合高(十一日帳入)

		前日對比
大豆	六二三八車	印 一車
高粱	二〇三八車	一九車
豆粕	四九一二千枚	△一三一千枚
豆油	四九六〇百箱	△一七五百箱

豆

先般の慘落で外輸のこともあり買氣旺盛▲一方銀價の軟弱による豆粕、豆油は當限納會により手仕舞商內旺とありて▲强材料の續出で今朝各品共一氣に棒立ちとなり天井知らずの暴騰を演じた▲殊に豆粕の十五錢高豆粕の一圓四十錢高の狂騰振りに至つては空前の事ではなからうか▲豆粕は屢報の通り南支筋の買玉多大なりしだけ今朝の買りで出來高は五十五萬枚に達した買方は三菱日清瓜谷等邦商であつた

銀

日米爲替は最近大分安定氣味にて今朝も第一、二、三回とも同事▲一方海外銀塊も同樣に殆ど釘付商狀を傳へた▲そこで當市初め保合つたが時局安定見越さ爲替安定を眺めて一般に人氣弱く相場緩んで九圓臺を割つた▲而して相場は材料出盡した動機待ちのかたちにて▲いづれ總選擧でもすんで當市も十五日正月が過ぎるころにならねば大したことなかるべく▲當分この邊で氣乘薄裡に小巾往來を續けるだらう

株

祭日明けの北濱定期の寄は鐘紡の三圓三十錢高を筆頭に諸株共一二圓高▲東京短期の東新は四圓高の百六十八圓臺を入れ地場株も一齊高を示した▲前場引後東京の五品先物三圓九新豆九圓一と入れたので後場は更に續騰するものとみられてゐる▲何しろ地場株は東京市場の大手筋が買つてゐるので東京次第の相場である▲丸莊などはさきの三十四五圓どころを買つてゐるそうだから何かの機會にそこまで持つて行かなければ拔けられないといふ譯であらう▲先づ十圓臺から二十圓臺の五品を東京市場にさらはれて三十圓以上で當市が買戾すといふ順序であらう

鈔

材料不變當市緩む

今朝日米爲替は第一、二、三回とも同事の三十五弗四分の一、米日六仙安の三十五弗三十七仙を入れ海外銀塊も釘付商狀を報じ當市弱保合に寄りたるところ人氣弱くあ

株式

內地株暴騰五品も續騰

北濱定期の前場寄は大株一圓五十錢高、大新一圓十錢高、鐘紡三圓

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一六三〇	一一〇〇	一六二〇
十時	一六三〇	一一二〇	一六二五
十一時	一六三〇	一一九五	一六二五
十二時	一六五〇	一一九五	一六二五

出來高(銀對金十四萬二千圓 銀對洋一萬圓)

◇定期前場

三十錢高、鐘新二圓十錢高と昂騰を示し東京短期の東新は一圓七十錢高に寄りアト二圓高と暴騰を入れ當市の五品は定期一圓十錢高、延四五十錢高、新豆は定期一圓五十錢高、延八九十錢高、鈔も一圓擱み高、東新は寄二圓五十錢高引五圓五十錢高と奔騰し滿鐵新も五十錢高を示した

銘柄	當限	先限
新豆(寄)	二七、七五	二八、〇五
新豆(引)	二七、七	二六、三四
鈔票(寄)	二六、〇	二六、〇
五品(寄)	三三、五	三三、〇〇〇
五品(引)	三三、六	三三、〇〇〇

滿鐵株(暁り)

東短前場 滿鐵新株	三十三圓九十錢
大阪現物 滿鐵舊株	六十二圓四十錢

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三三五	三三五	三三五	三三六
新豆	二八三	二八三	二八三	二八三
鈔	二八五	二八五	二八五	二八五
大新	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
東新	一六三	一六三	一六三	一六三
鐘新	九九三	九九三	九九三	九九三
滿鐵新	三三三	三三三	三三三	三三三

○爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	三三五	三三〇	三四〇		三
新豆	二八五	二八〇	一一〇		三
鈔	二六〇	一〇〇	二二〇		三
永新	一六〇	一三〇			二
東新	八〇	一〇	一三〇		三
鐘新	九〇	一	一一〇		四
大新	六〇	一	二〇		四
滿鐵新	三三	一〇	一〇〇		三

株式出來高(十日)

定期	三、三三〇枚
延取引	二、九四〇枚
合計	六、二七〇枚
早渡手形	五、〇五〇枚
金受	五、〇二五圓
金額	一二三、〇〇七〇枚
早渡	七四、六〇〇圓

上海爲替情報

【上海十二日發】磅弗は華商投機筋の買埋めと外國商館筋の賣戾しでぼつ〳〵商內出來る、五月もの一圓百八兩二分の一、現物百八兩丁度、銀行買唱へ稍强氣配、一般に金融梗塞の爲新規商內なく銀行は海外各地共不透明にて氣配鈍らず

上海標金

寄付	六七五兩五
高値	六七六兩三
安値	六七二兩七
引値	六七三兩三

手形交換高(十二日)

	枚數	金額
銀	一、二七二枚	一、五六〇、九五〇圓
金	三〇七枚	三、三二〇、二〇一圓

大連埠頭到着高

大豆	三九二車
高粱	二車
豆粕	一三車
雜穀	八車

埠頭在庫貨物

1月31日　(單位瓲)

品目		本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆	混保	200.735.7	193.006.1
	非混保		
	白眉豆	13.028.6	6.297.3
	青豆	3.210.5	3.208.0
	合計	216.974.8	202.511.4
小豆		5.206.4	8.182.7
吉豆		2.040.7	1.910.8
高粱		35.029.6	14.776.6
包米		5.117.6	3.007.2
大米		3.661.9	569.5
小米		2.112.8	745.6
麥子			
蕎麥		1.898.7	1.928.2
芝麻		238.4	6.4
大麻子		265.3	115.0
小麻子		1.152.0	175.0
蘇子		2.279.4	2.897.4
落花生		9.913.6	8.468.6
雜穀		1.212.6	2.105.8
豆粕		112.268.6	40.635.7
雜粕		421.7	829.6
獸骨		100.2	238.0
豆油		1.740.3	1.573.6
其他ノ油類			
麥粉		1.482.8	10.936.5
燒酎			
セメント		337.1	1.940.2
鉄子		5.861.6	504.5

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片三分一
同 先物	一九片大分五
紐育銀塊	二元仙八分五
孟買銀塊	五留比八分三
スチール	四弗八分一
アナコンダ	九弗八分五
英米爲替	三弗四仙四分一
米日爲替	三弗三七仙
米支爲替	三弗四分三

棉花

	米棉	印棉
現物	六仙七〇	—
三月	六仙九	—
五月	六仙七	
七月	六仙九五	
十月	七仙八	
十二月	七仙三	
一月	七仙九	
ベンゴール		—
ブローチ		—

大阪期米

東京期米

神戶期米

大阪株式

東京株式

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

滿洲日報

發行人 鈴木 貫
編輯人 橋本 喜代治
印刷人 本村 武 盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

停戰期間を利用して支那軍各陣地を固む

虹口一帶に便衣隊潜入

【上海十二日發】支那軍は本日の停戰期間を利用し且つ强いて之を延長せんとする意圖をみせてゐるが、之は多數の便衣隊を虹口一帶に潜入せしめ、邦人密集地帶に放火せんとする計畫なる如く、近く我軍はこの神聖なる停戰期間を利用して支那側がかゝる卑劣なる手段を弄するにおいては斷乎として支那軍を膺懲するに決し嚴重警戒中である

【上海十二日發】卑劣極まる敵軍は停戰期間中を利用して各自己の陣地を固めつゝあつたが、右翼四明公所前方に新しく土嚢を構築中なる事を發見し我野砲隊は午後二時二十分より之を擊破すべく砲擊を開始した

【上海十二日發】本日の停戰を利用し住民を出來るだけ引揚げせしめ其後において虹口一帶に放火せんと計畫し、支那人に對しては本日午後六時までに全部引揚げ、殘る者は賣國奴と見做すべしとの通告を爲したとの流言盛んに流布され其間本日の引揚げの混亂に乘じ多數の便衣隊を潜入せしめたとの報あり、我陸戰隊では嚴重警戒中だが若し支那側が虹口方面に放火攪亂を爲すが如き事あらば假借なく之をやつつける決意を示してゐる

停戰時間延長を拒絶

陸軍武官室は異常に緊張

【上海十二日發】英米總領事は支那側の意を受けて午前十一時過ぎ我司令部を訪問停戰時間を午後六時迄延長せんことを求めたが、司令部においては時間延長は却つて事態を惡化せしむる惧れありとの理由でこれを拒絶した、一方本朝來我公使館三階にある陸軍武官室は俄然異常なる緊張を示した、午前九時半參謀長田代少將以下各將星鳩首密議を凝らしてゐる

對日感情は更に惡化

邦人の通行不可能の狀態

【上海十二日發】支那人の避難民の租界入りは益々租界における對日感情を惡化せしめ日本人の通行は殆ど不可能の狀態にある

佛工部局警部

支那の不信憤慨

【上海十二日發】虬江路を視察した工部局フランス人ジヨン警部は支那の不信行爲を憤慨して語る

十時頃前線に達し一分も經たぬ内に支那陣から發砲したが、日本軍は應じなかつた

支那司令部の虚構發表

【上海十二日發】南京警備司令部は今朝四時わが飛行機一機南京上空の偵察飛行を爲せるを發見機關銃で射擊したと出鱈目な發表をなしたが、艦隊司令部は我飛行機は南京方面に飛行したる事絶對なしと否定してゐる

村井總領事テーラー中將を訪ふ

【上海十一日發】村井總領事は十一日午後三時半アメリカ東洋艦隊司令官テーラー中將に對し我飛行機が誤つて米國軍の警備區域内の永安紡績に爆彈落下したる事を遺憾とし今後は斯るあやまちを繰り返さゞるとを保障する旨通告した

河北省政府移轉

【北平十一日發】張學良は天津の河北省政府を半漢線保定に移轉せしめた

三千名の歸順兵を安國軍に改編

近く編成式を擧ぐ

目下奉天には歸順兵三千名ゐるが今回これ等歸順兵は將來の獨立國家國防軍の前提として安國軍を編成しこれに改編することゝなり兩三日中に正式編成式を擧行の筈、なほ沿線各地の歸順兵も皆安國軍に改編の筈【奉天電話】

連日の雨に惱みつゝ上海に活躍の我陸戰隊

(1)敵陣深く進み入り逃ぐる敵兵を追擊する勇敢なる我兵 (2)閘北方面の新戰線に於ける我軍の活躍振り (3)野砲を同濟路に引入れ柵をやぶつて野砲陣地を敷く我軍 (4)同濟路天通庵路角の支那學校を占據しその校庭に野砲を据えつけ敵を砲擊する我野砲隊

野砲隊に代つてわが爆擊機活躍す

柳營溝一帶に大火災

【上海十一日發】我爆擊機○臺は本日午前十一時野砲隊に代り紅江クリークの北端の我が第一線百メートル前方柳營路の敵陣に○○斤の大爆彈數個を投下し敵の兵舍とおぼしき建物三棟を粉碎した、これがため廣東公園右寄りの柳營溝一帶大火災を起してゐる

【上海十一日發】柳營路西方に集結して我軍に野砲を放つてゐた敵軍は我軍の砲擊でさすが頑强に構築された塹壕も木端微塵に粉碎遂に正午過ぎ江灣方面に潰走した

山西軍抗日軍編成

閻錫山第一線に立つか

【北平十二日發】太原來電によれば、山西軍は五ケ師を以て抗日軍を編成し閻錫山第一線に立つべしといはれてゐる、山西軍は手榴彈戰が得意にて廣東派から極力懇請せる結果といはる

湖南省より五千の兵出動

【東京十二日發】陸軍省着電、湖南省より約五千の支那兵上海出動に決定し一部は出發した

南京砲兵學校學生上海へ

【鎭江十一日發】南京砲兵學校學生約百(山砲四門を有す)は鎭江を通過し上海方面へ向つた

佛步兵隊續々着滬

【上海十日發】佛國軍艦エデツクルーソー號は印度支那の步兵一個大隊約八百名を乘せ本日午後三時上海に入港した、天津からの佛國步兵大隊も一兩日中に到着の豫定尚本日入港の同軍艦には印度支那總督パスキール氏も同乘してゐるが氏は當分上海に滯在し上海の一般的情勢に就き本國政府に報告する筈である

わが軍の吳淞未攻略

外人記者團が不思議がる

【上海十一日發】各地記者團九名は本日正午總領事館松村書記官の案内にて吳淞の戰況を視察した、外人記者は勇猛果敢な日本陸軍を以てすれば吳淞攻略は半日も要さぬのになぜ積極的に攻擊せぬか頗る不可解だとの意見を洩らしてゐたスケツトを提げたカフエーの女給連でごつたかへした

避難民四百名十一日母國へ

【上海十一日發】陸軍御用船大源丸は本日午後上海發歸國するが我旅費なき避難民四百名は無賃乘船を許され今朝乘込みを開始したが事件突發の二十八日夜まで上海の北四川路方面にゐた數十のダンサー連エログロの代表的歡樂境たる北四川路方面にゐた數十のダンサー連があり波止場の界隈は風呂敷、パ

滿洲事變費支辨に公債發行

昨日審査委員會

【東京十一日發】樞府に御諮詢あらせられた帝國憲法第七十條第八項に依り滿洲事變に關する經費支辨の公債發行三千四百萬圓に關する件は十日午後金子子を委員長とする九名の審査委員に附託された十二日午後一時半審査委員會を開催する筈

中立地帶設置案に支那拒絶決定

南京外交部へ訓電

【北平十二日發】洛陽政府は昨日の中央委員談話會で日本の提議せる上海その他主要都市五ケ所に中立地帶設置案を拒絶に決し南京外交部へ訓電した

上海引揚の邦人八千五百名に上る

【東京十二日發】村井總領事發外務省着電、上海方面の邦人内地引揚げは一日より十一日迄八千五百名に達した

吳淞の敵に大損害を

【吳淞十一日發】本日午前八時過ぎ吳淞鎭の敵は我步哨に對し機關銃の猛射を浴せ我が兵二名負傷したが、我が砲隊は直に復讐砲擊をなし敵の吳淞爆彈倉庫を粉碎した黑煙天に冲し吳淞を震駭して完全に報復の目的を達したうへ我が軍は逃げる敵を追擊猛射を浴せ大損害を與へた

敵兵舍に砲彈命中

【上海十一日發】今朝のわが野砲の砲擊で砲彈は見事に四明公處西方の敵兵舍に命中し同所に蟠居した敵は頑强に抵抗中の敵約五六百名は蜘蛛の子を散らす如く閘北方面に逃走した

吳淞鎭攻擊

【上海十二日發】吳淞河下流に對峙中の我軍は十二日未明より敵彈下を勇敢に前進、河邊の堤防まで進擊し吳淞鎭の敵に向つて機關銃の猛擊を開始した

わが司令部に便衣隊襲來

【上海十二日發】十一日午後十二時十五分の月落ちた闇夜に乘じ吳淞河對岸より小船を操り十名の便衣隊襲來、○團司令部五六間前まで潜行し來り猛烈なる射擊を開始したよつて久保大尉の率ゆる○○隊は異浦河下流の部落を包圍し藥屋に點火、烽火となし、便衣隊掃蕩を開始した、敵は對岸より迫擊砲を發射、久保大尉の間近に落下炸裂した、斯くて十二日未明迄物凄き戰鬪が續けられた結果、塹壕内より便衣隊四名を捕縛した、我軍には損害なし

わが安宅を一齊射擊

紀元節遙拜式擧行中

【上海十一日發】上海にある我軍艦が嚴かに紀元節遙拜式を行つてゐる際上流にある軍艦安宅、常盤に對し日清汽船大吉丸高橋船長たち射つたと同じ場所から中國側が一齊に射擊を浴せたので我將士は大いに憤慨しながらも事件の擴大を慮り隱忍自重したが度々斯る事が續くなれば攻擊を開始する事となろう

永安工場に爆彈落下

【上海十一日發】本日午前十時三十分西部方面飛行中の我飛行機が租界内マークハム路五三の永安紡績三工場屋上に爆彈を投じ屋根をつらぬき工場内の支那人女工五名卽死十六名負傷その他損害相當ありと米國總領事から我領事館に報告あつた、該工場は米國軍の防禦區域内にあり目下總領事館軍部で調査中である

【上海十一日發】永安紡績爆擊事件に關して日本側は目下調査中で事實判明せぬがおそらく右は爆擊の目的でなく過つて爆彈が落下したものらしい

敵軍緩漫に砲擊

【上海十二日發】午前四時より約一時間虹口クリーク西南の六三花園附近の敵軍は我陸戰隊本部に迫擊砲の緩漫なる砲擊を行へるも我には少しの被害もなかつた

敵一個中隊擊滅

【上海十一日發】陸戰隊發表、我野砲隊は本日午前四明公所の北方約千六百米突にある南路會館を破壞し同所に籠つて居た約一個中隊の大半を擊滅し殘つた敵は閘北方面に向け逃走した

支那軍地雷火埋設

【上海十二日發】支那側が三國に縋つて極力停戰和議を懇願してゐる、一方において第十九路軍の對日反抗を援助し着々戰備を進めてゐるは既報の通りだが、最近更に南京から地雷火を送り來り閘北の要處要所に埋設して我軍進出せば一擧鏖殺にせんと策して居る、支那軍の地雷埋設は寫眞もあり生きた證據歴然たるものがある

首都は北平南京は不適當

汪精衛氏が洩らす

【上海十一日發】汪精衛は外人記者に次ぎのごとく語る

南京は今後永久に支那の國都たるに不適當である、政府所在地としては外國よりの攻擊をかく容易に受けぬ場所を選定するを要する政府は今後の首都として或は北平を選ぶであらう

孫、陳兩氏へ上洛命令

【北平十二日發】孫科、陳友仁は十九路軍を煽動し上海の事態を惡化せしめてゐるので最近洛陽政府は孫、陳の上洛を命じたが之を肯かず之を機會に洛陽側と絶緣し廣東獨立の烽火を揚げるであらうと見られる

除隊歸休兵召集

【佐世保十一日發】佐世保鎭守府發表=佐世保鎭守府では最近滿期となつた又は歸休となつた下士、水兵を召集するに決し十日書面を管下各府縣知事に移牒した

述べ協議の結果

一、中國の舊有道德を以つて軍隊を整理す

二、國恥教育を以つて軍隊を訓練す

を決定、張學良以下理事を推薦した

不法射擊事件抗議

【上海十二日發】高橋船長射殺事件、軍艦不法射擊事件に關し村井總領事は昨夜上海市長吳鐵城に嚴重抗議したがこれに先立ち野村第三艦隊司令官の聲明もあり、支那側は我軍が南市、龍華を復讐的に攻擊する前提なりとし昨夜來同方面は大動搖を來してゐる

米國總領事が我に警告か

【上海十一日發】米國總領事カンニンガム氏は永安紡績爆擊事件の徹底的調査に着手すると共に首席領事として租界内の爆彈投下に關し我總領事及び軍司令官に對し嚴重警告する事となつた

田代少將の參謀長就任披露

【上海十二日發】公使館附陸軍武官田代少將は第○師團參謀長に就任本日非公式に披露した

北平軍事整理委員會成立

【北平十一日發】北平軍事整理委員會は本日正午成立張學良は複雜せる北方軍隊の編成訓練の統一を述べ協議の結果

樞府委員會

上海事件費審議

【東京十二日發】樞密院の上海事件費に關する緊急勅令案の審査委員會は十二日午後一時半より樞府事務所に開會、倉富、平沼正副議長、金子委員長以下各委員二十一名、政府側より首相、外相、陸相、海相、拓相其他關係官出席、滿洲事件に關する經費支辨のため公債發行に關する緊急勅令案追加の件(三月末迄の上海事件の軍事外交の經費に當てるため三千四百萬圓を限り公債の發行又は借入金をなすもの)右につき先づ犬養首相より該案奏請の理由につき高橋藏相より案の内容並に陸、海、外務の經費割當額につき詳細說明し審議に入つた

東洋問題に關し米、墨が共同動作

國務省は諒解を否定

【ワシントン十一日發】米聯合通信社の探知する處によれば目下アメリカとメキシコ政府間に極東の狀勢に關聯して一種の諒解成立せる事實あり、卽ち現下の日支紛爭に對して米、墨兩國は共通せる國家的利害關係を有する處から極東の事態が今後一層紛糾し東洋諸國間に紛糾を釀した場合或る種の共同行動に出づべく兩國政府間に一種の諒解が成立したといふのである、然し右に關し米國務省は東洋問題に關聯し何等諒解の如きものはないと否定してゐる

社説　今後の警備行政問題

最近北滿に於ける聯合軍の反吉林軍掃蕩は、滿蒙の秩序回復を阻碍する集結力に對し、全局的に其の巣窟を破壞することが出來た。併し之と同時に、各地方の局部的安寧策を如何に確立すべきかは、日支兩國當局者の愼重に考慮せねばならぬ課題である。勿論其處には產業、敎育、金融、衞生など、百般の諸事項が横はつて居るが、何物よりも當面の實際問題は、匪賊の討伐壓鎭と、この目的を達成する爲の合理的手段である。吾人が既に屢々諷言したやうに、事變直後各地に蜂起した匪賊團は、その原因必ずしも社會的のものゝみでなく、政治的、經濟的動機をも有して居つた。隨つて賊團を構成する分子中には、秩序紊亂の際に餘儀なくされた平時の良民も少くなかつた。それが武力の發動に依つて匪徒の中堅を粉碎した今日である。この上の人心安定策は、審かに薰蕕を甄別して、招撫懷柔の行政方針を採るのが必要だ。

◇

この當面の施設として、關東廳は新たに警備計畫を立てた。而してその內容の梗槪を仄聞するに、保安警備の區域擴大とその充實とを圖り、因つて以て軍部の策定せる移植民、並びに各種の開發事業に伴なふ警察行政を、日支人提携の下に指導完成したいといふにあるらしい。洵に機宜に適した計畫である。就中、その日支人の共同工作に重きを置いたことは、吾人の最も喜ぶ所であり、且つそれにつれて從來の缺陷弊所が、徹底的に改善されんことを切望する次第である。言ふまでもなく滿蒙各地の現狀には、文化の未だ普及せざる爲に生ずる社會的缺陷が非常に多い。之が外界から來住の官民共に惱まされる行政上の難點だが、同時に其の地自然の風俗慣習を理解しないと、善意に施行された治安組織も、却つて良民の誤解や反感を挑發する……

指導との密接な關係である。換言すれば警察官は罪惡に對して峻嚴なる力を發揮すると同時に善良分子の輔導開發に就ては、最も力ある感化力を有する、關東州內の警察行政、殊に地方農村に駐在した警官中には、吾人が屢々耳にした隱れたる美談逸行が少なくないが、それ等の多くは、單に土地の人情を理解し、それを個人的に地方人の利福に貢獻した人々である。一時の討伐鎭定と異なり、警察行政は比較的長く、且つ浸潤的效果に留意すべきだと吾人は痛感する。

攻撃的武器全廢を主要國支持に一致
軍縮代表演說の要點

【ジュネーヴ十一日發】軍縮會議本會議で一般的演說の要求をなせる國は十七ヶ國で內十一ヶ國は既に濟み後六ケ國を殘すのみであるから演說は今週で終り來週から討議に入る見込である、列國のこれ迄の演說を綜合するに

一、フランス以外の主要國は攻擊的武器の全廢を支持するに一致するも、具體的範圍につき意見を異にす

二、米、英、伊三國は潛水艦全廢を要求す

三、陸軍の長距離射程砲、爆擊機毒瓦斯の使用禁止を要求する事が明である、佛の國際軍隊案については今迄公然反對はないが十一日のリトヴイノフ氏の演說は暗に論理的反駁を加へたものと見られてゐる

英外相提案は政府承認のもの

【ロンドン十一日發】本日の英下院で八日の軍縮會議本會議席上、英代表サイモン外相がなした軍備最大限決定、科學戰の禁止並に潛水艦の全廢に關する提案に關し、右は英政府が承認したものであるかとの質問が出たが、之に關し樞府議長ボールドウイン氏は左の如く答へた

サイモン外相の提案は同氏のロンドン出發に先立ち英政府が承認したものである、その後英の軍縮代表に對しては何等特別の訓令は發せられてゐない、英代表は政府の一般政策實行のためにはロンドンに請訓する事は條件として自由に行動し得る權能が與へられてゐる

滿洲には數箇所の飛行根據地が必要
數において劣勢のわが航空軍
大江航空本部長語る

滿洲事變において盛んに活躍しつゝあつた航空隊を視察すべく來滿中であつた陸軍省航空本部長大江少將はハルビンの航空隊を視察し十二日午後一時二十分着列車で歸奉したが、出迎への記者に語る

滿洲事變に於て最も機能を發揮したのは航空隊だといはれてゐるが、正に涙ぐましい程の努力を續けてゐる、飛行機の戰鬪はその性能上地上戰に先行して遠く空中で行はれ而もこの戰において大體の

戰運を決する事になるので非常に重大な役目である、この度の事變において最も痛切に感じたのは飛行機の數である、わが國は歐米諸國に比して非常に……

まれてゐる、これは對太平洋赤衞軍と同じく東洋の一脅威となるに充分である、かく諸列强が相競つて飛行機を造つてゐるときに當りわが軍としても自衞上

飛行機の増加をはからねばならぬ必要に迫られてゐる、殊に見給へ、劣等國といはれてゐる支那でも現在五百臺に近い飛行機をもつてゐる、飛行機を造ると同時に考へるべき問題は滿洲に飛行隊の根據地を多く持ち飛行機を隨所に置き萬一の場合は直ぐ飛び出して攻防の出來る組織機構を考へておかねばならぬ、飛行戰は地上の運命を決すべく先行的に行はれるものだから敵により近い

根據地に有力な飛行隊を置くことが必要だ、日本本土と大陸の距離は航空路の開設によつて著しく短縮せられたのだから滿洲には是非飛行隊根據地を數ケ所位は置く必要がある、在住邦人並に住民の熱誠による滿洲號建造基金募集も時節柄大いに結構だが、更に在住民は新國家の自衞權を完全に遂行するため大飛行場を造り飛行隊根據地を設置すべく遠大な計畫を樹てゝ欲しいものだ【奉天電話】

黑龍江省新政府樹立の記念會
十一日我が紀元の佳節を卜していと盛大に擧行す

【チチハル十一日發】黑龍江省新政府樹立記念會は……に集つた一萬有餘の群衆は午後二時黑龍江省代理吉林の組織の下に大行軍を起し一大デモを行ひつゝ最後に旅團司令部前に到り日本軍の萬歲を三唱し午後三時散會した

なほ引續き日本の紀元節と支那側の建國記念を併せて記念すべく龍江ホテル大ホールに於て日支官民多數列席盛大なる祝賀會を催した

吉林省政府の燐寸專賣制度
公賣制度に改む

吉林省政府の燐寸專賣制度は今回……

銀購買法案
ピットマン氏が提出

【ワシントン十一日發】ネヴアダ州選出共和黨議員ピットマン氏は本日の米上院にアメリカ國內に産出する銀の購買方法を政府で指導し銀貨鑄造用に充當すべしとの法案を提出した、右はアメリカ國內の鑛山より產出した銀を政府の造幣局に寄託することを許し且つ造幣長官に對し現在の市價で毎月最大限五百萬オンスの銀の購入を命ずることゝなりその決濟は銀證券を發行し又銀貨は銀證券償還の要求に應ずるに充分な額を蓄藏するといふにある

資金十億弗貸附案
米兩議員提出

【ワシントン十一日發】本日上下兩院に新金融案が提案された提案者は上院議院グラス氏下院議員スティガル氏で同案はアメリカ內一般銀行のクレヂットを擴大して大藏省の手許有金十億弗を解放し廣汎な貸附けをなさしめ特殊條件の下に紙幣發行をなす事を規定するものである、而して本案の提出は アメリカ政府が復興金融會社を通じ遊資々金の外に更に經濟界の自然法則によりアメリカの金融八十億弗乃至百億弗を增さしめんとする計畫案と關連して居る本案の提出はアメリカ銀行界の注意を惹いてゐる

株高の原因

【大阪十二日發】株高は米國有金……

鮮人の滿蒙移住今後增加しやう
穗積總督府外事課長視察談

ハルビン方面視察中であつた朝鮮總督府事務官穗積外事課長は十二日午後一時二十分着列車で歸奉したが出迎への記者に語る

僕は今後總督府の要件で度々こちらへ來ねばならぬと思ひ一應參考のためハルビン方面を視察して來た、總督府の滿洲進出問題に關して最近種々噂が有るやうだがまだ拓務省のそれと同じく何も具體的には決定してゐないがいづれ

何等かの形式によつて現はれて來るものとは豫想される、滿洲における鮮人の移住問題は從來支那官憲や地主の不當壓迫によつて折角丹精した土地が收入のある頃となると奪還されて鮮人は非常に苦しめられた、然し元來朝鮮民族は日本民族のやうに島國育ちでなく半島育ちで大陸關係また歷史的關係には大陸移住には根强い力を持つてゐる、吉林方面の如きは

朝鮮民族によつて開發されたといふ歷史もあり親しみもあり新國家が建設されれば移住も盛んに行はれ中には歸化する者も相當あると思はれる總督府の方針も移住は重要な植民政策として考へてはゐるが從來支給してゐた農事資金が救濟資金として消えてしまふやうな事が屢次あつたがこれは鮮人の

依賴心が强いことを示すもので將來大いに考へたいと思ふ【奉天電話】

滿鐵經濟調査會下打合終る

既報の如く滿鐵經濟調査會では去る八日大連本社に十河、石川兩正副委員長以下各委員參集第一回の委員會を開いたが去る十日を以て大體今後の調査に關する下打合せも終つたので十河委員長は十一日發の飛行機で奉天に赴き、石川副委員長また奉天にある事務所(社員俱樂部)の竣成をまつてこゝ一週間中に赴奉、いよ〳〵本格的調査に入ることゝなつた、なほ目下奉天にあつて調査事務に携はつてゐる社員は約四十名であるが、大連本社にある關係者には擔當部門の關係上大連を離れ難い事情にある者が多く從つて今後の調査中心は勿論奉天に置くものゝ、奉天と大連互に連絡をとつて進められる筈である

有望な滿洲の水田
開拓の適地百萬町歩
一千五百萬石の收穫を期待

【東京特電十二日發】拓務省の調査によれば現在滿洲において鮮農により耕作されつゝある水田は約四萬町步、この年收穫五十萬石であるが、今後は松花江及び遼河沿岸において有望なる水田適地は百萬町步の開拓を豫期されてゐる、これ等の水田開拓については商租權問題解決の曉內地人及び鮮農を……

投書歡迎　五十行以內　中傷はさらす

羅馬字が何故惡い　N生

◇三十一日の朝刊八面欄に新鮮新一圓券と題して有馬氏が投書された中に、ローマ字で書いてあるのを非常に厭惡されてゐるがローマ字國字論さへ唱へられる今日、少し頭が古くは無いだらうか。

◇銀行の名迄英譯してバンクオブ……

論文と歌詞を募集
滿蒙維新に寄與する我社三大事業の一部

新春元旦の紙上に於て發表した吾社本年の三大事業の中、論文及歌詞募集の二件は左記の條件を以て公募いたします、奮つて雄篇の應募を希望します

論文募集

◇題意　滿蒙維新の大業完成に對する吾人の希望

◇回數　十回、一回一行十五字詰百五十行

◇賞金　當選作五百圓、佳作二百圓

但當選作者は右賞金を以て南支方面を、佳作者は滿蒙地方を共に視察するの義務があります、若し視察せざる場合は、當選作者には三百圓、佳作者には百圓を呈します

◇締切期日　三月十五日

◇審査員及方法　追て發表します

滿蒙維新の歌

◇題意　滿蒙維新を象徵しこれを祝福するの歌

◇歌體　行進曲式

◇歌調　七五調、六句、五節

◇選者　西條八十氏

◇作曲選者　中山晉平氏

◇賞金　一等二百圓、佳作五名各十圓宛

◇締切期日　三月十五日

追て應募歌詞當選の後には更めて右に對する作曲を募集しこれには一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓の賞金を呈する筈で當選作曲なき場合は中山氏に作曲を依賴することになつて居ます

昭和七年一月　滿洲日報社

北滿の兵匪自滅か

【ハルビン十一日發】わが……は十一日呼海鐵道沿線呼蘭の兵匪約六百を爆擊全滅した、趙及び李杜軍は三姓方面に……つゝ一方馬占山に泣きを入れたが馬占山はこれら兵匪との合作を拒……

ハンブルグ日本領事館襲擊　共產黨員が

法制審議會副總裁

【東京十二日發】花井卓藏博士……

無投票區十一區に達す

【東京十一日發】本日までに確定せる無投票區は東京七區、千葉二區、山梨二區、新潟一區、同四區、岐阜三區、靜岡三區、大阪六區、山口一區、同二區、福井同區で準無競爭區は岩手二區、福岡二區である

江木翼氏重態　入院再手術か

【東京十一日發】九日來急激な嘔吐と下痢を催した民政黨元鐵相江木翼氏は目下帝大稻田博士其他の診察を受け赤坂表町の自邸で絕對安靜を保つてゐるが、今回の下痢は極めて憂慮さるべき憎態を招來する懼れあり於二、三日中に帝大小山外科に入院再切開するものと觀られ容態を氣遣はれてゐる

日下內務局長奉天で挨拶廻り

日下新任關東廳內務局長は十一日朝來奉、各方面を歷訪し挨拶を述べヤマトホテルに入つたが兩三日滯在の豫定である【奉天電話】

陸軍異動(十一日)

【東京十一日發】陸軍異動

陸軍大學校兵學教官　步兵大佐　小畑敏四郎

補參謀本部課長　步兵大佐　今村均

被仰付參謀本部附　步兵大佐　藤井洋治

補第三十七聯隊長(大阪)

人事

▲門脇誠郎氏(關東廳警部大連警察署警執行主任)新任挨拶に十二日各方面訪問

▲磯邊浪治氏(關東廳警部大連警察署警務主任)同上

▲神藏富勝氏(本社ハルビン支局長)今回編輯局より轉動、十二日午後九時半發赴任した

大觀小觀

……

市況(十二日)　株式

內地株保合　當市續騰

內地主力株の後場は保合であつたが地場株は東京高につれて五品は八九十錢高新豆は五六十錢高錢鈔は二三十錢高と引締り東新は二圓安滿鐵新は四十錢高を示した

市場電報

神戶特產 / 東京株式(長期) / 大阪株式 / 大阪期米

メートルを

あげるも下げるも主婦の心掛け一つ

一般に不經濟に陷りやすいガスの得な使ひ方

▼…大連 にゐる日本人の九割以上が今日瓦斯で炊いた御飯を頂き瓦斯で沸かしたお茶を飲んでゐるわけですが、朝晩ガスをいぢつてゐる婦人方であり乍らすい分不經濟な不合理的な使ひ方をしてゐる方も尠くないやうです、でそれに就いて瓦斯會社陳列所主任田中稔氏のお話を紹介いたしませう

▼…ガス を使用する上に先づ氣をつけて頂きたいのはガスの出口から鍋までの距離です、あまり遠すぎれば鍋底に充分焔があたりませんし近すぎると完全な燃燒が出來ないために臭がしたり、無駄な瓦斯を發散したりしますから先づ一吋位のところが適度です焔もまた火力に大へん影響します元來瓦斯が具合よく燃えるのは手前の空氣入の穴から適當に空氣が送られるからですがこの穴の開き方が少くて空氣が不足しますとガスが完全に燃えきらないために焔が長くなつて赤い焔が出ます反對にガスに對して

▼…空氣 の量が多すぎますと焔があまり勢ひよくはれとばされる爲に完全な燃燒を妨げられわるくすると手前の穴の方へ引火(バックするといひます)してポウくと不氣味な音を立てます、瓦斯と空氣との調和のされた焔は外焔と内焔とがはつきり別れて靜かな音で勢ひよく燃えますから、無用な瓦斯を發散することもなく從つて臭もしませんし火力からいつても勿論一番強いわけです、時として瓦斯の性質によつて空氣を澤山必要とする時とさうでない時がありますからいつも焔の色に注意して空氣の入口の

▼…ネヂ を加減して下さい、次に申上げたいのは火のつけ方消し方です、つける時には先づ鍋をかけてからマッチを擦り片方の手でネヂを開けて下さい、かうしますと一ぺんに七輪全體に火がつき瓦斯が無駄になりません、これと反對に鍋もかけないでガスのネヂを開けそれからマッチをつけるのでは火をつけるまでのガスは徒らに逃げてしまふ上にマッチをつけてもなかく火が全體につきませんし、さてそれから鍋をかけるのではかなりの瓦斯を無駄にするわけで

▼…大變 不經濟です、これに反して火を消す時には鍋を下してから火を消しますと其間のガスが無駄になるわけですから必ず火を消してから鍋を下すことです、よく食事の用意をなさる時に面倒だから火をつけたまゝで鍋を上げ下しなさる方がありますがこれもマッチと手間をおしまないで一々火を消してかけかへるやうにして頂きたいものです、又風の吹く所では火先が横にそれて火力がへりますからなるべく風をさけるやうにし小さい鍋をかける時にはネヂを一ぱいにあけますと火が周圍にあふれてガスに

▼…無駄 が出來ますからネヂを加減して火を小さくしたり煮物をする時一旦煮立つたら沸騰をつゞけるだけの程度に火を小さくしたりすることも上手な使ひ方です、この他ガスにかける物の底はよく拭いて水氣を去りガス器具(特にガスの出口)は時々きれいに掃除して使ふこともまた大變ガスの消費を少くします

お米は增えて美味しく炊ける

ガス會社自慢の國益飯炊法

▼…春先 のお米は不味いものと相場がきまつてゐます、ことに滿洲米などよほど上手に炊かないとボロくの味も粘りないまづい御飯が出來上ります、この滿洲米をガス火で美味しくたくのはちよつと容易ではありませんが、ガス會社で研究した國益飯炊法によりますとふつくらされば粘り氣をもつた美味しい御飯が出來しかも普通の炊き方より約二割もふえるといふのでガス會社では大變な御自慢です

▼…水の 加減は米一升に對しとぎおきの米なら一升か一升一合、といですぐの米なら一升二合乃至一升三合の割合にします、この割で水と米を釜に入れ天竺木綿を水にぬらしたものを二重にして釜の上にピッタリとかぶせその上に蓋をかぶせて蓋の上に二貫匁位の重しをします用意が出來たらガスを一ぱいにあけて火をつけ強い火でドンく炊きます、十二分乃至十五分たちますと眞白い湯氣が少し出て重湯が布の間から噴き出さうとしますからその時火を消します消して五分たつたら再び火を點けて始めと同じ樣に強い火で一分間焚いて

▼…今度 は火を弱くして四五分間焚き火を消します、かうして適當に蒸れた時分を見計らつてお櫃にとるのです、この方法で炊きますとふきこぼれる筈のおねばは全部御飯に吸收されますから粘り氣があつて美味しい御飯になります

われらの陸軍

石森延男作歌　平山民園作曲

われらの陸軍

石森延男作歌

一、朝日に映ゆる日の御旗、隊伍堂々地をすゝむ。ひびきは強しいさぎよし、われらの陸軍、雄々しき威力。

二、山野をかけり大空をゆき、仇なすものをせめふせて、皇國を護る光輝こそ、われらの陸軍、雄々しき威力。

三、高く輝くきら星を、象徵となして益良男が、正義のために銃をとる、われらの陸軍、雄々しき威力。

アサヒノボル

中澤じんいち作　河野さじし畫　(50)

一 ソシテ ミンナ ダイナマイト ヲ ツンダウヘ ニ テツバウト カタナ ヲ モッテ バゾク セイバツ ニ

二 イセイヨク カケダシタ タイチヤン ノ アトカラ サル ガ コレモ イチニンマヘ ノ ヤウナ カホ

三 イワヤ カラ デタ ゾクタチ ハ ラク ダ ノ セウニン ヲ ヤウヤク ミツケテ テツパウ

四 ラクダ ニ ノツタ セウニン ハ ニハ カニ バゾク ガ デタノデ イソイデ ニゲタ ガ トウトウ トリマカレタ

春の裝ひ

缺點を覆ひかくす事より己が美點を生かせ

窓ガラスに美しい氷の花が咲いたりつめたい風が吹いたりはいたしますけれど二月の聲を聞いては春の迫つてゐるのが感ぜられます、やがて春を迎へやうといふこのごろ、おぐしの形、お化粧、お召物のお着附にまでさうした氣持のあらはれるのはごく自然なことでお正月前とこのごろでは日本髪の格好まで變つて來るのが當り前なのです、從つて

お化粧 も冬の華やかなコッテリしたのでは氣分にそぐはなくなりました、春のお化粧はあつさりと綺麗にあか抜けのした自然の潑剌さがほしいものでございます、ここに追々あたたかさに向ふにつれて荒れ易いお肌のためにも濃い化粧はおすゝめ出來ません、何よりも先づお肌を荒らさぬやう、それにはおやすみ遊ばす前に白粉や垢を洗ひおとしてコールドクリームを塗つてお置きになることです、お肌がとゝのひましたらお化粧ですが、先づヘチマコロンのやうな刺激の少い化粧水をつけてあとに

水白粉 をごく薄く塗るのです、次に頬紅ですが冬の間は華やかな小豆色を帯びたものを濃目に用ひた方が冬の御衣裳にも似合ひますが、春先の淺い色には明るい柿色系の頬紅の方がいかにも春らしい若々しい氣分がいたします、この柿色は色の白い方なら三十過ぎの方にも可笑しくありません、頬紅をぬつたらその上から粉白粉をうつすりと刷いて上をクリームでおさへておきますと頬紅も白粉もよく落付いて自然の色に見えお化粧が永保いたします、唇紅や眉墨も目立たぬ程度に輕くぼかすだけにいたしませんと

明るい 春の花や若葉の陰ではいかにも重くるしく下品にさへ見えます、ここに二十前後のお孃樣方がかうしたレヴューガール式のお化粧をなさる事は上品なお孃樣としての氣品をなくしてしまふやうに思はれます、現代は個性美の時代でございます、聰明美の時代でございます、昔の婦人たちは自分の容貌の缺點をかくすために滅茶苦茶に脂粉を粧つたのでございます、そこにはたゞ技巧で造り上げた人形に近い美しさしかありませんでした、昭和の女性は、聰明な今日の婦人は

缺點を 覆ひかくす事より先に自分のうちのすぐれた點を活かして個性美を強調しやうといたします、從つていたずらに技巧的な粉飾は個性を殺すものとして却けられなければならないのです、どんな人の顏にも多少の美點はある筈です、その美點を強調することによつて丸顏の人は丸いなりに長い顏の人は長いなりに、顏の廣い人も、額の狹つた人も他の人に眞似の出來ない活々とした美人になることが出來ませう(内田秀子さんの話)

眼鏡や鏡の曇りふせぎ

熱いうどんを頂く時、或はお風呂へ入る時など眼鏡や鏡がくもつて見えなくなることがあります、ことに冬分はこれがひどいのですが濃い石鹸水を造つてそれを鏡や眼鏡にぬりつけ暫くそのまゝに置いて、あとを乾いた布でよく拭きさりますと絶對に曇ることがありません

滿日各地版

各地で行はれた紀元節の拜賀式

【奉天】十一日奉天の紀元節當日は午前九時から奉天署で署員一同の遙拜式が擧行され關東軍司令部では午前十時から中央廣場記念碑前に於て本庄軍司令官幕僚以下參集し莊嚴な遙拜式が行はれた、又奉天神社並に各學校でも十時から夫々拜賀式を擧行した、尙市民側は各戸に日章旗を樹て建國記念の祝意を表した

【鐵嶺】當地に於ける紀元建國祭は麗かな天候に惠まれ鐵嶺神社祭典を始め各所の拜賀式も參列者多く正午からの公會堂に於ける祝賀宴には百數十名の出席あり紀藤協議會頭の式辭に次いで石塚領事、前田所長の詔勅捧讀、小野博士の祝辭、田所中佐發聲の萬歲三唱に萬安鐵嶺ホテルの美妓餘興あり盛會を極めた

【大石橋】二月十一日午前十時より小學校講堂に於て紀元節拜賀式擧行さる式終了後直に各官市民大石橋神社に參集拜殿に於て紀元節祭を施行、伊藤神官司祭、平尾地方事務所長、小阪警察署長、齋藤憲兵分隊長、宮川保線區長、山下在鄕軍人分會長、日野驛長、山下市民代表の順に玉串を奉呈嚴肅裡に午前十一時終了散會した

【鳳凰城】紀元節當日鳳凰城小學校では午前十時より在住官民、父兄等多數參列の上拜賀式を擧行した

【吉林】吉林小學校では二月十一日の紀元節當日は午前十時より同校講堂に於て紀元節拜賀式を擧行し一般市民父兄の參列も多數あつた、又午後一時からは同校々庭リンクに於て兒童スケート大會を開催した

奉天の紀元節

時局寫眞展覽會

南嶺、錦州、ハルビン其の他滿蒙各地に於ける皇軍の活躍、皇軍を惱ます匪賊生活の實況、上海陸戰隊の活動等を本社特派寫眞班がカメラに收めたる貴重なる時局寫眞四百餘點の展覽會を左記各支局の主催の下に開催する事になりました、參觀隨意、日時及場所は左の通りです

◇日時及場所

二月十三日	本溪湖小學校講堂
二月十四日	公主嶺小學校講堂
二月十六日	撫順中學校講堂
二月十七日	開原小學校講堂
二月十八日	遼陽小學校講堂
二月十九日	鞍山……場所未定

右每日午前十時より午後四時まで開會

主催　滿洲日報各支局

軍の趣旨はりは迷惑するところ大
婦人聯合會の分裂問題に軍部方面での見解

【奉天】全滿婦人聯合會の分裂問題に關し軍關係方面に聞くと左の如く語つた

二月八日の新聞で全滿婦人團體聯合會に關する記事及本派本願寺婦人會並に佛教女子靑年會の脫退聲明書を讀んだ、それによると屢々軍部の意嚮とか趣旨とか云ふのが引合に出されてゐる、先般奉天本派本願寺派の脫退を聞き今まで大連に於けるそれを聞くは極めて

遺憾 とする所である、現在の如き多難な時局に於て我國民が小異を捨て大同に就き協力一致するは當然であるが、どうしても一緒にやれないといふならそれは致し方もない、併し勝手に軍の趣旨とかいふものを製造しそれを振廻されては皆が頗る迷惑する、聲明書を讀むと「聯合會の昨今の動きや計畫が何等軍部の御趣旨に添ふものでなく軍部では此重大時局に直面し今少しく適切な婦人運動の出現を要望してゐらるゝ事を傳へ聞きましたので私共はこの上聯合會に加盟して居なければならぬ何等の意義を持ません」それで脫退するとあるが、それは全然誤解である、聯合會が軍部の趣旨に添はぬといふのが第一判らぬ、從つてそんな事を考へる譯もなく、より適切な婦人運動を要望する筈もない、時局發生以來の在滿婦人諸姉の御活動に對しては衷心感激してゐる者である、殊に在滿婦人團體聯合會といふ大同團結が生れ、軍隊慰問、傷病兵看護、罹災者救恤等の應急的方面の實行より始めて鮮支人關係事業其他の恆久的施設まで着々

計畫 せられつゝあることを聞き最も有意義な奉仕として其成功を祈り出來る丈けの御援助をしたいと考へてゐるのである、その際斯の如き記事に接して些か驚かされるのである、殊に大連新聞によると本派本願寺のある人によつて「軍部に於ても實名的に宣傳のみを事とする全滿婦人團體聯合會の形式的存在よりも云々」と語られて居る、その人がどんな人だか、又どんな積りで喋つたのか知らないが、此言にして眞ならば此人は何か考へ違ひをしてゐるらしい、曾て聯合會を以て賣名的宣傳を事とすると認めたことはない、形式的存在だと考へたことはない又そんな不謹愼な言辭を弄した覺はない、彼の言葉は縱令故意ではないにしても軍部を誣ひ聯合會を侮辱するものである、こんな馬鹿らしい放言は常識では考へられない位だから問題にはしない積りである、只そんな記事の爲に全滿の婦人諸姉が迷つたり勇氣をなくされたり或ひは其結束を紊されたり種々

迷惑 されることを遺憾とする、御紙を通じて誤解なきやう御傳へを願ふ、尙若し本派本願寺の婦人方が此際釋然として協力一致の行動を採られるならば此上の滿足はない

勸告に赴いた邦人を拉去
姚千戶屯の匪賊事件

【奉天】既報安奉線姚千戶屯、隙柤屯間の支那部落に十日朝四百名の匪賊襲來し放火掠奪の上日本人篠原、北村の兩名を人質として拉去せる急報により奉天署より直に大津、重村兩警部補以下五十名の警官隊が現場に急行し賊團を擊退し一部を同地に殘し同夜歸來したがその話によると十日朝姚千戶屯北方八支里の小苑屯に右賊團が來り支那人一名を射殺し老婆一名を人質として拉去した其際投降勸告に赴いた篠原、北村の兩名は頭目の歡待を受け連日優遇されたがその部下が投降に反對し于花山の許に走ると稱し移動中同地方の自警團と衝突激戰し北方に潰走したものので賊團は史家溝に於て豪農于方を襲擊し長銃二挺、彈丸百發を奪ひ北方に敗走續いて王家二道勾子及び佟家二道勾子に於て掠奪放火し逃走した事が判明した尙邦人の篠原、北村の兩名の消息不明で賊は郷海泉の率ゐる日章軍であると因に同地方の居住民は戰々恂々として安住出來ず馬車で隙柤屯及び姚千戶屯に避難しつゝあると

八棵樹は平穩

【鐵嶺】去る六日開原縣下八棵樹の領事館出張所に歸任したる日高巡査一行は開原守備隊援助の下に八日より管內各地の情況視察に出動したが各地とも兵匪の影なく極めて平穩支那官民の對日感情又極めて良好殊に上肥地支那地方民は一行に對し衷心歡迎の意を表し少くも一週間位の滯在を懇願して止まず同地にも日本官憲駐在を切望してゐる程であると、尙同地方には五六十名の鮮人より支那人間との感情も圓滿なるが何れも窮迫してゐる事とて今後永住し得るや否や水田の經營なども資金難の爲めに氣遣はれてゐる有樣であると

鐵嶺避難同胞

【鐵嶺】當地三ケ所の鮮人避難民收容所には現在百九十八戶九百四十六人を收容してゐるが此外市中の友人宅に或は一戶を構へて避難生活をしてゐる者が八十九戶四百五十四名あり全部で千四百人からの避難民が居る譯である

早朝

鳳凰城避難鮮人豫防注射の爲同收容所に出張同日午後九時歸安したが同地に於ても避難し來る者益々增加し現在では實に六百名に垂んとしてゐる模樣であり、又一般の同情は慰問金品となつて現はれつゝあるが近日來特に猩紅熱發生し爲めに滿鐵醫院小池醫師は七日

避難同胞內に傳染病流行
この儘放置せば由々しき問題
當局對策に腐心

【安東】我軍の威に恐れ續々と馬賊頭目の歸順申込みあるとはいへ奧地在住の鮮人は身に多大の危險を感じ安全地帶を求めて續々と避難するものあり之が收容救濟方については當局側に於ても種々協議され、安東に於ける如く收容所狹隘と衞生設備不完備は諸病の發生、蔓延を見この儘放置するときは患者死亡者の續出は到底避け難く現狀では如何に豫防注射を施すとも其の效果すら失ひはしないかと憂慮されてゐる程であるから結局何等かの對策が講ぜられるとしても若し今積極的何等かの方法を講じない場合は或は人道上

許し 難き由々敷問題を惹起せずとも限らず一般に亘つて之が改善收容は刻下の急務とされてゐる、此の際朝鮮人會支部としても當局としても何等かの對策を熟考善處すべき立場にある

全鮮赤誠の結晶愛國朝鮮號建造
迸り出る國民の愛國心

【安東】全國民赤誠の結晶に成る愛國號が今や滿洲の空で目醒ましい活躍を續け幾多の勳功は燦然として輝き此の愛國號に刺戟されてか內地に於ては日本乙女號建造の議が女學生間に於て擡頭、それに滿洲號、又朝鮮に於ては愛國朝鮮號獻納が策され軍部に於てもこの燃ゆるが如き國民の

愛國心 の發動に感激し喜んで之が取扱ひに當つてゐるが新義州地方に於ても特に現今これが話題の中心となり、愛國朝鮮號獻納の氣運は日一日と高潮し全鮮各地に於ても自發的獻金の申出等あり、新義州に於ても六日常盤町橫江軍助氏が建造費寄附として一百圓を當地憲兵分隊に委託して先鞭をつけたが其後高野山布敎所伊藤師も實行者一同が得た淨財二十圓を、道立新義州醫院郷越院長以下同院職員一同も三十圓を醵出し何れも之が獻金取次方を憲兵分隊に委囑したが同分隊では非常に喜び是等

獻金を 早速朝鮮軍司令部に發送した、歲寒うして松柏の凋むに後るゝを知る、國危うして忠臣出づの格言の如く今回の突發事變に際し國民の愛國心は沛然として迸りでる洵に感激の極みであると憲兵分隊長は欣んでゐる

滿洲號獻金を繞る美談

【安東】全滿在留同胞の熱烈なる赤誠の下に企圖された愛國機「滿洲號」二機建造の氣運愈々濃く、過般米澤領事、多田地方事務所長明石在軍分會長等に依り協議の結果我安東からは金七千五百圓の獻金を爲す事となり、之が募集方法に就いては各方面代表者と相計り不日具體的方法を講ずる事となる模樣であるが右滿洲號建造計畫あるを逸早く聞き常に我航空界の發展に微衷を抱いて、內福と云ふ程ではないが何事につけ節約をして貯へた金五十圓を近く製作される滿洲號建造費の一部にと申出で託された加藤憲兵分隊長初め聞く者をして其の立派な心懸けに感激を催さしめた美談がある、それは安東縣山下町六丁目に住む滿鐵傭人の加藤兼藏氏(□)で氏が如何に我が國航空界の發展に心をくだき愛國の熱い血潮に燃える心を抱いてゐるかは獻金に添た次の書信に依り明かに立證される尙右獻金は九日憲兵隊より地方事務所宛送附された

(前略)私事昭和三年八月企圖されました太平洋橫斷飛行機は我國の材料で建造され我國の人が操縱するのだと聞き日頃我國の空軍を氣遣つてゐた我は非常に喜び心强く思ひました何とかして應援したいと考へて居る處に不幸後藤飛行士が佐賀で亡くなられ此の企圖が挫折しはせぬかと思ひ此の際應援せざればならんと安東在鄕軍人分會を經て金五十圓を寄附しましたが其の後この韈しき企は中止となりまして私が心を籠めて送りました金もつき返して來ました、其後よき機會がありましたらと待つて居りまゝたが計らずも此度滿洲號が出來るとの事を聞きました故この五十圓をその建造費の足しにして頂き度御願ひ申上げます

加藤憲兵分隊長樣　兼藏

避難同胞の副業
指導委員部の骨折りで漸次好成績を擧ぐ

【鐵嶺】鐵嶺鮮人民會では收容避難鮮人に對し獨自の生活乃至生活費の一助と爲すべく指導委員部を設け研究の結果去月中旬製叺機七十臺を購入し材料其他總てを貸與して副業を奬勵したが矢張り無智な者が多く進んで業に勵む者少く製叺機も七十臺中僅かに三十臺を運轉し從業者も千人近くの避難民中僅かに六十名のみであり指導委員部では機械全部を運轉するやう勸誘してゐるが仲々意の如く捗どらぬやうである、併し漸次彼等も他の從業者に刺戟されてゐるやうであるから遠からず從業者も多く機械も全部動かし得る事となろう、殊に製叺成績は頗る良好で開始以來八百枚を作り檢査の結果は不合格品十四枚を除く外全部賣れ盡し一日平均五十枚の能率あり更に從業者增加せば百枚以上の製作は容易であらうと觀られてゐる

戰跡に拾ふ (3)

馭者の暗淚

◇華やかなる戰鬪の陰に絞る馭者の苦衷、昂々溪附近の陣地本攻擊に先だつ五日、敵陣地左翼前に廣く前進陣地を占領し我が地上偵察を殆ど不能ならしめある敵騎兵隊を掃蕩すべき命を受けたる騎兵聯隊に終始協力したる野砲兵第二大隊は、輕快なる騎兵の運動に附隨する爲め人知れぬ苦痛を嘗めた
◇特に十一月十三日は向大興に在たる大隊は既に前方八粁にある騎兵隊より速かに來れとの命を受け連續速步を以てしたが當時馬は列車より卸下して間もなく輓曳圓滑でない、濕地に近い道路もあるが特に最後に陣地に進入する時の如き急斜坂の煙地を橫斷しなければならぬ
◇砲手も後押しに一生懸命だがともすれば止りさうになる、輓馬兵、ハイ!シッ!と叫ぶ聲と共に馭者の瞳に淚が光る、生死を共にしやうと云ふ愛馬に此の輓曳、此の拍車、此の苦痛を誰が知らう

愛馬心

◇新立屯の戰鬪に於て負傷せる十一頭の馬の中得夏號の腹部盲貫銃創は最も重傷だつた、醫官は「殺の外なし」と云ふ、成程ひどい負傷だ、なんとかして助けてやり度いとは中隊全員の等しく願ふ所だつたが、特に得夏の飼付者たる一等兵は淚を流して曰く「こんな看病でも厭ひませんから暫く猶豫を待つて下さい」と
◇之に依つて辛うじて撲殺を免れた得夏號は一等兵の手厚い看護と病馬收容班の手當の効あつて三週間後には再び丈夫な姿を中隊の馬の中に交へたのだつた、美しい話である

馬の敵愾心

◇夕暮宿營についた馬繋場小競一寸したはずみに一人が支那馬に蹴られた
甲「支那馬は支那人より餘程氣が强い」
乙「何故?」
甲、支那兵はすぐ逃げるが支那馬は日本人と見るとすぐにける、矢張馬にも敵愾心があるんだね」

二分の一の入浴

◇吉林で民家に泊つたある兵隊さん宿の小母さんの心盡しで沸かして呉れた風呂へ幾日振りかで這入ることが出來た、安閑とした良い氣持で石鹼の泡を流して居る時戰友が飛込んで來て大聲一呼「出動だー」
◇サア困つた、眞白くなつた身體へ熱いやつを二、三杯頭からかぶり體を拭くのもそこ〳〵身を包み始めた、一分、二分でも五分とかゝらず飛び出すことが出來た、併し其の日一日シャボンの臭に鼻がクン〳〵

沿線往來

◆首藤滿鐵理事　十一日朝來奉
◆和田中將(帝國在鄕軍人副會長)　十一日鐵嶺へ
◆日下關東廳內務局長　十一日來奉ヤマトホテル
◆田代長春領事　十一日朝長春へ

吉林
要人續々赴哈

實縣政府の解消で熙長官は其要員として長官公署秘書金世名及軍政廳參事王家駿の兩名は六日午後五時三十分發吉長列車にて赴哈したが金世名は哈爾濱電業總辦に王家駿は濱江公安局長に就任する筈、又七日午前八時及同十二時十五分吉林發列車にて吉林電話局長高文垣、財政廳科長吳文烈、同科員于拙淸、永衡官銀號會辦榮樹濱、同銀號員李廷佑も出發した、又軍政廳長郭恩霖も六日午後五時三十分發列車にて赴哈した

中澤醫師慰問

滿洲同胞問題協議會慰問使として滿洲各地を慰問中の醫師中澤遠氏は七日午前十一時十分吉林着省城大馬路の大本旅館に投宿して吉林鮮人民會に高亭鎭民會長を訪問し同氏の案內にて鮮人避難民收容所を訪れ避難民三百二十九名中權病者二十名を一々診斷の上施藥をなし其の上二十名に各々現大洋一元を惠み一般避難民に對しては一々挨拶を交して一泊の後翌八日午後零時十五分離吉した

開原
前田家の不幸

開原警察署長前田信二氏は二月十日夜嚴父幸太郎翁が郷里に於て逝去の悲報に接し取敢ず前田夫人は十一日第十二列車にて郷里に急行した聞く所に依れば前田氏は長男であるが故に葬儀其他に歸省すべきであるが謹直なる同氏は何分重大なる時局の折柄公職の重きを想ひ大義親を滅するの已むなきを覺悟し取敢ず夫人のみを急行せしめ自身は十一日一日だけ引籠り十二日よりは平常通り執務するとの事で聞く者悲壯の感に打たれ氏の心情を察して一層哀悼と同情の念を深くし美談として稱へられてゐる

鐵嶺
寫眞展盛況

本社主催時局寫眞展覽會は豫定の如く十日滿鐵クラブに於て開催したるが出品四百餘點は今回の日支事變最初からの各地狀況を詳細に物語つてをり殊に山頭堡や馬家塞進擊など鐵嶺にも思ひ出多い寫眞もあり殊に馬賊生活寫眞などは最も珍しく入場者の歡興をそゝつたやうである、公開は午前十時から四時までの豫定であつたが定刻前から入場者多く豫定の四時には閉會し得ず五時になつて漸く終り盛會を極めた、尙當日出品寫眞希望者にして豫約申込を忘れた方は當地支局又は大和屋書店に申込まれたし

公安隊追悼會

鐵嶺縣政府では來る十五日午前一時より城內中學校に於て兵匪討伐に殉職せる公安隊長の追悼慰靈祭を執行すると

荒木部長榮轉

鐵嶺署在任六年間敏腕を以て聞えた巡査部長荒木運氏は今回の警察官大異動に拔擢されて警部補に昇進し大連警察署に榮轉と決定した

本溪湖
本社の寫眞展

本社主催時局寫眞展覽會は愈々十三日午前十時より午後四時まで小學校講堂に於て開催することに決定したが寫眞は時局發生以來の奉天、寬城子、南嶺、錦州其他最近上海陸戰隊の活動等四百餘點にして觀覽無料につき多數の參觀を希望する

鳳凰城
滿洲號の献金

飛行機滿洲號建造寄附金募集に關し時局委員會にて協議の結果大岩地方事務所長ほか四名の委員を舉げ募集金額は各自の自由意志とし募集期間は三月末迄と決定した

警務處改組

鳳城縣警務處では事務刷新のため從來の科、隊を廢し新たに警務課、保安課、衛生課の三課を設置したが、警務課長に于庚田氏、保安課長兼衛生課長に元鳳城縣公安局長代理曹榮光氏任命された

李縣長着任

今回奉天省政府より鳳城縣々長に任命された李筠生氏は近く奉天より來任の筈

安東
モダン橋と直通參道
鎭江山公園面目一新せん

鎭江橋のモダン鐵橋は四月下旬に竣工の豫定であるが、それと同時に永年要望されてゐる安東神社に至る、參宮直通道路も出來ることゝなり、解氷と同時に現在の滿鐵舍宅は取毀し現在鎭江橋入口の廣場と社宅取毀しの跡の空地は車馬駐在所とし中央には花園か、碑か四阿かゞ建設される筈であるから櫻咲く四月の鎭江山公園の入口は面目を一新するであらう

商議議員會

安東商議では十日午後二時半より商議議員會を開催、十五日大連に於て開かれる全滿公共機關聯合會に出席の有無等協議する事となり右に就いては一部發起人に越權行爲ありとして非難の聲あがり奉天に於ける空氣は險惡化し又沿線方面の同會に對する意向も反對意見濃厚なるため公共機關聯合會は或は流會の憂目に逢着するやも知れぬ雲行を生じ前途暗澹たる折柄安東よりの參加も其の可否は相當注目されてゐたが種々協議の結果參加する事に決定を見た

乙女號の献金

建造の計畫は着々と進捗してこれが發起たる東京府立第一高女校內全國高女校長協會から九日安東高女校宛その趣旨書が到着したので同校では十一日紀元節を卜して各學級幹事に申渡し縣命に其金募集に努めてゐる

六道溝託兒所

昨年初めて設置された六道溝託兒所は開所を見ずして遂に本年になつたがかねてより着手してゐた同所內規の起草も漸くこの程成案を見たところから愈々十一日午後一時を期して開所することゝなつた之に先だち多田所長は託兒所を育兒館と改稱した、尙滿鐵小兒科醫長財津醫師は個人として援助することゝなつたが其上幼兒健康相談にも應ずることゝ決定した

大石橋
地委月例會

當地滿鐵地方委員會に於ては昨十日午後三時三十分より驛前梅迺家旅館に於て第三回月例會を開催し平尾地方事務所長以下各委員列席の上左記事項協議を爲し午後六時三十分解散した

一、二月十五日大連に於て開催せらるゝ滿洲公共機關聯合會に對しては當地として特別に議案を提出せず議長小林才治氏及び議員赤倉龜次郎山下義明三名を出席せしめ各地と同一步調を取らしむる事

二、三月五日奉天に於て開催せらるゝ第九回滿鐵地方委員聯合會に對しては追而研究審議の上議案を提出する事

三、朝鮮人保護の爲め委員會に於て各地朝鮮人民會の狀況を調査研究し善處する事

四、明七年度公費査定に關しては時局關係もあり各市民共豫想外の出費多き折以つて現在以上公費を高率にせざる事

かるた會開催

來る二月十四日正午より社員倶樂部日本間に於て大石橋ちはや會主催の下にオール大石橋歌留多會を開催する由にして賞品は甲乙丙の三組に分ち各組一等より十四等迄で例年の通り滿日支局は後援の意味に於て滿日メタル寄贈の筈である會費は一切無料なるも組合せの都合上出場希望者は二月十三日迄に機關區編永電燈會社山崎迄申込まれたいと

ラヂオ激增す

當地に於けるラヂオ聽取者は滿洲事件突發後著るしく增加し何れも時局の推移に多大の關心を以てこれがニュースを得る事に汲々たる傾向であるが今回上海事件發生後益々時局の重大化に鑑み取付希望者續出し居り時局前後に於けるこれが取付戶數を比較調査するに

時局前(八月末現在)六七八戶中六九戶
滿洲事件發生後(十一月現在)六八二戶中九八戶
上海事件發(生後一月末現在)六九四戶中一一八戶

尙增加の徵を示し電氣會社柳瀨係りは大多忙である

瓦房店
牧田署長着任

新任瓦房店警察署長牧田太猪藏氏は十日午後一時着列車にて家族同伴着任した、驛には署員一同は勿論日支官民多數の出迎へを受け直に官舍に入り猪田警部補の案內にて各所歷訪した

金州
滿洲號献納金

滿洲在住者によつて献納さるゝ「滿洲號」の建造費は既に各地に献金者續出してゐるが金州でも民政署、在鄉軍人分會、市民會の三ケ所で献金を受付けることゝなつた

旅順
珠算競技會

九日午後一時から旅順第一小學校講堂に於て開催された第二回珠算競技會は多數の參觀者あり盛會裡に高等一年生の讀上算から掛算、見取算、傳票算二、四種競技、共同記入算等を爲し最後に五、六年生の選手權競技を行つた結果一等五年生有江アサノ、二等同久保キヨ子さんが入選した

日下局長披露宴

日下內務局長は九日午後六時三十分より鳳亭に在旅內務關係者數十名を招じ就任披露宴を開催盛會を極めた、尙日下局長は同夜直に奉天に向け出發したが當分滯奉の豫定であると

滿洲號献金者

飛行機滿洲號建造に對し十日市役所宛献金をなした者は左の如し

入圓二十九錢(中野久代、橋口モエ、遠藤順)、五十圓(修養團旅順支部婦人部)、五十圓(金融組合中地小平)、二十圓(羽田直助、橋本萬助)

耳發驚目

◇中谷前警務局長は十日各方面へ在旅中の謝狀を寄せた、尙氏の卜居は新に市外高田町一五一の處手狹の爲め東京市外西巢鴨町堀之內一〇四一に移轉した

◇警察官異動に依る磯邊警部は十日午後一時自動車にて家族同伴赴任▲本廳に來る猪苗代警部は十日午後六時十分又福間警部は同二時十分着列車にていづれも着任▲又長春より本廳へ勤務の中川、井上兩警部、沙河口より同上の久下沼警部は共に十一日午前九時十分着車にて來旅着任した

◇數年前關東廳警部より內地へ轉出した大林太久美警視は今回京橋警察署長に轉動した由知友の許へ通報があつた

◇加藤旅順警察署長は十日夜出發奥地沿線を視察の途に上つた

◇警務局高等課勤務を命ぜられた久下沼英警部は十日各方面を歷訪着任の挨拶を述べた

第二の反抗 (148)
三宅やす子　阿部金剛畫

再會 (八)

云はうか、云ふまいか、佐枝子は遂に云つてしまつた。

寮一の驚きは——といふより疑念はなかなくとけなかつた。だが佐枝子は簡單に、偶然のことから喜美の居所を知つた譯を話した。

「で、昨日來た其お詫つて人の手紙では、たしかに、あなたの——喜美さんなのよ。あれつきり、失戀して、それやあ可哀相な日を送つてるらしいわ。お詫つていふのも、今お話したやうに、大切な愛人に死に別れたんだから、二人で同憐しあつて、毎日仲よく暮してる樣子なのよ」

佐枝子の口を通して、喜美の所在を教へられやうとは、寮一には全く意外以上の意外であつた。彼はしばらく何とも云へなかつた。

「あなたは、あのひとを訪れてあげなければいけないわ」

「……」

「××館の裏通りをたづねたらすぐわかるでせう。かあいさうに、そんなに想ひこんでるのに」

「佐枝子さん。僕は、今更、あの女を訪れやうとは思はない」

「まあ、何故? 今迄はとも角、かうして、居所がわかつたのに訪れてあげないなんて薄情だわ」

「僕は薄情者になります。それよりも、佐枝子さん。あなたに薄情者になつてほしくないんだ」

「……」

「なまじあの女を訪れて、安價な同情を、くり返して見たつて、僕の生涯にのこされるものは一片の悔ひだけだ。それより僕は、ほんとのものをつかみたい」

「では、どうしても?」

「偶然に消息を知らせて頂けたのは、感謝しますよ。彼女が倫落の女にもならず、さうして、善良な女友達と自活してゐることだけきけば滿足だ」

「あなた、それ、本氣?」

「飾りを云つてるやうに、僕が見えますか——」

「いゝえ」

佐枝子は深い嘆息の下で沈默した。

「どうぞ、僕の本當の心持を理解して下さい」

「……」

「どうしても、あなたの現在の生活を、かへなければならないことに切迫したら、僕の今夜の言葉を採用して下さい」

「……」

「それを約束して下さい今夜」

「そのお返事は、もう少し待つて下さい」

「何故、待たなければいけないんです」

「でも、よく考へなければ——」

「今更——」

「それがあるため不幸になるかわからないし」

「絶對にそんなことはない。其反對だ」

「でも子供のことがどうなりますか——私は自分で育てたいんですもの」

「あなたの子は、僕にとつても、かあいゝ人ですよ」

「……」

佐枝子は泣いてゐる。

あなたの子は僕にとつてもかあいゝ人ですよ

Kongô

◆池田理學博士發明
◆各地大博覽會金牌

萬能的
調味料

味の素

登錄
商標

原料は植物性の蛋白質

池田博士苦心の發明 理學博士池田菊苗先生が久しい間飲食物の味に就て苦心研究の結果、甘い、鹹い、酸い、苦いの四味の外に「旨い」と云ふ味がある事を發見せられ更に之れを植物性の蛋白質を原料として製造する事を發明せられました。

◆**味の素獨特の効用** 凡そ物を召上つて不旨いと云ふ物がありましたらそれは其召し上り物に味の素と同じ成分の分量が少いからです不旨い物には味の素さへお混ぜになれは立處に美味くなります素より湯にも水にも亦酢や醬油にも容易く溶けますから何へでも便利に使へて無益な手數や重重な時間が省ける萬能的調味料で御座います。

普通の使用法

◆**汁お吸物** お正月のお雜煮味噌汁お吸物淸美汁或は天ぷら、蕎麥等に用ゆる八方汁でも、一椀に付味の素アルミ匙(小瓶に付いてゐます)四五杯を加へれば著しく美味くなり、すまし汁を仕立てる時ならば七合五勺(五人前)の水に茶匙に輕く一杯(約五分)位の範圍でお使ひになれば充分で御座います。

◆**付醬油** さしみ、燒海苔、お浸し、鮨、香の物などの付け醬油、注け醬油等にアルミ匙三四杯を加へると醬油の香味は五六倍も引立ち、浸し物などに味の素を振り掛けますと美味いばかりでなく花鰹節や罌粟代用の色ともなりますから一擧兩得です。

◆**煮物** には普通の煮汁を用ゆると同樣に使ふのです。また既に煮上たるものなれば味の素を振りかけて召上り下さい鰹節昆布などの煮汁で煮上つた物でも味の素を振りかければ不思議な位美味くなります。

◆**酢の物** 甘酢胡麻酢等何でも砂糖を少し利かして、味の素をお使ひになれば美味くなり、酢飯、五目鮨などを和へる酢の中へ混ぜると、よく酢に調和して美味さが增します。

◆**鷄卵料理** たまご燒、炒り卵、オムレツ等を料理するにも卵一個を一人前と見て味の素アルミ匙四五杯をお混ぜ下さい又御飯にかける生鷄卵にも是非お混ぜ下さい

◆**豆腐** 冷奴には鰹節代りに用ひて頗る美味く卵豆腐、ぎせい豆腐、湯葉卷、炒豆腐など各適宜にお試し下さい、豆腐一丁につきアルミ匙七八杯の割でお使ひ下さい

◆**蒲鉾** 寄せ物などを拵へる時は必ずお使ひ下さい。魚の摺身、鷄肉の叩きの中へも同樣美味くなる事請合です、分量は一人前アルミ匙四五杯お入れ下さい。

◆**飯** 松茸飯、筍飯、五目飯、豌豆飯、小豆飯、茶めし鮨飯等は勿論普通の米飯、麥飯等を炊く時又は炊上る時分に適量に入れば美味い御飯が出來ます。

◆**饂飩** うどん、そば等お拵への時捏粉の中に少量を混ぜれば誠によい味となります。天麩羅精進あげの衣の中に小麥粉一合にアルミ匙十杯程入れると誠によい味となります。

◆**茶、酒** 茶には急須一杯にアルミ匙一杯程を入れますとよい風味が出ます。酒にも少量を入れゝば辛味を調和し味を引き出します。麥湯、梅干湯、玄米ソップ、昆布湯等は頗る妙です。

◆**大根おろし** 大根おろしは多量のチアスターゼを含んでゐて食物の消化に効がありますが、殊に味の素を混ぜますと味をよくし大根の辛味を消します。また大根おろしに味の素を混ぜ熱湯を注ぎ風邪藥として用ゆる向も御座います。

◆**粥、重湯、牛乳、豆乳、** 粥や重湯は隨分召上りにくいものですが味の素を少量入れて用ひますと非常に美味いばかりでなく滋養分を增します。牛乳や豆乳などに入れて用ひますと味を引立てるばかりでなく其持まへの臭を消し牛乳等のきらひなお方にでも喜んで飮れます。

◆**スープ** 西洋料理のスープ物には是非味の素をお試し下さい。殊に薄いスープに力を附るには適當です。又シチユー、ライスカレー等も味の素を使ふに適當したお料理です。其他鹽辛、納豆、辛子漬など何でも味の素をお混ぜになれば美味く召上れます。

◆**味の素** は世の中の有りとあらゆる飲食物に加へて濃くも薄くも自由自在の味が附きますから毎日三度の食卓は勿論旅行鞄に「ポケツト」に味の素一瓶を携帶すれば天下到處で美味いものを召上れます。

種類

種類	價
小瓶	十五錢
特小罐	五十錢
小罐	百錢
中罐	二百錢
大罐	四百錢
特大罐	八百錢
金色罐	千百二十五錢

贈答用化粧函

品	入數
小瓶	二本入
小瓶	三本入
特小罐	二箇入
特小罐	三箇入
小罐	二箇入
小罐	三箇入

御家庭用には罐入がお徳用です

宮內省御用達

本店 東京市京橋區京橋一丁目六番地 株式會社 鈴木商店

支店 大阪市北區樋上町十番地

出張所 名古屋、福岡、臺北、上海、紐育

工場 神奈川縣川崎市

10—A

剿匪軍寢返り兵？石頭城子襲擊

邦人二名の生死不明

わが出動部隊も氣遣はる

十二日午後一時半頃盤門へ命からぐ〳〵逃のびて來て石頭城子（三岔河驛東方支那町）へ出た邦人二名があつた、同地守備隊では事情を調査したところ南山子にあつた剿匪軍の寢返へり兵らしきものと附近匪賊と合流し石頭城子を襲つたものと解つた、石頭城子在住邦人は全部で四名であるが中二名は逸早く線路傳ひに逃げのび他二名の生死は不明である、尙右急報に接して三岔河驛守備にあつたわが守備隊はこれが討伐のため出動したが兵數僅かなため頗る憂慮されてゐる、然しこの報に接し東支沿線にある各守備隊なして續々應援のため三岔河驛に目下集結中である【長春電話】

わが汽船亂射さる

【長春丸十二日加藤特派員發】十一日午後二時避難邦人を多數乘船せしめ神戸に向つた長崎丸は三時半呉淞砲臺附近を通過したが折柄呉淞驛に司令部を置く我〇團司令部員に敬意を表すべく乘組員一同甲板に出て帽子を振りハンケチを振つて萬歲を絕叫陸上の兵士等もこれに答へ頗る和氣藹々たるものがあつたが突然前記呉淞砲臺より機關銃小銃彈が敵の塹壕から船上めがけて亂射され一同船室に逃げ歸り大騷ぎとなつた、續いて同汽船の岳陽丸も射擊されたが我軍でも夕張より艦上射擊をなし四時敵の陣地を木ッ端微塵に粉碎したなほ同方面通行日本船は正に同個所を難所として恐れてゐる【長春丸無電】

實彈の皇禮砲で遙かに宮城を拜す

紀元節當日の在滬各艦

十二日長春丸にて　加藤特派員發

上海における目下の形勢を見るに一進一退、夜になると敵は小癪にも虹江路あたりより機關銃、小銃の亂發をなし卽時擊退されてゐるが夜明けと共に我軍は偵察機爆擊機を出動せしめ轟々たるプロペラの爆音を前奏曲として殆ど規則的に敵陣爆破といふ大掃除を行ふ時折血迷つた敵が反擊的に潛入を試みやうとするが蟻の這ひ出る隙もない我前哨線で難なく擊退されて居る十一日は紀元節だ、朝からカラリと晴れて虹口一帶の日本人家屋にはハタハタと日の丸の國旗がハタめいて居る、陸戰隊本部で植松指揮官の發聲で萬歲が三唱され敵の第一線を僅かに二百米の地點で大膽な祝杯があげられる、一方呉淞棧橋附近に出入し日本船の警戒にあたる軍艦夕張では實彈を皇禮砲代りに敵の塹壕線に打ち込む在留邦人保護のため來滬中の我海軍各艦では正午皇禮砲を發射し遙かに宮城を拜し皇室の御安泰、國運の發展を祈る、愉快なのは痛快極まりない、斯くて紀元節當日は緊張した裡にも一脈の和やかな氣分が漂つて居た【長春丸無電】

土嚢のかげで心ばかりの祝盃

上海前線の我陸戰隊

【上海十一日發】我空軍は午前八時半から爆擊を開始し朝霧晴れてうらゝかな日を翼一杯に受けて今日の佳き日の祝福として先づ爆彈を敵陣地に落し敵の心膽を寒からしめた、前線は今朝は握り飯や燒パンを嚙つて朝飯を濟ましお晝には後方兵站部から運ばれた赤飯にお煮しめそれに正宗の一瓶が配られ兵士は土嚢のかげに交代で心ばかりの祝盃を擧げた

上海の陸軍部紀元節祝賀

【上海十一日發】〇〇旅團司令部では十一日の紀元節を祝する爲め各隊師還後構內に整列し東天を仰ぎ天皇陛下萬歲を三唱し陣中の紀元節に相應しい感激的シーンが展開された

騷々しい世相をよそに玻璃の中の平和な世界

溫室は今田舍娘のつゝじとシネリヤが滿開だ、つゝましいヒヤシンス、シクラメン、お澄し娘のやうなチューリップが色さまざ〳〵の美しさを競ぶのもこゝ一瞬目の中であらう狂人のやうに氣まぐれな寒暖も騷々しい世相さへよそに玻璃一枚でかぎられたグラスハウスの內は靜かならん漫の春を謳歌しやうとしてゐる（その寫眞）

硝煙けぶる中を救出された群衆

我總領事館は大混雜

悼しき戰死者の遺骸長崎につく

戰傷者百九十七名と共に十一日「間宮」にて

【長崎十一日發】呉淞上海の戰闘で名譽の戰死を遂げた古旗特務少尉以下卅八名の遺骸と戰傷者百九十七名を乘せた特務艦間宮は十一日午前十一時半在港艦の登舷禮に迎へられて入港した、艦を訪問すれば艦長乘組員一同は悲痛な面持である、三十八勇士の遺骸は上甲板の一室に安置され戰友の焚く香煙は室外に流れ燈火の悄然にゆれて哀愁の情迫るを覺ゆ、戰傷者は傷のいたみに疲れるも氣の毒なほど蒼白の顏を見せて居る、乘組員一同は傷者のため自分達の居室を提供し海中は倉庫內で起居し戰友につくしたとの事だ

呉淞攻擊を目前に觀る

地盤は弛みか

きのふ青山齋場で井上前藏相の葬儀

御弔問の聖旨を賜ふ

尼僧の安否氣遣はる

未亡人

満堂

久邇朝香兩宮家からお供物

【東京十一日發】卒逝三日目の井…

避難者、暴利、米騷動

混亂の捲起した波紋

上海にて　日森特派員發

支那正月が來ても市內はいさゝかも正月らしい氣分はない、いつもなら鬼を追拂ふてふ爆竹の音で賑やかな筈だが、戒嚴令下の今年の正月はかりは租界と云はず支那街（城內）と云はず、爆竹の音一つだもしない、お正月氣分どころか閘北及楊樹浦一帶から、フランス租界乃至城內に避難せる支那人は假作りのアンペラ小屋やテントの內に寒さに凍え食に飢えてゐるのだ。

◇

閘北及び楊樹浦一帶の支那人避難民は殆どフランス租界乃至城內方面に收容されてゐるが、其の數は優に五十萬人はあらうとの事である、勿論正確な統計がある譯ではないが、元來閘北及び楊樹浦方面には六七十萬の支那人が住んでゐた位だし、其八九割が避難したらうと云ふのであるからだ、これらの避難民は、旅館と云ふ旅館、空室と云ふ空室には溢るゝばかり詰め込まれ、其の餘りは假作りのアンペラ小屋、天幕、川船等に收容されてゐるのだ、しかも中には雨露を凌ぐ場所も見つからず、老人小供の手を取つて彷徨ふてゐるものさへある。

◇

斯かる混亂の時に物價が騰貴してくるのは、蓋し當然の現象ではあるが、おまけに所謂奸商なるものが居て、一般の商店が閉鎖してゐるのを奇貨とし、驚くべき暴利を貪るのであるからたまらない、本日筆者がフランス租界について調べたところによると、日常必需品が左の如く騰貴してゐる

家賃は三倍、旅館は三倍、白米は三割、野菜は二倍、肉類は二倍、魚類は五割

右はフランス租界のみについてであるが、避難民の最も多い城內方面はヨリ高く騰貴してゐる筈である、これは多數避難民をしてヨリ悲慘な狀態に突き落すことになるが、而して之はまた市內の治安に非常な關係がある、論より證據、支那街の二三ケ所には既に細民の米騷動が行はれ、多數の暴民が殺されたのだ。

◇

暴利を貪る奸商は支那人方面ばかりではなく、我邦商の中にもザラに居る、特に邦人街と云はれる呉淞路筋及附近一帶の食料雜貨店に於いては、其の暴利の程度も甚だしく、事件以前に仕入れた商品を五割乃至十割高に賣りつくるものさへある、そこで邦人間には之等奸商に對する非難の聲が囂々として起つてゐるが、右に鑑み總領事館警察に於いては奸商の內偵を行ふてゐる模樣である。

臺三家子の匪賊を掃蕩

中島大佐指揮の歩兵隊

中島大佐の指揮する歩兵約二ケ中隊は新民西北方二十四キロの臺三家子附近にある千數百の匪賊を掃蕩のため八日行動を起し飛行隊の一部と協力して十一日拂曉より攻擊に移り午前九時頃臺三家子に進入した【奉天電話】

東鐵西部線は無警察狀態

【ハルビン十一日發】東鐵西部線に兵匪あらはれ片端から部落を掠奪し住民は着のみきのまゝでハルビンに避難し東鐵西部線は無警察狀態でハイラル方面の多數の內鮮人の安否氣遣はる

鮮人強盜射ち殺さる

十一日午前四時頃撫順西六條通りの貿易商敵司東洋行角徳郎方勝手口を打破り鮮人風の強盜押入つたこの物音に驚いた主人は護身用の…

武裝行進

愛國學生が

四洮線で貨車顚覆

地盤の弛みか

廿二對五で日本軍勝つ

對加奈陀ラグビー戰

傳達式

御下賜品　鈴木旅團で

【チチハル十一日發】皇后、皇太后兩陛下御下賜の眞綿並びに各宮殿下より御下賜の煙草は十日午後チチハルの鈴木旅團に到着したので本日旅團司令部では紀元節の勅語捧讀式後直に午前十時三十分鈴木旅團長から各隊長へ傳達式を行つた

連山關東方の馬賊討伐

獨立守備隊第四大隊第三中隊は十日午前十一時半より連山關東方約一里の荒溝附近に蟠居する約二百の馬賊を討伐し午後五時過ぎ歸還した、我に大した損害なく敵に損害多數である【撫順電話】

久下沼氏寄附

沙河口警察署長より本廳詰めに榮轉した久下沼英氏は赴任に際し沙河口神社に參拜し金一封を寄進すると共に沙河口署內にある簡易救濟會並に共友俱樂部に各々金一封を寄贈した

少女が獻金

市內大黑町四〇月新仁子(一一)さんは十一日の紀元節に小崗子署へ「滿洲號」製…

病弱で一種の無理心中

曙の鐘 (195)

倉田潮　河野想多畫

疑はしき人（五）

眞逆さまに深い穴の中におちこんだよもぎは、ひどく腰をうつて暫く立ち上ることが出來なかつたが、無理に體を起して、手さぐりに一方の壁にいざりよつた。コンクリの厚い壁だつた。それが一間四方の塔になつてゐる。長さは一丈半もあるかもしれない。云はゞ四角の煙突が空に向つてゞなく地の下へ眞直ぐに突き下したやうな冷藏穴庫だつた。

冷藏裝置の完全を期する者は、たゞ單に冷藏庫を勝手の隅においておくことに滿足しないで、かう云ふ穴倉を勝手の床の下にほつて其の中に冷藏庫を入れておく。それなら此の穴倉の中にも必ず冷藏庫があるに相違ない、あつたら踏臺にしてよぢ上らうと思つたが、手にふれるものはコンクリの壁ばかりだつた。今はまだ春なので、冷藏庫は穴倉の外に出してあるのかもしれない。

よもぎは絶望して、夢中に四壁を蹴つた。が厚いコンクリートの壁は微動だもしなかつた。まるでよもぎは瀬戸物のびんの中に入れられた蝸か蚤のやうなものである。あせつて狼狽へて、拔け道を亂暴にさがし廻ると、靴の下に一兒の頭が這入れさうな可なり大きい穴があつた。よもぎはそこから外にぬけ出さうとあせつたが、其の周圍は同じコンクリの壁で、恰も巨岩にうがたれた蟹の穴のやうに、とてもそこから外へは出られなかつた。仕方なく大聲に救ひを呼んで見た。が、穴庫の上の厚いコンクリの戸を閉じてしまつたらしく、向壁に聲がくゞつめくだけで外には聞えて行かぬらしい。

よもぎは狼狽と焦燥に湧き立つ體を、放りつけるやうに投げ飾した。何と云ふ不注意な輕率なことをしてしまつたのだらう。はかりごとがあるとも知らずにいゝ氣になつて話に聞きふけつてゐて、手答へもなく穴の中にとぢこめられようとは……

今から考へると、初めから疑念をさしはさむ餘地はあり餘るほどあつた。特に勝手にはいつた時、山うばの面はこちらから話しかける言葉に返事もせず、背後に廻つて咏ないびつてゐた——あの時何故自分はその場から逃げ出してしまはなかつたのだらう。

それにしてもあの山姥の面は一體何處の何者であらう。洋館には女ばかりゐる筈だのに、あれは女裝をしてゐても、女ではない、確に男である。それに鮫太郎が殺したと云つたことは……それは謀にはめこむ暢つなぎの出まかせであるとしても、事件の經由は可成り知つてゐるものに相違ない。さもなくば、ああまで、筋路の立つた話の出來る譯がない。

それよりも一番大切なのは、よもぎをよもぎ自身と思つて穴倉にはめたのか。それともよもぎをあけみと間違へて謀におとしたのか何うもあけみと間違へたと思ふ方が正しいらしい。誰れがこの舞踏會に平津やよもぎが這入りこんでゐるのを見破ることが出來るものか。それによもぎは山姥の假面の聲を今迄外で聞いた記憶はない。全く聞き覺えのない聲だ。全く知らぬ人なのだ。その知らぬ人が知らぬよもぎを此の穴倉にはめて何とするのだ。

「開けて下さい。私はあけみさんではないのです。淺草のよもぎですわ」

聲を限りに叫んで見たが、四周の闇にも壁にも、何の變化も起らなかつた。よもぎは絶望して再びごつと倒れ伏し、唇をかんで身悶えした。

すると其の時急に冷いものが蹠に觸れた。手さぐりをして見ると、水だつた。牀の赤兒の頭ほどあの穴の中から、水がこんこんと湧き出して來るのだ。水に溺れさせて殺さうと云ふ考へか——さう思つてよもぎはひやりとした。水は容赦なくかさをまして、くるぶしを浸し膝にかかつて、もう十數分の中彼女は水殺しに逢ふ鼠のやうに溺れてちつ死するのは解り切つてゐた。

新刊紹介

▲日滿評論（二月號）定價五十錢　東京市本郷區三組町八十一番地　日滿評論社發行

▲旅（二月號）懸賞歐名所合せ、日本旅行協會で旅行普及のために出版してゐる、この雜誌はよき編輯と輕い讀物とで立派な雜誌になつてゐる（定價四十錢、東京市神田區鍛冶町神田驛前日本旅行協會發行）

▲海外（二月號）定價四十錢、東京市外落合町文化村海外社發行

けふの放送

大連 JQAK

二月十三日

▲午前七時　ラヂオ體操

▲午後六時五十分　ニュース

▲獨逸語講座「テキスト第三十五課」大連語學校講師　荻榮

▲合唱「新滿蒙建國歌」（村岡樂童作歌）大連羽衣高等女學校生徒有志、伴奏村岡樂童

▲筑前琵琶「堅田落」法遇山廣瀬旭榮

▲義太夫「攝州合邦辻合邦住家の段」太夫淺見猿玉、三味線鶴澤叶治郎

▲職業紹介事項

▲天氣豫報

▲ニュース

東京 JOAK

二月十三日午後六時三十分

▲選擧講座「選擧の罰則」司法省刑事局長木村尚達

▲清元「梅柳中宵月」淨瑠璃清元梅太夫、同梅美太夫、同梅子太夫、三味線同松三郎、上調子同和三次郎

▲新小唄（一）おかよ、隊長さん、さんぽつり、能代音頭、佐世保メロディ、唄小梅、三味線三代吉、喜美榮、洋樂伴奏（二）高崎小唄、菅平高原の唄、百萬石行進曲、モダン越後獅子、スピード娘、唄久龍、三味線豐吉、色千代、囃子住田又三郎社中、洋樂伴奏

▲掛合噺「二人旅」たぬき屋金朝、靜奴、喜よし、やまさ、囃子連中

第卅九回 滿日勝繼碁戰（湯淺氏二回勝三回目）

先二二子番　湯淺唯二氏　初段　井上太市氏

—【3】—

○四一カの八　●四二への三　○四三ヌの九　●四四ルの九

○四五ヌの十　●四六ルの十　○四七ヌの十一　●四八ルの十一

○四九ヌの十二　●五〇ヌの二　○五一ルの二　●五二ワの二

○五三への二　●五四ホの二　○五五トの一　●五六ルの一

○五七チの一　●五八ヌの一　○五九リの二　●六〇チの二

▲清水三段講評　白四三は五二に締れ黒い白五七と活を確實にして置くがよい、さすれば右上隅の黒に劫味が殘す、黒五二は（ろ）に締れ白は黒五三白五[illegible]して（に）の如き白五八黒（に）と劫となる處です

新學説

梅毒治療の眞髓を語る

近世驅梅療法の中心となつた沃素療法の驚異

潜伏梅毒の禍害

人間四十、五十の年代は、其の手腕に於て、分別に於て、最も洗練された時代であり、又一面多年の功報いて實を結ぶ重大な收穫時であります。

然るに潜伏梅毒は、この意義に富む年代を最も多く狙つて現はれ而も其の症狀は概ね、神經痛、動脈硬化、腦梅毒か或は半身不隨の疾病が大部分を占めて居ります。若い時代に不儉の快を追うた報償か、殆ど忘れた頃に斯くも怖るべき結果を招くといふ事を思へば、假令初期の「よこね」（ひえ）「下疳」と雖も決して輕々視する事は出來ません。然れども梅毒は腦病等と異なり、現代の進歩した醫學に依つて

確かに根治する

病氣であります。即ち患者が眞に自覺して新知識を得、正しい治療を施へば、百人が百人殆ど根治出來るのであります。世人の多くは「六〇六號」の二三本も注射して初期の下疳が消失すれば、それで完全に癒つたものと思ひ込み治療を中止する人が多い、これが即ち將來腦梅毒や脊髓癆等の致命症を引起す基となるのです。最近國際花柳病學會に於て發表された新學説に依ると六〇六號や水銀注射の如き、單なる殺菌力だけしか持たぬ藥物では絶對に根治出來ぬ事が明かとなりました。何故斯く治療が至難であるかと云ふと、元來梅毒菌は一種獨特の殺菌劑には忽ち慣れて了ふと云ふ

特種な性質を

有して居り、從つて單なる殺菌劑だけで治療したものは、早晩再發を免れぬ事が判明したのであります。殊に六〇六號や水銀は、內服では殆んど效力なく、總て注射に依らねばならぬと云ふ缺點があるため、患者にとつては非常に不便があります。ドクトル青木大勇氏は「最近黴毒療法」の著書中に於て左の如き論説を發表されて居ります。

水銀の

▼▼▼ 內服は吸收不確實にして、これを第一の缺點とす。又その性質上消化器を害し、出血性下痢を來し易く、これを第二の缺點とす。從つて內服用水銀劑はその何たるを問はず腕下の性質を有するを以つて胃を刺戟し、且つ消化機能の工合に依り常に同一程度に吸收せられず、不完全なるを常とす。之れを以つて水銀の內服は、重症は勿論第二期と雖も適せず＝と極言されて居ります。

×　×　×

以上の

如き新らしい論説が次々と發表されて現代の治療界は年々非常に進歩して來ました。故に現今の治療方針は、從來とは大變にかはつた斬新な療法が出現してをります。即ち從來の如く單に殺菌のみを主眼とせず、同時に變質法即ち免疫療法を施し、病菌をして生存の餘地を與へぬ方法が發見されたのです。これ即ち輓近の醫界に一大センセーションを起せる沃素療法なのであります。

沃素の特異作用

左の三大特長は最近相繼いで決定した學術的定説であります。

一、沃素製劑は、人體中に於て容易に分解し、蛋白と化合して茲に病的組織吸收及び殺菌作用を合理的に營む。

一、沃素の殺菌吸收力の最も顯著なるは、一八二二年の發見以來數多の學者に依つて既に定評を有するところにして、殊に二期、三期梅毒の治療に際しては、眞に凡ゆる藥物を斷然凌駕する特種の偉力を合法的に發揮するを常とし、而も水銀劑の如く危險性もなきは沃素療法の最も優れた長所なり。

一、沃素は啻に殺菌の效顯著なるのみでなく、各組織の細胞に特種の免疫性（變質作用）を賦活し、病原菌の生存に適さぬ體質に變化させる特別の作用を有す。

之れ即ち國際花柳病學界に於て一致承認された所以であります。

又先年第八回日本醫學大會の席上に於ても、各國の大家に依り沃素療法の偉大にして根本的なる事が一決し、殊に二期三期の重症梅毒は、常に沃素が主力となつて根治を期し、六〇六號や水銀は其の從に屬するものであると、學術的に發表されて居ります。茲に於て沃素療法は

梅毒根本療法の

最後の鍵を握るものとして各國醫界の一致を見るに至りました。然るに我が國に於てこの沃素を最も至便確實なる內服藥として應用する獨特の製藥法が完成し、患者自から根本療法を容易確實に施ふ事が出來るやうになりました。これ我が國最初の沃素劑として今回發表された「重症用毒掃丸」であります。

本劑は其の科學的理論に於て多年の治療功績に於て、現代の醫界を風靡する沃素の權量を配し、獨自の製藥法に基き完成せしめたる稀有の發明藥にして從來の單なる殺菌劑に斷然見る事の出來ぬ「免疫、殺菌」の二重作用を遺憾なく發揮する特質を有して居ります。殊に

二期三期の重症

の如く、比較的長期に亘つて治療を必要とする場合、本劑は病原菌に絶對慣れないと云ふ沃素の特長を合理的に發揮し、眞に完璧を期した著效を持つてをります。これ即ち、本劑が他劑を斷然凌駕する眞の長所であり、生命であります。現在六〇六號や水銀注射等で、如何にしても根治の出來ぬ患者が、本劑に依つて續々短期間に治癒された實例は、全國を通じて實に驚くべき多數に上つてをりますが、殊に「よこね」や「下疳」、「ひえ」の如き混合梅毒の治療には、眞に何物にも優る著效を現し、常に患者が之れを證明して居ります。腦梅毒や脊髓癆の前驅症として現れる頭重、頭痛、眩暈、不眠、記憶の衰減等は、概して二期より三期に至る特異症狀にして、これ等の重症には恐らく沃素劑程、眞に的中する藥物は他に皆無であります。從來の療法にて根治し得ぬ人、これから初めて驅梅法を施さんとする人は先づ安價にして確效を奏する本劑の眞價を御實驗あれ。

普通用藥價五十錢、一圓、重症用藥價三圓、五圓、十圓、二十圓、三十圓。因に重症用は新製品につき一般藥店に品切の節は左記本舖へ直接御注文を乞ふ。

發賣元　山崎帝國堂

大連市浪速町　日本賣藥會社

滿洲日報
(第三種郵便物認可)
大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

英、米、佛三國駐支公使 日支間の停戰を斡旋

本日中に重光公使と會見し 支那の意嚮を傳へん

(上海十二日發)駐支フランス公使は既に昨日南京より來着し英、米兩公使も正午頃には到着の筈で、三公使出揃はゞ直ちに本日午後か今夜中に重光公使と會見し、支那側の意向を傳へて停戰成立に斡旋の筈

調停應諾の用意あり

【東京十二日發】駐支英、米、佛三國公使は上海事件解決斡旋のため十二日上海に集合、重光公使と重要商議を行ふ事となつたが、**我國としては三國公使の調停案を應諾する用意を示してゐる、**而して右會議の要目は差當り**日支停戰及び上海中立地帶設定案に限らるべし**と見られ、會議の成行きによつても支那政府代表の參加を期待されその前途は頗る有望視されてゐる

實業團體の和平運動

【上海特電十二日發】閘北一帶の戰線區域內に殘存せる支那婦女子救出の爲の**一時的休戰はカソリツフ宗教團體により提議され、**日支兩軍に容れられたのに勢ひついた**支那商人殊に銀行工會はこの一時的停戰をして**單に戰鬪區域內婦女子救出のみに限られず相當長期の停戰たらしめ、日支兩國政府に事件全體のために交涉の餘地を作りたいとの希望を表明するに至つた、この希望は銀行工會のみに限らず總商會、支那銀行總會、取引所聯合會等も同樣の意思を表示して今明日中に**英、米、佛公使等の調停に大なる囑望を抱き近く以上の團體が各國出先官憲等と協議**を開始する事となつた

けふ午前四時間休戰 英總領事の提議に應諾し

【上海十二日發】閘北戰線に殘存する婦女子を主とする非戰鬪員救出に關しブレナム英總領事は野村司令長官に停戰提議をなしたので野村中將は**支那側の不信行爲に鑑み長時間休戰は不可能**なれど短時間なれば差支へなしと應諾し支那側も應諾したので**十二日午前八時から正午まで四時間の休戰が實現することゝなつた**

【上海十二日發】昨夜の北四川路北端から閘北一帶の戰線は事件發生以來最も平穩、時折銃聲が響くのみ、北停車場から本部附近に亘る休戰區域では一時間前から全く銃聲が起らなくなつた

米軍に陳謝 永安紡事件で

【上海十二日發】永安紡爆彈事件は全く過失なる旨艦隊司令部は發表し取敢ず米軍當局に陳謝の意を表した

居住者救出で大混雜 不信の敵依然我陣地射擊

【上海十二日發】午前八時から停戰といふので我○軍は一時間前七時から小銃を始め一切の射方をやめてゐるが、支那軍は寶興路、三義里方面から我陣地に向つて時々小銃を發射してゐる、支那は自國人の救出しの停戰ですらこの不信行爲を繰返してゐる、然し我軍は唯沈默を守つて支那軍の行動を監視してゐるのみだ、停戰時間に入ると共に虹江路からメソヂスト會員、外人十數名が閘北に入り込み目下救出に努めてゐるが、事件勃發と同時に驚いて避難した交戰地帶の住民は勿論我警備區域內の支那人は我を先にと家財道具を持出し、トラック、自動車を繰出して北四川路筋始め虹口一帶は混雜を極めてゐる、特別勤務の在郷軍人は交通整理、身許證明の檢査で聲を嗄らして立働いてゐる、一方閘北から南市に通ずる寶山路方面でも赤十字旗をたてたトラックが朝來ひつきりなしに避難民や荷物をつんで南市方面に移動してゐる

吳淞砲臺に敵兵八百 ドイツ人が指揮

【上海十二日發】吳淞砲臺近くの砲臺ホテルに一泊し歸來せる某國士官の談によれば砲臺の野砲十二乃至十門は我砲擊により破壞された、なほ二門と八百の支那兵殘りドイツ人これを指揮し西方約二哩に二千名の支那兵ありとのことなり

白衣姿の尼僧が春雨の中で活動 婦女子の救ひ出しに

【上海十二日發】十二日午前十時しめやかに降り出した春雨の中を我歩哨兵を狙擊する敵彈は緩漫ながら依然飛來しつゝあるが、閘北一帶の戰鬪區域に殘存の婦女子救ひ出しの休戰は今朝八時から實施されたカソリック尼僧十八名は白衣に十字の腕章を附し上海義勇隊附カソリック僧侶、ニノー神父及び中佐ヘンリー・ベル氏に率ゐられ日本側鎌田少佐と共に午前七時虹江路アイシス劇場前に勢揃ひトラック三臺を以て閘北戰線に救出に向つた、之と共に北西川路衖子路角に殘留の荷物を休戰時間內に持ち出さんとするものや親戚中の安否を氣遣つて集まる者雲集し混雜を極め日本側はその取締に忙殺されてゐる

停戰時間經過して再び戰鬪開始 上海北部戰線に於て

【上海十二日發】十二時五分三義里における我野砲の打出した閘戰の砲聲殷々と響き渡り再び上海北部戰線異狀あり動搖を來たした

陸戰隊本部を支那軍猛擊

【上海十一日發】敵は午後七時五十分我陸戰隊本部を目覓けて野砲攻擊を開始したので我軍は直に應戰し八時五十分には交戰最も猛烈であつた

支那軍約一萬增援 わが軍に更に挑戰せん

【上海十二日發】支那側の消息によれば杭州にあつた第三師約一萬は本日當地へ着、直に南市の警備に就いたと、外國側を動かして支那人救出其他の名目にて停戰に狂奔する支那側が、一方かゝる增兵をなしたる事實あり、本日の短時間停戰後に敵は一層猛烈に我軍及邦人居住區域に對し攻擊を開始する事疑ひを容れず警戒を要すと

【南京十一日發】南京と鎭江に駐屯せる新編八十七、八十八兩師は十九路軍增援のため今朝上海に向つたこの外義勇隊百廿五名も今朝眞茹に向ひ支那兵約一萬增加せり

低空飛行を行ひ分散の敵を掃蕩 わが軍がけふから

【上海十一日發】敵は從來大家屋又は兵舍で抵抗してゐたが、我飛行機に破壞されたので一般小家屋に分散する戰法を採つてゐるので我軍は明日から冒險的な低空飛行を行ひ此等狡猾なる敵を虱潰しに掃滅する事に決した

敵の攻擊に應戰せず

【上海十二日發】十二日午前九時七分北驛中山路、寶山路交叉點の敵陣地より數十發の砲彈を我中山路陣地に向つて發射し更に同十五分寶山玻璃廠前面の敵も我軍に向つて小銃五發を發射したが我軍はそのいづれにも應戰せず救出班の仕事完了を援助してゐる

廣東軍飛行機六臺北上

【東京十二日發】長沙十一日發、海軍省着電、十一日午後三時三十分支那飛行機六機上空を經て北方に向つたが廣東軍のものとみらる

閘北方面に於る敵の死傷千四百名

【上海十一日發】外國側の消息によると閘北一帶の戰鬪にて病院に收容された支那正規兵の負傷數は七日までに四百名、更に八、九兩日で約三百名を加へこの內死者六十餘名あり、この外病院に收容されたる死傷數百名、遺棄された死體は少くとも三百名以上で負傷合計一千名以上、死者總數四百名に達する見込みである

重輕傷者後送

【上海十一日發】軍艦龍田は十二日午前九時發重傷者十四名輕傷者十名病兵二名計廿六名を乘せ佐世保に向つた

出淵大使歸朝說 大使館は否認

【ワシントン十一日發】駐米出淵大使急遽歸朝すべしとの報傳はりセンセーションを起してゐるが日本大使館はこれを否認した

村上滿鐵理事動靜

村上滿鐵々道部長は中川國際觀光局專務理事とともに十二日午前急行で來奉したが村上理事は一兩日後ハルビンに赴くと【奉天電話】

竹內民政署長赴旅

竹內民政署長は三浦財務課長帶同十二日朝赴旅したが近く行はれる人事異動の問題に關し關東廳と種々打合せをなした模樣である

市豫算內示

大連市昭和七年度歲入歲出豫算は百八萬餘圓で既に膽寫も終り十二日午後二時過ぎ參事會員並に一般市會議員に送達內示される事になつたが市參事會は十五六日ごろ招集の豫定である

山岡關東長官 今夜入京の豫定

【東京特電十二日發】十一日夜大阪における實業團體主催の滿蒙座談會に出席した山岡關東長官は東區桃山莊に一泊の上十二日午後一時梅田驛發上京の途に就き同九時二十分着京の筈

辭令

【東京十二日發】
善通寺憲兵隊 憲兵大尉 宮內善則
補關東憲兵隊遼陽憲兵分隊長
遼陽憲兵分隊長 憲兵大尉 河本太次郎
補大阪憲兵隊附

人事

▲十河信二氏(滿鐵理事)十一日發飛行機にて赴奉
▲首藤正壽氏(同上)十日夜發ハルビン、チチハル方面の金融事情視察へ
▲武部治右衛門氏(滿鐵地方部次長)十一日奉天より歸任
▲寺尾壯吉氏(關東廳警部金州警察署長)轉任挨拶のため市內各方面訪問
▲春木淺治郎氏(大連水上警察署高等主任)同上
▲藤井準三氏(同大連警察署勤務)同上
▲中島勇夫氏(同警部補旅順警察署勤務)同上
▲板垣昂氏(軍艦八雲乘組海軍少佐)十二日艦長代理として出港挨拶に各方面訪問
▲村上義一氏(滿鐵理事)十一日二十一時卅分發列車で奧地へ
▲辛島知己氏(元大連民政署長)離滿挨拶のため十二日各方面を訪問、來る十六日出帆の定期船で歸國の豫定

軍縮本會議 ベルギー、勞農、スヱーデン 三國代表の軍縮方針表明

【ジュネーヴ十一日發】軍縮本會議は本日午前十時から開かれ、先づベルギー主席全權イーマン外相の演說あり次いでロシア代表リトヴイノフ氏は軍備全廢論を振翳し午前十一時から三十五分間を要し今迄の各國代表中最も長く**フランスを翻弄したり、日支紛爭を皮肉つたり**したが、從來と異り眞面目で穩かな態度が現はれてをり議場內に非常なセンセーションを喚起し各代表共その演說振りを賞讃してゐた、更にスヱーデン代表ラメル男の演說あり、午後一時本日の會議を終り金曜日午前十時よりスペイン代表ズルエタ氏の演說を以て再開の筈である、而して各國代表は何れも**軍備の全般的縮小は不成功に終つても少くとも侵略的戰鬪機材の廢止には成功するであらう**との意見が濃厚となつて來た

軍備全廢主張 フランスの提案を反駁 勞農代表の演說要旨

【ジュネーヴ特電十一日發】本日の軍縮本會議において勞農聯邦主席代表リトヴイノフ氏はソウエートの軍縮態度を闡明し左の如く述べた

ソウエートは**完全なる軍備撤廢を斷行する**ことが軍縮を克服する最も確實なる方法なりと信じてゐる、勞農聯邦は既に他國に率先して第一に最も侵略的なる軍備を完全に破壞すべきことを提議してゐるのである、その種類は左のものを包含する

一、戰車、長距離射擊用長重砲
二、一萬噸以上の軍艦
三、十二インチ以上の軍艦備砲
四、航空母艦
五、軍事用航空船
六、重爆擊機及び空爆用爆彈
七、化學的、傳來的並びに細菌學的化學戰爭のため總ゆる手段及び裝置

而して勞農聯邦代表は現在の段階において軍縮の最も公正且つ公平的方法として**侵略の危險に曝されてゐる弱國のために便宜と例外とを認めて比例的軍縮方法を勸告**せんとするものである、また勞農代表はソウエートの提案に接近し又はこれよりも進んだ提案をも熱心に歡迎するものである、また本會議參加國の全部に對する平等の權利および總ての國家に對する平等の安全保障を支持するものである、勞農政府は安全保障の點につき他の諸國よりも遙に惠まれてゐない、余の國は一切の國境で武力攻擊の目標となり、政治的、經濟的ボイコットの目標だつた、既往十四年間に亘り名狀すべからざる誹謗と敵對鬪爭の目標になつて來た、今日でもなほ**世界最強海軍國の一**(アメリカを指す)**は余の國と正常關係を樹立することを拒絕する程度においてその敵意を隱さうとしないのだ、**蘇聯邦は大軍が行動しつゝあり、且つロシアの移住民がその軍隊を動員しつゝある極東の事件の舞臺に地理的に接近してゐるが故に現に**一般的注意を喚起してゐる極東の事件により特別の憂慮を感ぜしめられざるを得ない、**しかしそれにも拘はらず余は本國政府より他の列國特に我と國境を接してゐる諸國と同等の率まで蘇聯邦の軍備を縮小する用意あるを宣言する權限を與へられてゐる、大戰以來極めて深刻化した各國の政治的經濟的確執は必然的に且つ迅速に新なる武裝紛爭に導きつゝある、而して窮迫せる戰爭の脅威は一般的驚愕並に疑念および起し、更に巨大なる偉力の維持により國民の上に課せられてゐる**租稅の重荷と共に現在の經濟恐慌を育て且つ强化し之が主として勞働階級の重荷**となりつゝあるのである、從つて今回の會議の事業は總括的一般軍備撤廢によつてのみ實行され得べき戰爭に對する有效なる安全保障を創設するでなければならぬ**蘇聯邦代表はこの意味の決議案を提出するであらう、**勞農政府の唯一の目的は蘇聯邦領土內に社會を樹立することで何等の軍備を要しない、安全保障は一般軍備撤廢によつてのみ確保せられ得る唯一絕對的平和の保障は社會主義諸原理の勝利のみにある、聯盟規約とパリ條約の拘束を受けてゐる兩國は既に五ケ月間事實上の戰爭狀態に陷つてゐる、**條約上の國際義務は極東の軍事活動を阻止することも終熄させることも出來なかつた、輿論は更に無力であつた、**又フランスの提案は現會議を轉じて更に多年の討論を必要とする準備會議たらしめんとするものである又**フランスの國際軍設置問題は十三年前に提議され否決されたもので**あるのみならず、蘇聯邦が大部分敵對關係にある國家の軍隊より成る國際軍に對し果してその安全保障を託することが出來得られやうか(寫眞はリトヴイノフ氏)

無防備國の安全保障 白國代表の演說

【ジュネーヴ十一日發】本日の軍縮本會議でベルギー主席全權イーマン外相は自國の軍縮政策を披瀝して左の如く演說した

ベルギーは爆擊機及び長距離射程砲の如き最も強力な且つ最も殺人的な攻擊的武器並に化學的細菌學的戰爭の廢止を要求すると同時に、非戰鬪員保護のため戰線の制限を提議するものである

て各國軍備競爭による戰爭破壞又は革命に論及し房々した銀髮をふるはせながら感傷的な口調を以て更に國境防備なきベルギーの安全保障を強調し侵略國に對しては急速且つ有效なる協力が行はれるといふ保障が各國民に與へられるならば世界の政治的、道德的上如何に鞏固になるであらうと指摘した

軍用機等廢止 豫備役兵制限 瑞典代表の演說

【ジュネーヴ十一日發】リトヴイノフ氏に次でスエーデン代表ラメル男はタンク、重砲、軍用飛行機の廢止を主張し更に軍縮條約草案中訓練されたる豫備役兵の制限に關し何等言及されぬを遺憾とし豫備役兵の制限問題を提議した

蛇腹 1932

軍縮會議の各國代表、思ひくの長廣舌を揮ふ、原則は一致しながら、此れ程異論のある問題は他にあるまい。
◇
南京政府囊に洛陽に移され、天津の河南省政府は最近保定に移された、北平政府はどこに行くか。
◇
北平軍事整理委員會の決議、舊有道德を以て整理すは何の意味か國恥教育を以て訓練すは名案でもない。
◇
孫科、陳友仁廣東に據らんとす洛陽の蔣介石、汪精衛、北平の張學良、太原は閻錫山か、韓復榘の獨立運動、馮玉祥はどこに據る、上海は中立で各軍閥の緩衝地か。
◇
上海四時間の休戰、各方面の氣受良好。

東亞の謎 (195)

國枝史郎
挿畫 伊藤順三

決闘 (三)

南部はヂロリと武村を見た。それはドロンとした眼であつた。すつかり力の無い眼であつた。しかし怒りと憎しみとが、濁つた眼の中に湛えられてゐた。

「さうか、そいつは名譽なことだ」

皮肉な口調で南部は云つた。

「刀水會長が黃幇會員になつたかフン、そいつは名譽なことだ」

「さようで」と武村も憎々しく云つた「名譽なことでありますとも。で、貴郞は黃幇會員なのです……ところで黃幇の會員は、絕對に會長に服從しなければならない。——と云ふことになつて居ります」

「なる程、そこで會長は誰だ」

「武村俊三と申すもので」

「貴樣か、いやはや立派な會長だ」

「はい、立派な會長であります」

「申し分のない會長だよ」

「會長の命に背く者は、私刑されなければなりません」

「ナニーイ、私刑!」、生意氣なことを云ふな!」

「洪門に入るの後、大哥の命に背く者は死刑に處す。——と云ふが十條の中にあります」

「俺には關係のないことだ。うるさいな。い、加減で立ち去れ」

「會長の我殺がお前に訊く、小夜子は何處に隱してある?」

「馬鹿野郞!」

と荒々しい野太い聲で、南部正雄は一喝した。

「貴樣幾度そいつを訊くのだ!一週間もの間訊きづめではないか」

「一週間もの間明かさないからよ」

「だから今後も明かさないのさ」

「黃幇の會長の我殺として……」

「小僧!」

「何を!」

「遮蔽しろよ!」

「黃幇の會員のお前に訊いても……」

「我輩を少し眠らせてくれ」

「どうしても小夜子の居り場所を……」

「云はないね。……休ませてくれ」

「では決定した、死刑に處す」

「俺はとても眠いのだ」

「永い眠り!其處へ行くさ」

「アーツ」

と南部は欠伸をした。

「眠い眠い、おつそろしく眠い」

椅子のもたれへ後腦をのせて、南部は堅く眼をとぢた。ほんとに眠くてたまらないやうであつた。

さういふ樣子を見守つてゐたが武村は急に優しい聲で云つた。

「貴郞の逞しい氣象からすれば、こりやア云はない方がご尤もでせうよ。いくら私達が責め問ふたところで、一旦云はないと有仰つた以上は、金輪際小夜子の居り場所なんか、貴郞は仰有りはしますまいよ。そこで私は斷念しました。しかし斷念はしたものゝ、お許しすることは出來ませんなあ。將來の邪魔になりますからな。そこで大變お氣の毒ですけれど、中庭へ行つていたゞきませう。拳銃を一挺お貸しいたします。それを持つて行つていたゞきませう。で、其處で射合ふのです。その中庭は四方壁で、つまり人家の建物の壁で迚も頑丈に出來て居ります。たしか一軒は阿片窟でしたつけ。地下に阿片窟のある家で、が、まあそんなことは何うでもいゝ。兎に角ポンく射ち合つたところで、往來などへは聞えはしません。其處で貴郞は決鬪なさるんです。貴郞を死刑に處するために、選抜された一人の人間と。……いや夫れにしても永い間、敵味方となつて戰ひましたなあ」

傷病兵の慰問に勅使を御差遣

滿洲上海の各病院に近く聖旨傳達

【東京十二日發】天皇皇后兩陛下には傷病兵慰問のため畏くも在滿在上海の各野戰病院衛戍病院海軍病院に對し特別の思召を以て御慰問使御差遣の旨十二日御内沙汰あり宮内省では聖旨に感激目下御慰問使の人選慰問方法につき其準備を進めてゐるなほそれに先だち上海陸戰隊から内地に送還された傷病兵を收容する橫須賀、吳、佐世保の海軍病院に對し十二日侍從武官出光海軍少將を御差遣の旨正式に御沙汰あり同武官は本月末一週間の豫定にて東京出發聖旨を傳達する事となつた。

可憐な戰士のため慰靈塔建立の計畫

帝國生命戰線の犧牲となつた軍用の動物を弔ふ

【東京特電十二日發】滿洲事件で皇軍に從ひ可憐にも敵彈に斃れた物云はぬ戰士達軍馬、軍用犬、傳書鳩の戰死も動物ではあつてもその死は將兵のそれと同じく帝國生命線確保の貴い犧牲であるところからその儘放置するのは餘りに可哀想であるといふので中野電信隊各騎兵砲兵隊等の間にこれ等の可憐なる戰士達の慰靈塔を靖國神社境内に建立する計畫が起り陸軍首腦部も賛意を表したので直に陸軍省調査班の畫家で有名な今村少佐に委囑しそのデザインを作製する事となつた

清水少佐の遺骨

來る十六日内地送還

ハルビン市上空偵察中不時着し敵の兇手に斃れた飛行八聯隊第一中隊所屬砲兵少佐故清水清氏、新立屯の戰鬪に於て戰死せる混成八旅團騎兵中隊所屬通譯故重山藤一氏及、獨立守備三大隊戰死者四勇士の遺骨六體は十五日午後四時五十分大連驛着十六列車にて來連、十六日午前十時出帆のあめりか丸にて内地へ送られる

遺骨送還七回

傷病兵は八回

來る十六日出帆のあめりか丸の戰死者遺骨送還を以て事變以來大連經由遺骨送還數七回遺骨數二百七十體、傷病兵送還八回三百七十名に上る

匪賊討伐擊退

【軍司令部發表】二月初旬以來興京西北方及び東南方に於て匪賊の橫行甚だしく十日約二百の匪賊團が興京東方約十キロ阿拉新屯に於て掠奪中との報に接した步兵第〇

〇聯隊の主力は十一日拂曉附近一帶の匪賊を討伐したが敵は死體多數を殘して四散した【奉天電話】

午馬合が歸順

我錦州部隊は最近義州西方約六里の地方に蟠居してゐた匪賊午馬合を歸順せしめた【奉天電話】

奉山北山兩鐵連絡交涉成立

【天津十二日發】奉山鐵道北山鐵道の運行交涉は圓滿に終了し連絡の件も略成立したが結局山海關で乘換へる模樣である

滿洲號に支人献金

十一日午後八時ごろ小崗子署長三浦貞三氏宅へ三浦氏不在中一名の支那人が訪れ金十圓に左の手紙を添へて立ち去つたのを三浦氏が歸宅後開封して見ると

御願

この頃一般國民は國防用飛行機滿洲號建造費として盛んに寄附してゐるので小生僅か十圓ハ献金致し度御手數ながら取次被下度御宜しく御願ひ申上げます

三浦大人　范永才

と認め在滿邦人が一致して献納せんとしてゐる滿洲號献金に應募したもので支那人としての滿洲號献金は同氏が最初である

聯合軍戰死一千八百に上る

負傷兵は約二千名

【ハルビン十二日發】第〇師團司令部發表＝ハルビン郊外並に双城堡附近の戰鬪に於て丁超並に李杜聯合軍の損害は各隊の報告を綜合するに戰死一千八百名（内一個聯隊全滅を含む）負傷者約二千名に上つてゐる

井上氏邸に侍從御差遣

【東京十二日發】井上氏の葬儀は十二日青山齋場で執行に就き畏き邊では十二日午前十時勅使として黑田侍從を麻布三河臺同氏邸へ差遣され幣帛を御下賜、燒香せしめられた

あす第一回の歸還兵來る

出迎人は第二埠頭へ

村井〇團の麾下に屬し遼西平原の匪賊討伐に偉勳をたてた野戰重砲第〇〇隊〇〇〇名は十三日午後一時大連埠頭構内着軍用臨時列車で第一回歸還部隊として華々しく凱旋して來ることゝなつたが、出迎人は第二埠頭船車連絡場に集合されたしと、なほ十四日午前九時十分埠頭着臨時列車で獨立野戰第〇〇隊〇〇名も第二回歸還兵として着連することになつた

派遣社員所屬と給與規定の改正

滿鐵人事課で調査中

昨年九月の事變發生以來滿鐵本社から奉天はじめ社外線各方面に派遣された出張員の所屬變更または給與規定については滿鐵人事課で鋭意研究を進めてをり大體一月末に各關係方面との打合はせも終了する筈であつたが、皇軍のハルビン出動による北滿事變のため打合せも一時中止の形となつてゐた何分今回の滿鐵派遣社員の所屬または給與規定の決定については各方面に密接な關係があるため滿鐵獨自の意見で決定し難い事情にあるもので、從つて北滿事變の落着した今後は關係筋との打合せも順調に進むべく遠からず決定を見る筈である、なほ派遣社員の配屬箇所によつては既に發表し得る箇所もあるが、人事課當局ではこれ等諸規定については部分的な發表をやめ派遣全部の箇所について同時に發表の方針であるため未だ全然發表を見ない事情にあるものである、またこれ等經濟的な規定の缺定により事變前に滿鐵が四洮、吉長線等の派遣員に規定した給與規定についても一部變更をされるものと見られてゐる、因に現在奉天における派遣社員の宿舍難についても人事課にては遠からず適當の方策を講じその不足難を除くことになつてゐる

小沼正取調べ

【東京十二日發】井上前藏相射殺犯人小沼正の取調べは十一日も警視廳刑事部第一號調室で土屋、石森兩課長、東京地方裁判所檢事等の午前午後に亙る取調を受けた問題のピストルに就いては伊藤少尉が去る三日上海で負傷十一日朝佐世保入港海軍病院に收容されたので海軍省の諒解を得て同少尉は二十五日下宿を出て二十九日出動したのでピストルを下宿に取りに行く暇もなく犯人に窃取されたものである

けさの淡雪

奉天で大洋票僞造

印刷機械及び僞造券を押收し一味四名を一網打盡

過日鐵嶺に於て王某なるものが百枚の僞造大洋票を所持そのうちの一枚を使用せることから足が附き戸澤なるものに頼まれたといふ事になり奉天橋立町五番地戸澤東太（三〇）につき取調べの結果、彼のポケットより僞造大洋票が飛び出たので更に嚴重取調べをなしたところ彼の他に主犯者、共犯者があることが判明した、卽ち主犯者は富地稻葉町十番地居住佐賀縣生れ柴田茂助（四三）共犯者柴田方同居藤井始（二九）及び藤浪町卅四番地大標滿（三一）の四名が大標方で機械を据えつけ大々的に僞造大洋票を製造してゐたもので十一日午後五時同宅に踏込み機械及び僞造大洋票を押收し引揚げた、沒收した大洋票は十元一千六百三十枚（一萬六千三百元）五角六千四百六十枚（三千二百三十元）でこの他多數ある見込み、なほ犯人は何れも逮捕し引續き嚴重取調べ中【奉天電話】

夜來春の雪降る

しかし寒さは峠をこす

昨夜十一時半頃からチラチラと降り始めた雪は、今日まで降り續いて久し振りに大連は春の淡雪に化粧され早寢した人々の目を驚かしたが、まだ雲は低く今日一日はずつと降り續くやうな空模樣である若草山觀測所の觀測では永らく北滿に滯留してゐた高氣壓が一昨日から南下し始めたため、その後に七六四ミリの低氣壓が生じ、今朝は既にハルビン長春間まで下つて來てゐるのでこの影響によつて全滿始め山東の一部は降雪を見ることゝなつた、本日正午までの積雪は約二センチで奥地もこの程度で大したことはない、高氣壓が再び發展する模樣があるので雪は今後永びくやうなことはない、寒さも既に南滿洲としての大寒期が過ぎてゐるので大して低下する氣づかひもないと云ふことである

皇軍入哈で蘇生した魔都の鼓動を聽く

當てられる兵隊さん

【ハルビン特電十一日發】上海につぐ東洋の魔都ハルビンそこにむせ返る體臭、強烈な酒醺と紫煙の渦巻き躍動するエロとグロ、歡樂の不夜城を誇るハルビンも丁超麾下の反吉林軍の暴威の前には一瞬にして享樂の赤い灯は地上より消え失せ今まで笑みかけてゐた妖艶たる容姿は灰色に塗りつぶされて

=恐怖= の街死の都と化して終つた、暗黒の街に動くものは針の如き鋭い神經を尖らせて暴威の前に勇敢に立つわが義勇軍とピストル、長銃、日本刀の不氣味な閃光ばかりだつた、かくて孤壘を守りつゝ死線を彷徨すること十日間、二月五日午後一時二十分破竹の勢ひで皇軍が入市した瞬刻より再び魔都ハルビンの心臓は脈を搏ち始めた、歡樂から恐怖へ恐怖から歡樂へと蘇へつたハルビンの夜の鼓動囁きを聞かう

◇

皇軍入市の翌日敗走する反吉軍を追撃する砲聲が遠雷の如くプリスタン街にまで響き砲火の眞紅の焔が未だ消えやらぬに流石は魔都。六日宵からはネオンサインの

=彩光= が五色に明滅して享樂の夜を囁き初め口紅濃きロシヤ女がムッチリと盛り上つた白肌の腕を大きく振つて「ヤポンスキー」と呼びかける、ハルビンでも有數なハアンタジヤ、ムーランルージ、ソンツエといふカバレーも物騒で夜歩きが出來ず、十日間の鑵詰に踊りたくつてウズウズしてゐたロシヤ人が一時に押しかけ狂燥なジャズバンドに合せて夜の更けるを忘れて踊り狂ふてゐた

◇

しかし流石はボテワヤ街の日本茶屋は一日遠慮して七日から軒燈に灯を入れたが鼻唄まじりで公然と遊ぶものはなく、忍び姿の嫖客が小路から小路へと消えてゆく、このボテワヤ街には日本の茶屋ばかりでない、近ごろはハルビン名物の

=裸踊= りもあれば、〇〇の實演、野錦などが散在してをりハルビンを知らない人には想像も及ばない裸てがエロで露骨で醉ッ拂はうと、踊らうと、買はうと設やうと大洋十ドルから二十ドルもあれば萬事OKといふ享樂場

◇

こゝも日本軍入城前までは反吉軍の掠奪を恐れドアーを固く釘付にして籠城生活をしてゐたが「ヤポンスキー・ウラー」の聲が揚つた五日夜から現金にも開業し人肉と強烈な酒醺にむせ返る歡樂場に還つたところだけにヤポンスキーと見ればいやに愛嬌を惜みもなく振まき兵隊さんであらうと市民であらうと日本人と見れば笑顔で呼かける、當てられるのは附近警戒のため

=歩哨= に立つ兵隊さんだ兵隊さんといへばいまハルビンでの持て方は一通りではない、事變前まで日本人の勢力地に墜ちて支那人までに道をゆづらなければならぬほど縮こまつてゐたものだが皇軍入市以來主客轉倒しロシヤ人たると支那人たると日本人には一歩をゆづる、例へば日本人が向ふから歩いて來れば支那人は必ず道をよけて通り日本の軍人を見れば護路警備處の巡警は勿論吉林剿匪軍の兵士まで健げな直立不動の姿勢で舉手の禮をする、ロシヤ人は「ヤポンスキーの兵隊さん」といつて物珍しさうに見送り中には握手を求める親日家もあり、街頭に現れた細事にすら皇威みなぎる大和民族の有難さを感ぜずにはゐられない

◇

=エロ= 市場巡廻が橫道にそれたがハルビンに於ける高等淫賣の跳梁も流石にと感心させられる、彼等の多くは白系露人でロシアレストランは勿論日本の高級ホテルの客引きと連絡を執つてをり旅の客をお相手に大洋二十ドルから三十ドルでOKだ、騒ぎのおさまつた三日目の夜或日本のホテルの客引が「今夜は三人お世話しましたよ」と得意さうに囁いた戰爭と女——砲火の焔の洗禮を受けた地方へ、其後に來るものは先づ娘子軍だ、錦州、チチハル皆さうである、ハルビンの暗黒街も六日夜からロシヤ人經營の賣笑も日人料理も九時十時に行かうものならハナもひッかけないといふ盛況振りだ

◇

傅家甸の支那遊廓をのぞかうと領事館警察の某君に案内を乞ふたところ

=排日= 氣分が濃厚でウッカリ夜歩きでもしようものならどんな目に遭ふかも知れないと脅かされ中止した、こゝは反吉林軍の暴威を直接に受け無錢遊興位は朝飯前、掠奪、暴行を加へられることも度々あつて早くから店を閉じ灯の消えたやうな寂れ方だつた店、今更自國軍隊の存在を呪つてゐる……街には晝夜を分たず銃劍の閃光、タンクのれきろくたる響きに依然物々しき警備が我軍の手で張られてゐるに夜の世界はかくも華やかに繰擴げられ魔都ハルビンを大きく呼吸づいてゐる

大連署の異動

四係主任更迭

大連署では大場、寺尾兩警部の轉任に伴ひ警務主任には關東廳から轉任の磯部警部、高等主任には藤井保安主任、保安主任には原田衛生主任が入れ替り衛生主任は外勤監督の峰須賀警部が新たに就任、外勤監督には小崗子署から轉勤して來た門脇警部が据はつた、なほ高等特務の中島警部補の後には現新聞檢閲係の瓜生警部補が廻り、新聞檢閲係は高等係勤務の〇〇巡

名歌手宮川美子の滿洲號献金獨唱會

來る十七、八日兩夜協和會館

會費　一般二圓、倶樂部員・讀者一圓五十錢

主催　滿洲日報社

後援　滿鐵社員倶樂部

藝道秘話

一流一派の奥義を極めた名人達人が語る藝道の秘話感話、言々句々魂を打つ出世成功の金文字！『キング』三月號に掲載され非常な好評を博してゐる。

強盜は狂言

夫の賭博から

既報去る九日留守居の妻を襲つて大洋百二十圓を強奪した沙河口管内西山會東北山一三番戸王進祥（二〇）方の強盜被害事件に所轄沙河口署では各署に手配すると共に極力犯人嚴探中十一日に至り同地住民間に右被害金は神の加護によつて被害者に歸つて來たと奇怪な噂が立つたので同署では直に被害者妻王成氏（二〇）を引致して取調べた結果強盜とは眞赤な僞りで同人の夫は二十歳餘も年上で最近賭博に夢中となり虎の子の貯金も段々と減る一方のところへ夫は近く殘金を鄕里に送ると言ひ出したので若し送金されれば後の生活にも困るから女の淺慕から前記百二十圓を裏の土中に埋めて夫の留守中強盜の一芝居を打つたものであると

……警部長が警部補に昇進就任するに内定してゐる

理髮業組合で競爭防止規約

最近理髮業者間で顧客を欺瞞するが如き誇大な廣告をなし次第に激甚な競爭を増長して來るので理髮業組合ではこの傾向は結局同業者の共倒れとなり、商業道德上からも矯正すべきであるとの意見擡頭しこの程總會を開き、規約のうちに「みだりに世人を迷はすが如き誇大な廣告をせざるやう」との一項を加へて消極的な競爭防止を行ひ十二日大連署衛生係へ規約追加の許可を願出た

霞小學校々長

湯下氏が兼任

新設霞小學校は來る四月一日より開校されるが同校々長は十一日附大正小學校長湯下誠一郎氏の兼補を見た

旅順籠球試合

大連フエニックス倶樂部籠球チームは十三日旅順に遠征午後三時より旅順高女屋内體育場において關東廳體育研究所チームと對戰することゝなつた

大連神社新年祭

大連神社では例年の如く來る十七日午前十時より大連民政署長幣帛供進使として參向し、大祭式により新年祭が執行されることゝなつたが、一般市民の參拜を希望する

天氣豫報

十三日

北西の風　曇後晴れ

但今晩雪模樣有り

	十二日午前十時	昨日最低
大連	一、〇	零下八、二
旅順	零下五、〇	同　五、四
營口	同　二、四	同一七、五
奉天	同　四、七	同二〇、一
長春	同三、三	同二〇、〇

けふの小洋相場（正午）

金百圓は一七一圓七〇錢

武門血笑記 (51)

下村悦夫作　布施長春挿畫

京洛の春(二)

七條の大通りから横に外れて、山科街道に近い場末町の、曲りくねつた路地奥にある一軒の家、それは、お蓮と源之丞が世を忍ぶ假の住ひであつた。

源之丞はたゞ一人、その六疊の部屋に、大の字になつて仰向きに寝轉んでゐる。

枕もとには、今の先まで飲みつゞけてゐたのであらう、空になつたらしい一升徳利と、食ひ荒した小皿が御膳の上に散らばつてゐる。

ぼんやりと、ともつてゐる行燈の光に照らされた彼の顔は、蠟のやうに蒼ざめて、げつそりと肉の落ちた頬の上には、蚯蚓の這つたやうに涙のあとが、淋しく光つてゐる。

春とは云ひながら、まだ花見時には間のある頃で、夜になると、ジワリ〳〵と寒い夜氣が、障子の隙間から滲み込んで來るのに、源之丞は壁の上に倒れたまゝ、眠つてゐるのか、起きてゐるのか、身動き一つしない。

と、その時、表の格子戸を威勢よく開けて來たのは、お蓮であつた。

お高祖頭巾は外してゐるが、身成は先刻質交を襲つた女とそつくりその儘である。

「あなた、あらまた飲み潰れてしまつたの、仕様がないね、風を引くぢやないの」

と、お蓮は源之丞の枕許に座つて、輕く源之丞を揺すぶつた。

源之丞はもの憂さうに、ほつくりと眼を開けた。

「起きてゐなさるの、また憂鬱ぎの虫ね、厭になつちまうわ」

お蓮は美しい地蔵眉を、八の字に寄せたが、直ぐ氣を變へたらしく

「ね、起きて頂戴な、今御馳走が來るのよ、それで飲み直して休みませう、ね」

「うん」

源之丞は、生欠伸をしながら、むつくりと起きて、座り直した。

と、お蓮は、隣りの部屋へ。

「八公、八公つてば、ゐないのかえ」

「うむ、姐御、いやつと、お主婦さん、お歸りなさいまし」

と、もそ〳〵としながら、顔を出したのは乾分の八公であつた。

お蓮は天照院を逃げ出す時に、外の乾分達とは喧嘩別れになつたが、仲間で薄のろ綽名のあるこの男は、もと〳〵お蓮のお氣に入りで、自然今だに連れてゐたものと見える。

「さあ、お火を起しな、その代り後で小使を上げるから、今晩は何處へでも行つて來な……」

「やあ、有難てえ」

八公小使と聞いて、元氣よく立ち上つて、臺所の方へ行く。

そのうちに、近處の仕出屋から小料理が運ばれる。やがて、八公を外に出してやると、お蓮と源之丞は、長火鉢を間に、向き合つて酒を飲み始めた。

「ねえあなた、今晩は、また夜遊びに行くんでせう？」

と、お蓮。

源之丞は、それには答へないでチビリ〳〵と盃を舐めてゐる。

「あれだけは、よして下さらない？そりや世間並の夜遊びなら、島へ行かうと、祇園へ行かうと、妾こんな女だから、ぶつゝりとも云ひませんが、ほんとうに、あればかりは、妾あなたがゐないと、命が縮まるやうな思ひがしますのよ」

お蓮は、源之丞の盃に酌をしながら、しんみりとした調子で云つた。

「止めたい、止めたいと、俺も思つてゐるのだが……」

源之丞は頂垂れたまゝ、獨り言のやうに呟いた。が、彼の頭の中では、その時、あの人を斬る刹那の、何とも知れぬ快感を、飢ゑ渇いた者が、水を飲む時のやうな悦びを、閃くやうに思ひ浮べたのであつた。

映畫界の元老　小田澄道氏死去

大連映畫界の元老小田澄道氏は昨春某事件に連坐し、九月來健康を害し東京市外中野の假寓にて療養中去る一月十二日遂に死去したが、この程發表し來る十四日午後二時から若狭町東本願寺にて告別式を執行する

同氏は香川縣出身で日露戰爭に第十一師團に従ひ酒保御用達として渡滿し戰後土木請負業に轉じ泰成公司を起して安奉線工事等に従ひ、後更らに綿糸業滿洲洋行を經營し傍ら映畫館經營をなし、その間日華貿易會社、電影株式會社、滿洲府金信託會社、人造大理石會社等の重役たりし事がある

映畫館經營は大正元年に始まり浪速館を天野、植田兩氏と共同經營し日活映畫を上映、次いで同三年春から帝國館(花月館)を經營し日活、松竹映畫を上映し、同十年春から昭和六年春まで高等演藝館を經營、松竹、帝キネ、マキノの映畫を上映し、同時に昭和四年冬から同六年春まで浪速館をも經營し東亞を上映し、その間四館(浪速、寶、演藝、帝國館)合同を畫策し元大連署長水野氏の立會で殆ど成立まで漕ぎつけた事がある、なほ現在寶館にあつて活動してゐる小田英澄氏は氏の二男である【寫眞は小田澄道氏】

大連劇場の浪曲競演　樂遊師と武藏

來る十四日初日大連劇場出演の關東代表浪曲大競演會は浪曲ファンの人氣を集め就中東家樂遊は東家樂燕の先輩で今日關東派浪曲の隆盛を見たのは師の功績に與る處大にして老て益々盛んに後進者を指導しつゝあり、東武藏は東都浪界の鬼神を以て許されてゐる藝達者の聞えが高い浪界振興同盟の盟主として東都浪曲界のために氣を吐いてゐるが、十三歳で桑馬の名で眞打となり爾來年少ながら關東派浪界の重鎭となり東派の宗家として一王國を作り元老として駒又東都浪界隨一の藝達者として定評がある

淑女倶樂部　中央映畫館上映

北村小松のシナリオには何處かに我々を捉へる力を持つてゐる、彼は近代人の捲れ易い感覺線の急所をよく知つてゐるのだ、この映畫は決して小松作品中の傑作ではないしかも何處かに捨て難い味を持つてゐる、この映畫を見ると曾つて發表された彼の「お孃さん」を思ひ出すことが出來る

物語りは雑誌「淑女倶樂部」の婦人記者細田すみ子(瀧田靜枝)を廻つてインテリ青年二人と墜落常習の迷飛行家そのいさも朗らかなラブアフエヤーを取扱かつたものである

所謂蒲田の中堅俳優總出の映畫であるが、スター級として瀧田靜枝だけでは淋しい、花岡菊子も顔を出すがホンの一寸だ、佐々木監督としては別に目立つ所はない、要するに北村小松のよさで持つてゐる映畫である

噂話

また流言蜚語一つ、曰く寶館の好調續きに氣をよくした平田眞助氏が映樂館を狙ひ▲上映々畫を物色した末新興キネマに白羽の矢を立て大々的鳴子鳴物入りで交渉を開始したといふのである▲その交渉内容と稱するものまで傳はつてゐるが、さてどこまでホントウやら▲映樂館をめぐり策士が動き長大日活館主が上映してゐることは事實である▲帝國館の二十錢興行に對し寶館の成績が注目されてゐたが、双方初日の昨夜は七時に寶館が例によつて札止めした▲そして言ふことがいゝ「腐つても鯛かも知れぬが、ザコもトト混じりで封切四本立て十錢玉二つで洋畫まで見せるのだから…」▲ところで帝國館もまた腐つても鯛の日活映畫再上映の大衆興行で大入滿員▲大日活も初日より更に客足を呼び賑はひを見せた

世界の歌姫　宮川美子孃を迎へる(一)

村岡樂童

その豊艶な容姿と斷髪をしない緑の黒髪絶えず微笑める彼女の眼元唇皮膚……總てが青春の薔薇色に彩られた輝かしきモードな少女！彼女……その名は宮川美子、昨年の一月から四月にかけて花の都巴里國立オペラ・コミックの世界の神舞臺で素晴らしい踊りに素晴らしい出來榮でプチニの「お蝶夫人」の主役をつとめて巴里の聽衆を驚嘆させしめた彼女、その艶やかなリサイタルが來る十七、十八日の兩夜滿日社主催で開かれやうとする、何と光ある彼女、幸あるマドモアゼル！

宮川美子孃は千九百十二年アメリカ加州の首都サクラメント市に生れた彼女の父は常三郎と呼び藥劑師の免状を彼地にて受け同時に藥局を開業し將來成功者として在留邦人間に羨まるゝ身の上となつたのである美子孃は早くも七歳の時からピアノを學び始めたが既に彼女の天稟が當時より嘱望されて居つたためか三度の食事よりもピアノの前に坐る事が好きな彼女であつた、食事の時にはいつもお母樣から幾度も聲をかけられてやむなく鍵盤から離れるといふ工合で食卓についてもなほ指を動かしてキーを打つ眞似をし續けると云ふ熱心振りであつた。彼女がハイスクールを卒業してカレッヂに進んだ頃から聲樂の勉強にとりかゝつたが彼女獨自の天分はこの頃からめき〳〵と表れて來て彼女の屬するルーテル教會の聖歌隊に於ては斷然すしてそのスター歌手として持て囃さるゝ所となつた

彼女がカレッヂに進んだ時大學の音樂主任教授のN氏は彼女の明敏そのものといひたい優美な旋律や曲線的な纖細さのある唄ひ振りとに感じて寧ろこの方面に聲樂方面に精進することが天分にぴつたり來ることを思ひ切つて學校を退き專心直進する決心をしてはどうかと熱心に勸誘するところがあつたが「未だ〳〵私の努力が足らん皆樣がお勸め下さる程私に自信が持てません」彼女かう謙遜してゐた。またさうだとしても未だ未だそういつは實際に持つて居なかつたろがその後間もなく彼女のくべき途に對して決定的な[illegible]なければならない一つのチャンスが到來したのであ